NTT

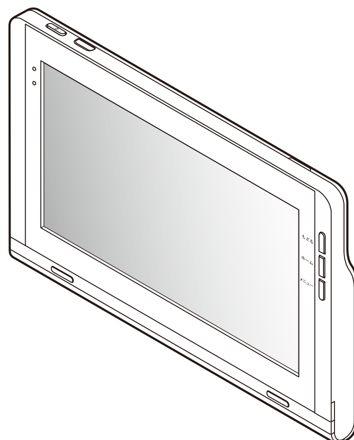
光ｉフレーム２

WDPF-703TI-R
WDPF-703TI-U

取扱説明書

このたびは、本商品をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。
- お読みになった後も、本商品のそばなどいつもお手元に置いてお使いください。



技術基準適合認証品

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

⚠危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本商品を取り扱う上での注意事項を示しています。
ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱う上で知っておくと便利な内容を示しています。

本商品は、クラス B 情報技術装置です。本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
本書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

ご使用にあたって

- ●ご使用の際は取扱説明書に従って正しくお使いください。
- ●本商品の仕様は日本国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- ●本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や万一本商品に登録された情報内容や保存したデータが消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容などは別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。また、重要なデータは外部メモリ（SD/SDHC カード、USB メモリ）に保管くださるようお願いします。
- ●本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- ●NTT東日本が提供または認めるソフトウェア（アプリ、アプリケーション、ファームウェア）以外をダウンロードして使用しないでください。
- ●本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所にお申し付けください。
- ●この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- ●本商品に搭載されているソフトウェアの解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- ●本商品（ソフトウェア含む）は、外国為替および外国貿易法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は同法による許可が必要な場合があります。

【知的財産権について】

本商品を利用してインターネット上のホームページからダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信することはできません。

【廃棄(または譲渡)される場合の留意事項】

本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータの流出などによる不測の損害を回避するために、本商品を廃棄(または譲渡)される際には、「5-3 本商品を工場出荷状態に戻す(端末の初期化)」(☞5-11 ページ)をご覧の上、本商品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いします。
レンタル商品(WDPF-703TI-R)をご利用のお客様は、破棄または譲渡することはできません。

【商標登録について】

IrSimple™、IrSS™ は Infrared Data Association の商標です。「IrSS」とは、IrSimple 1.0 準拠の片方向通信機能(Home Appliance Profile)を表します。
The IrDA Feature Trademark is owned by the Infrared Data Association and used under license therefrom.

Adobe Systems Incorporated による Adobe® [Flash® プレーヤー]または[AIR®]技術を採用しています。
この[許諾ハードウェア]は、Adobe Systems Incorporated からライセンスを受けた[Adobe® Flash® プレーヤー] [Adobe® AIR®]ソフトウェアを採用しています。Copyright© 1995-2009 Adobe Macromedia Software LLC. All Rights Reserved. Adobe、Adobe Reader、Flash および Adobe AIR は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Bluetooth® とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC の商標で、東日本電信電話株式会社はライセンスを受けて使用しています。

SD のロゴは商標です。
FSKAREN® は富士ソフトの登録商標です。
IPA フォントは、IPA の登録商標です。

FeliCa™ は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。
FeliCa™ は、ソニー株式会社の登録商標です。

その他、取扱説明書に記載されている会社名・商品名は各社の商標および登録商標です。

⚠ 危　険

電池パックについて

- 電池パックの充電は、本商品に電池パックを装着し、本商品に電源アダプタを接続する、または専用のクレードルを使用して行ってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックの端子間を短絡させないでください。電池パックを金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり保管したりしないでください。電池パックが短絡状態となり、電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れを起こしたり、短絡している金属が発熱し、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 本商品に接続するときは、電極の向きを確かめて正しく差し込んでください。間違った接続をすると、電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、本商品専用です。本商品以外の機器で使用すると、電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
  - 火の中に投入したり、加熱しない。
  - 火のそば、ストーブのそばなど高温の場所に置かない。
  - 直接はんだ付けしない。
  - 水や海水につけたり、ぬらさない。
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックの液漏れが発生したとき、異臭がするときには直ちに火気より遠ざけてください。漏れ出した電解液に引火し、発火、発煙、破裂の原因となります。
- 電池パックから漏れ出した液が目に入ったときは失明等、目に障害を与える原因となります。こすらずにすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- 電池パックに釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強い衝撃を与えたりしないでください。電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。

●使用中に電池パックが異臭を発したり、発熱したり、変色、変形その他今までと異なることに気がついたときには、本体から取り外し使用しないでください。そのまま使用すると電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。

●電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に傷害を起こす恐れがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。皮膚に炎症やけがの症状がある場合は医師に相談してください。

●電池パックは乳幼児の手の届かないところに置いてください。電池パックは飲み込むと、窒息や内臓の障害の原因となることがあります。万一飲み込んだときは直ちに医師に相談してください。

その他

●本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

⚠警 告

電池パックについて

●指定以外の電池パックを使用しないでください。電池パックの性能の違いにより、破裂したり、液漏れしたりして、けがややけどの原因となることがあります。

電源について

●付属の電源アダプタ以外を使用したり、付属の電源アダプタを他の製品に使用したりしないでください。また、付属の電源アダプタに他の USB 接続の電源コードを接続して使用したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
また、電源アダプタや電源コードに物を載せたり、掛けたりしないでください。過熱し、火災・感電の原因となることがあります。

●電源アダプタは風通しの悪い狭い場所(収納棚や本棚の後ろなど)に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。

●電源コードが傷んだ(芯線の露出・断線など)状態のまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

●電源アダプタや電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●電源アダプタを電源コンセントに接続する場合は、延長コードを使用しないでください。火災の原因となることがあります。

●本商品の電源コードは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱・劣化し、火災の原因となることがあります。

●AC100 V (50/60 Hz)の商用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。差込口が 2 つ以上ある壁などの電源コンセントに他の電気製品の電源アダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因となることがあります。

●落雷の恐れのあるときは、必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。落雷時に、火災・感電・故障の原因となることがあります。雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたりしないでください。落雷による感電の原因となることがあります。

⚠ 警 告

設置場所について

●本商品やクレードル、電源アダプタを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所
- 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
- 油・薬品などのかかる恐れがある場所
- ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所

●自動ドア、火災報知器など自動制御機器の近くに置かないでください。本商品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。

●本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用しないでください。電子機器や心臓ペースメーカなどの誤動作の原因となることがあります。
また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。

●飛行機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を OFF にしてください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。

防水機能について

●本商品は生活防水機能をサポートしますが、防水レベルは IPX4 相当です。IPX4 とは、あらゆる方向からの水の飛まつを受けても、有害な影響がないことを意味します。
濡れた手で触ったり、弱い雨の中でのご使用や水しぶきがかかる程度は問題ありませんが、水で洗ったり、水中に沈めたりすることはできません。
風呂場やシャワー室などでは使用しないでください。

●防水機能をサポートするのは本体のみです。クレードルやその他の付属品は対応しておりません。濡れた手でクレードル、電源アダプタ、ケーブルを操作したり、接続したりしないでください。漏電して、火災・感電の原因となることがあります。

●本体外部端子カバーはしっかりと閉じ、電池パックカバーは確実に取り付け、カバーが浮いている事がないよう完全に閉じていることを確認してください。また、微細なゴミ(髪の毛、繊維クズ、土や砂など)が挟まると、浸水の原因になりますので必ず取り除いてください。

●本体の生活防水は真水にのみ対応しております。温水、塩水や薬品、洗剤、汗などの飛まつには対応しておりません。

⚠警　告

●外部接続端子カバー・電池パック取り付け部周囲のゴムパッキンは、生活防水機能を維持するための重要な部品です。次のことには特にご注意ください。
- ・ゴムパッキンをはがしたり、傷つけたりしないでください。
- ・ゴムパッキンに微細なゴミ（髪の毛、繊維クズ、土や砂など）が付着すると、浸水の原因になりますので必ず取り除いてください。

●お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合は、保証の対象外となります。

その他

●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。本商品の電源を OFF にする、本商品をクレードルから外す、または電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所またはお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、本商品やクレードル、電源アダプタ、電源コード、ケーブルの内部などに水が入った場合は、すぐに本商品の電源を OFF にする、本商品をクレードルから外す、または電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると漏電して、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品のすき間などから内部に金属類や燃えやすい物などの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源を OFF にする、または電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●本商品の画面が映らない、音が出ないなどの故障状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。本商品の電源を OFF にする、本商品をクレードルから外す、または電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、落としたり、破損した場合は、すぐに本商品の電源を OFF にする、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品から異常音がしたり、本商品が熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電源を OFF にする、本商品をクレードルから外す、または電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

⚠ 警　告

- 歩行中に、絶対に本商品を操作したり、見たりしないでください。転倒、交通事故などの原因となることがあります。
- クレードルの充電端子部分に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 液晶ディスプレイが破損し、液晶が漏れ出した場合は、液晶を吸い込んだり飲み込んだりしないでください。万一、口に入った場合は、すぐに吐き出し、うがいをして、速やかに医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、直ちに水でよく洗浄して、速やかに医師に相談してください。

  液晶ディスプレイが破損している場合は手を触れないでください。けがの原因となることがあります。
- 本商品やクレードル、ケーブル類、電源コード、電源アダプタを熱器具に近づけないでください。ケースやケーブルなどが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- クレードルの端子間は金属類を接触させないでください。クレードル本体や金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。
- 本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

⚠ 注　意

電池パックについて

- 電池パックは 2 年程度で交換してください。長時間電池パックを装着したままでご使用になると、液漏れによるトラブルが発生する場合があります。
- 電池カバーを開けて使用しないでください。電池カバーを開けたまま使用すると、発火、発熱、発煙、破裂、液漏れなどの原因となることがあります。指定の電池パックを使用し、電池カバーを閉めてご使用ください。
- 電池パックを一般のごみと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、当社のサービス取扱所にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

⚠注 意

電源について

- 電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。
- 電源プラグと電源コンセント間のほこりは、定期的に取り除いてください。火災の原因となることがあります。清掃の際は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。火災・感電の原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電池パックを本商品から取り外し、電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 電源アダプタの電源プラグは、電源コンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

設置場所について

- ぐらついた台の上や傾いた場所、振動、衝撃の多い場所など、不安定な場所に置かないでください。
  また、クレードルを利用せず本体平置き設置する場合、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 屋外には設置しないでください。屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。
- 塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品が落下した場合にけがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。

その他

- 本商品や電源アダプタを布や布団などでおおった状態で使用しないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- スピーカおよびヘッドホン使用時は適度な音量でご使用ください。音量が大きすぎると耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になることがあります。

STOP お願い

電池パックについて

●本体電池カバー内の電池パック取り付け部、及び電池パックの電極面部分には手を触れないようにしてください。故障の原因になる場合があります。

設置場所について

●本商品を正常にお使いいただくために、次のような場所への設置は避けてください。
- ・ほこりや振動が多い場所
- ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
- ・ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁気を発生する装置が近くにある場所
- ・特定無線局のある屋内
- ・盗難防止装置など 2.4 GHz 周波数帯域を利用している装置のある屋内
- ・高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所

●無線 LAN アクセスポイントと本商品の距離が近すぎると無線通信でエラーが発生する場合があります。1 m 以上離してお使いください。

●本商品とコードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、無線通信が切れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いの装置が正常に利用できるように設置場所を見直してください。

●本体および付属品の過度な温度上昇を防ぐため、本商品は、前後左右 5 cm 以内に、壁や物がない場所に設置してください。

その他

●落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

●本商品に殺虫剤などの揮発性の物をかけたりしないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。変形や変色の原因となることがあります。

ご利用前の注意事項

日頃のお手入れ

●本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。

●液晶ディスプレイが汚れたら、市販のクリーニングクロスで軽くふいてください。

操作に関する注意事項

●次のようなときは、本商品の電源を OFF にしたり、本商品をクレードルから外したり、電源アダプタを電源コンセントから抜いたりしないでください。故障の原因となることがあります。

・画面に「電源を抜かないでください。」と表示されているとき
・本商品の起動中
・ファームウェアのアップデート中
・ファイル操作中および操作直後

お客様情報に関する注意事項

●本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を受ける恐れがありますので、データの管理には十分お気をつけください。

●本商品を廃棄(または譲渡)される場合は、本商品内のデータを必ず消去してください。データの消去方法は本書の「5-3 本商品を工場出荷状態に戻す(端末の初期化)」(☞ 5-11 ページ)に記載された手順に従って実施してください。

レンタル商品(WDPF-703TI-R)をご利用のお客様は、破棄または譲渡することはできません。

SD/SDHC カード/ USB メモリに関する注意事項

●SD/SDHC カード/ USB メモリを挿入するときは、正しい挿入方向をご確認ください。無理な力を加えて挿入をすると、SD/SDHC カード/ USB メモリまたは本商品を破損する恐れがあります。

●データの読み込み中、書き込み中、アクセス中に、SD/SDHC カード/ USB メモリを本商品から取り外したり、本商品の電源を OFF にしたり、またはリセットボタンを押さないでください。SD/SDHC カード/ USB メモリに保存されているデータまたは本商品にて作成中のデータが壊れる場合や本商品が正常に動作しない場合があります。

なお、SD/SDHC カード/ USB メモリを本商品に挿入または取り外す場合は、本商品の電源を OFF にしてから行ってください。

●多数のファイルが保存されている SD/SDHC カード/ USB メモリを挿入した場合、読み込みに時間がかかることがあります。その間、他の操作および処理が正常に行われない場合があります。

- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをお勧めします。
- SD/SDHC カード／ USB メモリのデータ消失に関して、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- SD/SDHC カードの金属端子面には手や金属で触れないでください。

無線 LAN および Bluetooth に関する注意事項

無線 LAN および Bluetooth に関する注意事項

本商品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1　本商品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認して下さい。

2　万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、取扱説明書巻末に記載のお問い合わせ先へご連絡いただき、混信回避のための処置などについてご相談下さい。

3　その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことがおきたときは、取扱説明書巻末に記載のお問い合わせ先へご連絡下さい。

- 本商品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
  - 強い磁界、静電気、電波障害が発生する場所（電子レンジ付近など）
  - 金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋
  - 異なる階の部屋同士
- 本商品と同じ無線周波数帯の無線機器が、本商品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 本商品は、技術基準適合認証を受けていますので、本商品を分解・改造した場合、法律で罰せられることがあります。
- 本商品は 2.4 GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として FH-SS 方式、DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 10 m または 40 m です。

●IEEE802.11b を使用する機器および IEEE802.11g を使用する機器が混在している場合は、IEEE802.11g を使用する機器のスループットが著しく下がることがあります。

本商品に表示した 2. 4FH1／DS4／OF4 ▬ ▬ ▬ は、次の内容を示します。

2.4	使用周波数帯	2.4GHz 帯
FH ／ DS ／ OF	変調方式	FH-SS, DS-SS および OFDM 方式
1 ／ 4	想定干渉距離	10 m 以下／ 40 m 以下
▬ ▬ ▬	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であること

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用して本商品と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる
悪意のある第三者により傍受されることで ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される
悪意のある第三者により傍受されることで無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流したり、不正に通信を利用する（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、本商品や無線 LAN アクセスポイントなどの無線 LAN 機器は、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
無線 LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が行われていない場合があります。

したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、本商品や無線LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定を取扱説明書に従って行ってください。
なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありえますので、ご理解の上ご使用ください。
セキュリティの設定などについて、ご不明な点があれば、「5-8 保守サービスのご案内」（☞5-22 ページ）記載のお問い合わせ先へご連絡ください。
当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。
セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

目　次

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書の構成

1 お使いになる前に
お使いになる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

2 ご利用前の準備
最初に行わなければならない設定を説明しています。

3 基本的な機能
本商品の基本的な機能について説明しています。

4 設定
無線LANの設定、ファームウェアの更新、ホーム画面の壁紙設定など、本商品の設定の操作手順を説明しています。

5 付録
故障かな？と思ったときの確認方法や用語集、仕様などを記載しています。

操作説明のページの構成

タイトル
目的ごとにタイトルがつけられています。

操作手順説明
順番に操作を説明しています。

章タイトル
章ごとにタイトルがつけられています。

ワンポイント／お知らせ／お願い

〈ワンポイント〉
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明です。

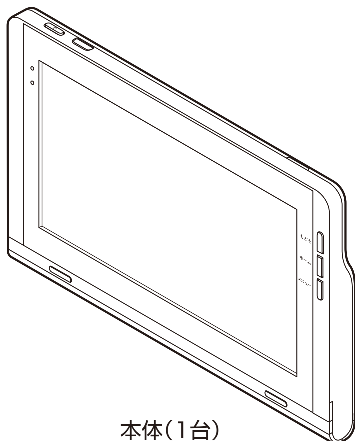
〈お知らせ〉
この表示は、本商品を取り扱う上での注意事項を示します。

〈お願い〉
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。

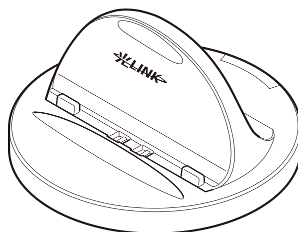
※本書に掲載している画面は実際と異なる場合があります。

1-1 梱包内容の確認

■本体（1 式）

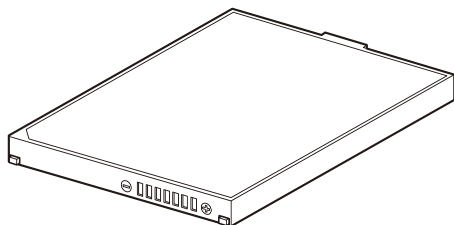


本体（1台）

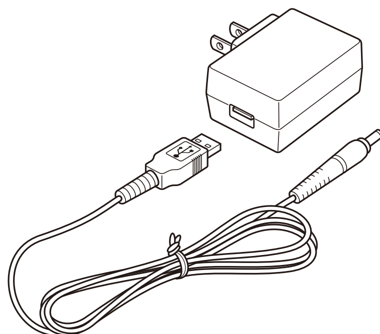


クレードル（1台）

■付属品



電池パック（1個）
※本体にセットし
充電してお使いください。
（☞ 2-1 ページ）



電源アダプタ（1式）

・取扱説明書（本書1冊）　・クイックガイド（1枚）　・無線注意ラベル（1枚）

・「NTT東日本 フレッツ･マーケットサポートセンタ」シール（1枚）

・保証書（1枚） ※レンタル商品（WDPF-703TI-R）には同梱されません。

●セットに足りない物があったり、取扱説明書に乱丁･落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
●実際の形状がイラストと異なる場合があります。

1-2 本商品の特徴

見やすいワイドカラーディスプレイ
7インチワイドカラーディスプレイを採用し、大きくきれいな画面で見やすく、使いやすいタッチパネルです。

ワイヤレス機能
ワイヤレス機能を使ってネットワークに接続できます。

「フレッツ・マーケット対応」
ニュースや天気、レシピなど自分が興味あるコンテンツを見ることができます。(「フレッツ・マーケット」の申し込みが必要です。)

「スライドショー」
写真や画像をスライドショーで楽しむことができます。(☞ 3-9 ページ)

音楽再生
本体に内蔵のステレオスピーカやヘッドホン(別売)で音楽が楽しめます。
(☞ 3-19 ページ)

動画再生
大きくきれいな画面で動画を楽しめます。(☞ 3-26 ページ)

写真閲覧
本商品やデジタルカメラなどで撮影した写真や画像を表示することができます。
(☞ 3-26 ページ)

インターネット機能
フルブラウザ機能で快適にウェブページを見ることができます。
(☞ 3-33 ページ)

クレードル
充電機能付きのクレードルにより、置くだけで充電できます。(☞ 2-3 ページ)

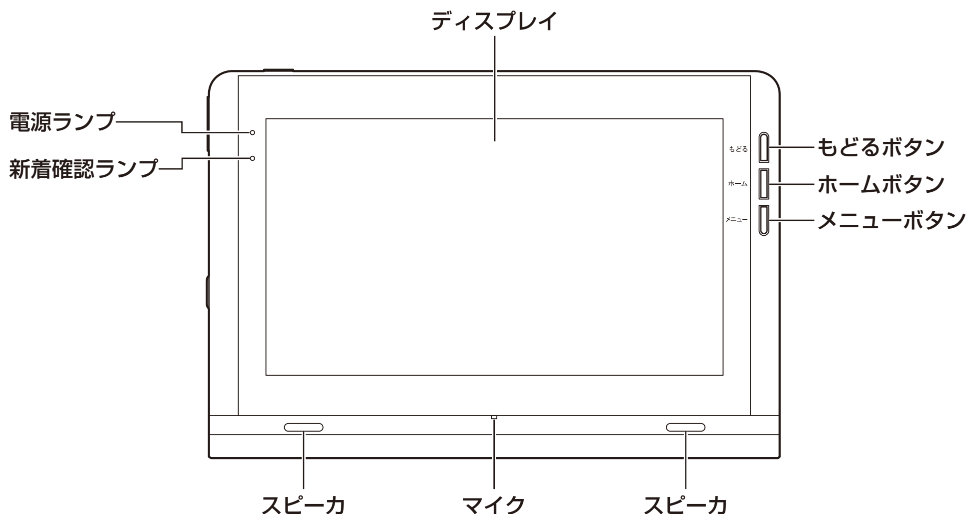
カメラ機能
写真や動画を撮影できます。
(☞ 3-47 ページ)

PDF 閲覧
文書(PDF)ファイルを表示することができます。
(☞ 3-52 ページ)

生活防水対応
濡れた手で触ったり水しぶきがかかったりと、日常生活のちょっとした水濡れにも安心です。(☞ 8 ページ)

1-3 各部の名称とはたらき

【前面】



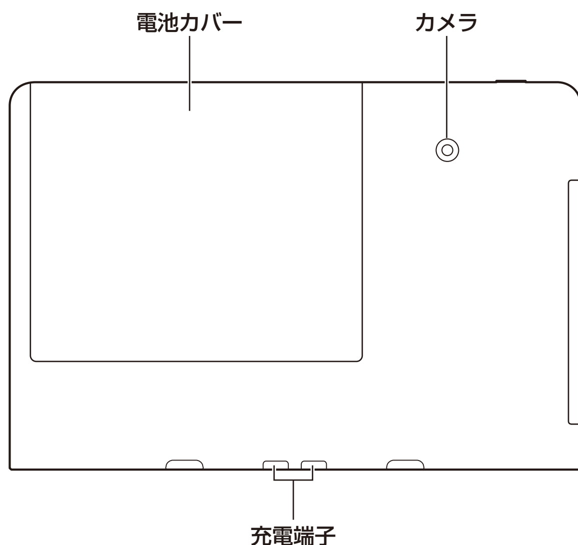
●ボタンの説明

ボタンの種類	説　明
もどるボタン	一つ前の画面を表示するときに使います。
ホームボタン	ホーム画面(☞ 3-1 ページ)を表示するときに使います。 ※1 秒以上長押しすると、最近使用したアプリが表示されます。
メニューボタン	メニューを表示するときに使います。 ※1 秒以上長押しすると、ソフトウェアキーボードが表示されます。 (アプリや画面によっては表示されない場合があります。)

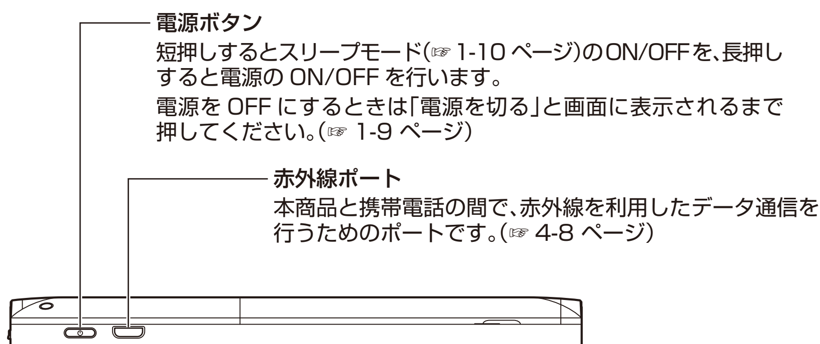
●ランプ表示

ランプの種類	ランプのつきかた	本商品の状態
電源ランプ	点灯(黄緑)	電源が ON のとき
	点滅(黄緑)	電池残量が 20 %未満のとき
	点灯(橙)	充電中のとき
	消灯	電源が OFF のとき
新着確認ランプ	アプリに新着情報がある場合に点灯または点滅します。 ランプのつきかたはアプリにより異なります。	

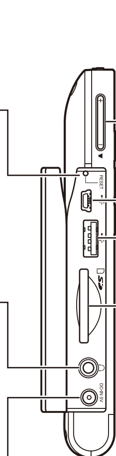
【背面】


電池カバー
カメラ
充電端子

【天面】


電源ボタン
短押しするとスリープモード(☞ 1-10 ページ)のON/OFFを、長押しすると電源の ON/OFF を行います。
電源を OFF にするときは「電源を切る」と画面に表示されるまで押してください。(☞ 1-9 ページ)
赤外線ポート
本商品と携帯電話の間で、赤外線を利用したデータ通信を行うためのポートです。(☞ 4-8 ページ)

【左側面】



リセットボタン(RESET)
本商品を再起動するときに使います。
爪楊枝などの先端の細い棒状の物を使用して、押してください。

ヘッドホン端子
ヘッドホンジャック(ステレオミニジャック Φ 3.5mm)を差し込みます。
※本商品では、マイク付 4 極端子タイプのヘッドホンをご使用の場合、正常に動作しない場合があります。

電源アダプタ端子
電源アダプタの DC プラグを差し込みます。

音量ボタン
スピーカやヘッドホン(別売)から聞こえる音量を調整します。
[+]を押すと音量が大きくなり、[−]を押すと音量が小さくなります。

USB ポート(Type miniB)
パソコンと接続します。
(☞ 2-6 ページ)

USB ポート(Type A)
USB 機器を接続します。

メモリカードスロット
SD/SDHC カードを装着します。

【画面】

画面上部のステータスバーについて説明します。
ステータスバーには、本商品からの通知や本商品の状態を示すメッセージやアイコン、時刻などが表示されます。
ステータスバーを下にフリックすると通知やメッセージの内容を確認することができます。



（画面はフレッツ・マーケットを申し込む前の例です。）

※画面は実際と異なる場合があります。

●ステータスバーに表示されるアイコンについて

アイコン	説　明	表示位置
（アラームアイコン）	アラーム機能をセットしているときに表示されます。	B
	電池パックの電池残量を表示します。	B
（電池アイコン）	電池残量がありません。 すぐに充電を行ってください。	
（電池アイコン）	電池残量がほとんどありません。 すぐに充電を行ってください。	
（電池アイコン）	電池残量が少なくなっています。 早めに充電を行ってください。	
（電池アイコン）	電池残量は十分あります。 そのままお使いください。	
（充電中アイコン） ↓ （充電中アイコン）	電池パックの充電中にアニメーション表示されます。	

アイコン	説　明		表示位置
	文字入力中に表示されます。		B
あ	ひらがな入力キーボードを選択したときに表示されます。		
_ｶ	半角カタカナ入力キーボードを選択したときに表示されます。		
カ	全角カタカナ入力キーボードを選択したときに表示されます。		
1	数字入力キーボードを選択したときに表示されます。		
_a	半角英字入力キーボードを選択したときに表示されます。		
a	全角英字入力キーボードを選択したときに表示されます。		
	無線 LAN アクセスポイントとの無線 LAN 接続の電波状態が表示されます。 ※無線 LAN アクセスポイントに接続できていない場合、アイコンは表示されません。		B
	受信レベル：非常に弱い 無線 LAN アクセスポイントと通信できません。電波状態の良い場所に移動してください。		
	受信レベル：弱い 無線 LAN アクセスポイントとの通信が途切れることがあります。電波状態の良い場所に移動してください。		
	受信レベル：普通	無線 LAN アクセスポイントとの通信は良好です。そのままお使いください。	
	受信レベル：強い		
	受信レベル：非常に強い		
	Bluetooth を有効にすると表示されます。 ※他の Bluetooth 機器からペア設定要求があった場合に、表示位置 A に表示されることがあります。		B
	Bluetooth 対応機器と接続されると表示されます。		B
↓ ↓	GPS を有効にし、GPS 機能を利用すると位置測位要求により、現在の位置情報を取得します。現在位置の測位中にアニメーション表示されます。 ※ 位置測位要求を行うには、別途アプリが必要になります。 それに対応するアプリの有無については、巻末の本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ先、もしくはアプリ一覧を掲載している、以下の URL でご確認ください。 （当社ホームページ：http://flets.com/fletsmarket/applist.html）		B
	GPS による現在位置の測位が完了すると表示されます。		B

アイコン	説　明	表示位置
	データをダウンロードしているときにアニメーション表示されます。	A
	データのダウンロードが完了したときに表示されます。	A
	本商品に装着された SD/SDHC カード／ USB メモリが準備中のときに表示されます。本商品に SD/SDHC カード／ USB メモリを装着すると表示され、準備が完了すると消えます。	A
	内部メモリの空き容量が少なくなったときに表示されます。	A
	音楽アプリで楽曲を再生中に表示されます。	A
	メッセージや警告を通知するときに表示されます。	A
	アラーム中やスヌーズ中に表示されます。	A
	利用可能なオープンネットワークがあるときに表示されます。	A
	本商品とパソコンを USB 接続したときに表示されます。	A

1-4 基本操作

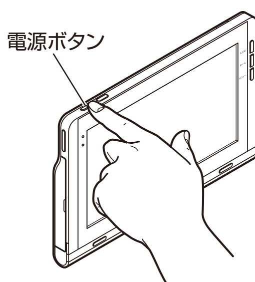
本商品の基本操作について説明します。
本商品の操作は、本体の右前面および天面、左側面に配置されている各種のボタン、画面上に表示されるアイコン、ボタンなどによって行います。

- 電源の ON/OFF について(☞下記)
- スリープモードについて(☞ 1-10 ページ)
- 画面上の操作について(☞ 1-11 ページ)
- 文字入力について(☞ 1-13 ページ)

■電源の ON/OFF について

●電源を ON にする

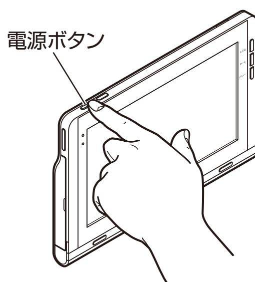
本商品の電源を ON にするときは、天面の電源ボタンを「光 LINK」のロゴが表示されるまで押しつづけます。しばらくすると、初期設定ウィザード(☞2-10 ページ)、またはホーム画面(☞3-1 ページ)が表示されます。



※電源を ON にし、初期設定ウィザードまたはホーム画面が表示されるまでの間に「準備中です」とメッセージが表示されます。このメッセージが表示されてから、初期設定ウィザードまたはホーム画面が表示されるまでの間に時間がかかる場合があります。

●電源を OFF にする

本商品の電源を OFF にするときは、天面の電源ボタンを「電源を切る」と画面に表示されるまで押しつづけます。画面に表示される[OK]ボタンをタップします。



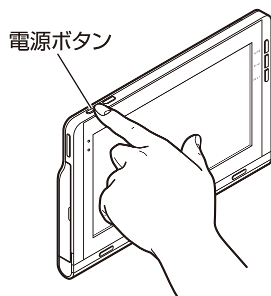






■スリープモードについて

※スリープモードの設定は(☞ 4-10 ページ)を参照してください。



●スリープモードにする

本商品をスリープモードにするときは、天面の電源ボタンを押します。

●スリープモードを解除する

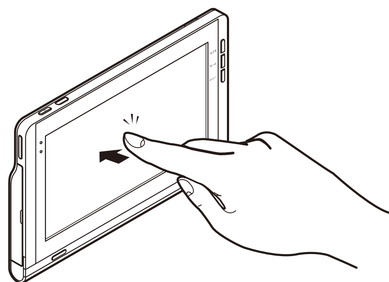
本商品のスリープモードを解除するときは、天面の電源ボタンを押します。

スリープモードにする前の状態で画面が、表示されます。

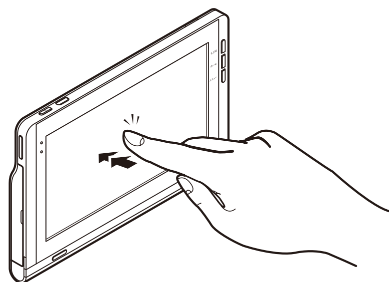
■画面上の操作について

画面上の操作は、指先で行います。
可能な操作は、「タップ」および「ダブルタップ」、「長押し」、「スライド」、「フリック」、「ピンチアウト」、「ピンチイン」です。

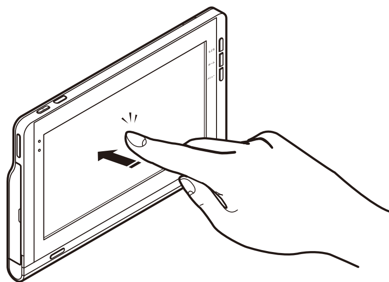
タップ　：指先で、画面を軽く「ポン」とたたくことです。アプリの起動やリンクへのジャンプなどに使います。



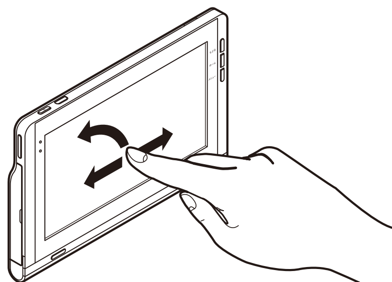
ダブルタップ　：指先で、画面を軽く続けて 2 回「ポンポン」とたたくことです。ブラウザの画面や写真を拡大したいときなどに使います。



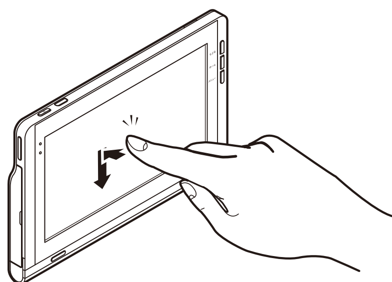
長押し　：指先で、画面を軽く押し続けることです。日付や時刻の設定の値を連続して変更するときなどに使います。



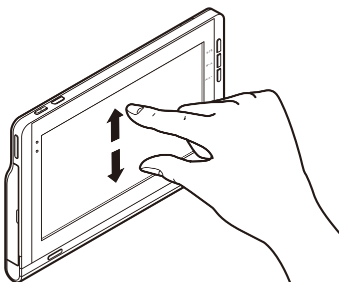
スライド　：画面に触れたまま、指先を移動させることです。
アイコンを移動したり、スライダーを操作するときに使います。



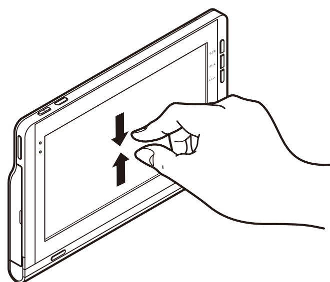
フリック　：指先で、画面に触れたまま画面をこすることです。ステータスバーの通知などを見るときなど、隠れている画面や次の画面などを見るときに使います。



ピンチアウト　：２本の指をつまむようにして画面につけ、指を広げるように動かすことです。
ブラウザの画面や写真を拡大するときなどに使います。



ピンチイン　：２本の指を広げた状態で画面につけ、つまむように指を動かすことです。
拡大表示したブラウザの画面や写真などを縮小するときなどに使います。

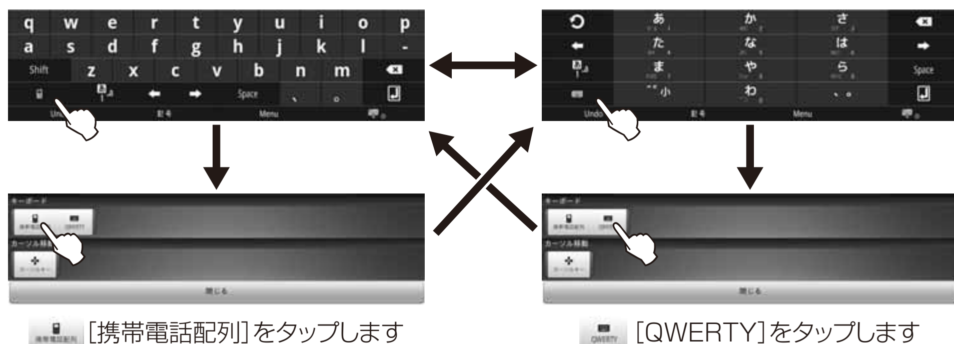


■文字入力について

本商品の文字入力は、画面に表示される「ソフトウェアキーボード」（以下「キーボード」と呼びます）を使って行います。
キーボードは、「キーボード配列（QWERTY）」と「携帯電話配列」の 2 種類のキー配列が選べます。携帯電話の文字入力に慣れた方は「携帯電話配列」を選択されると便利です。
キーボードは、文字入力が必要なときに文字入力欄をタップすると、自動的に画面下部に表示されます。

●キー配列の切り替えについて

各キー配列の ／ をタップするか、 ／ を 1 秒以上長押しすると表示される ／ をタップします。



[携帯電話配列] をタップします　　[QWERTY] をタップします


ワンポイント

● カーソルキーとは

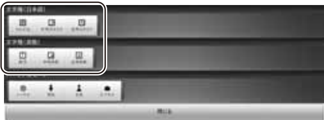
文章の編集（コピー・切り取り・貼り付け）をするときに使うキーボードです。
各キー配列の ／ を 1 秒以上長押しして表示された [カーソルキー] をタップすると表示されます。



[戻る] をタップすると元のキー配列に戻ります。

●キーボードについて

入力する文字に合わせて 3 種類のキーボードと、文章の編集などを行うためのキーボードの計 4 種類を搭載しています。キーボードは以下の 2 通りの方法で変更できます。

- をタップする:「ひらがな入力」→「半角英字入力」→「数字入力」→「ひらがな入力」の順に切り替わります。
- を 1 秒以上長押し:  が表示されます。

		キーボード配列(QWERTY)	携帯電話配列
文字種(日本語)	ひらがな	＜日本語入力キーボード＞ ローマ字でひらがなを入力できます。	＜日本語入力キーボード＞ ひらがなを入力できます。
	半角カタカナ	＜日本語入力キーボード＞ ローマ字で半角のカタカナを入力できます。	＜日本語入力キーボード＞ 半角のカタカナを入力できます。
	全角カタカナ	＜日本語入力キーボード＞ ローマ字で全角のカタカナを入力できます。	＜日本語入力キーボード＞ 全角のカタカナを入力できます。
文字種(数字/記号)	数字	＜数字/記号入力キーボード＞ 数字、記号を入力できます。	＜数字/記号入力キーボード＞ 数字、記号を入力できます。
文字種(英字)	半角英数	＜英語入力キーボード＞ 半角のアルファベットを入力できます。	＜英語入力キーボード＞ 半角のアルファベットを入力できます。
	全角英数	＜英語入力キーボード＞ 全角のアルファベットを入力できます。	＜英語入力キーボード＞ 全角のアルファベットを入力できます。
[閉じる]		文字種を指定する画面を閉じて、入力画面に戻ります。	

●予測変換について

日本語入力で 1 文字目を入力すると、入力した文字に対して変換候補を予測して表示し、さらに文字を入力していくと、変換候補が絞り込まれていきます。
絞り込まれた変換候補から選択して変換を確定します。
辞書の予測変換機能･学習機能により、以前に使用した単語は変換候補の上位に表示されます。
予測変換機能には以下の 2 つがあります。

- 近似予測変換:入力された 1 文字～数文字の読みから単語を予測する
- 連帯予測変換:直前の入力につながる単語を予測する

パーソナルモードを指定することで、モードにあった近似予測変換、連帯予測変換の候補を表示したり、学習を切り替えて使用することができます。
パーソナルモードは以下の方法で設定します。

- を 1 秒以上長押し: が表示されます。

		キーボード配列(QWERTY)	携帯電話配列
パーソナルモード	ノーマル	ノーマルモード: 一般的な言葉を予測変換候補として表示	
	男性	男性モード: 男性がよく使う言葉を予測変換候補として表示	
	女性	女性モード: 女性がよく使う言葉を予測変換候補として表示	
	ビジネス	ビジネスモード: ビジネスでよく使う言葉を予測変換候補として表示	
[閉じる]		文字種を指定する画面を閉じて、入力画面に戻ります。	

〈日本語入力キーボード〉

漢字、ひらがな、カタカナなどの日本語入力するときに使います。

キーボード配列（QWERTY）
日本語をローマ字で入力します



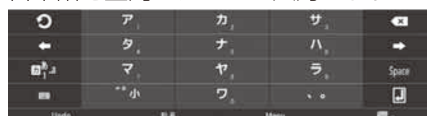
携帯電話配列
日本語をひらがなで入力します



日本語を半角カタカナで入力します



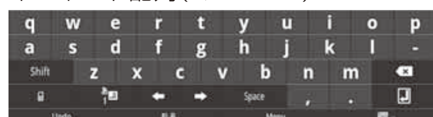
日本語を全角カタカナで入力します



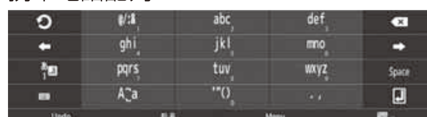
〈英語入力キーボード〉

アルファベットを入力するときに使います。

キーボード配列（QWERTY）



携帯電話配列



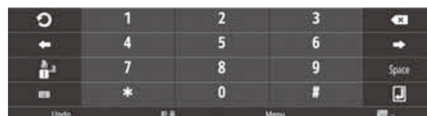
〈数字／記号入力キーボード〉

数字や記号などを入力するときに使います。

キーボード配列（QWERTY）



携帯電話配列





ワンポイント

● **キーボードを隠すには**
キーボードの右下にある をタップしてください。表示中のキーボードを隠すことができます。

● **キーボードを再表示するには**
文字入力欄をタップするか、メニューボタンを 1 秒以上長押ししてください。キーボードが表示されます。

〈全キーボードに共通のキーについて〉

キー	説明
Undo	直前に行った操作を取り消し、1 つ前の状態に戻すときに使います。
記号	記号を入力するときに使います。
Menu	各種機能メニューを表示します。 [FSKAREN 設定]入力の各種設定を行うときに使います。キーボード設定、キー操作設定、変換設定、辞書設定、学習リセットなどを行うことができます。 ●文字未入力時 記号、顔文字、定型文、区点入力を選択し入力できます。 ●文字入力時 ワンタッチ変換(携帯電話配列のみ)、単漢字、姓名優先を選択し予測変換候補を表示できます。 ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数、全角英数を選択し選んだ文字種に強制的に変換することができます。
▼	キーボードエリアを閉じ、変換候補エリアを拡大表示するときに使います。
▲	キーボードエリアを開き、変換候補エリアを縮小表示するときに使います。 記号、顔文字、定型文の場合はキーボードエリアを開き、一覧表示を閉じます。
文節変換	文節変換をするときに使います。 文節拡大：変換する文節の区切りを 1 文字拡大します。 文節縮小：変換する文節の区切りを 1 文字縮小します。
かな英数	日本語入力時に英数字の変換候補を表示するときに使います。
(キーボードアイコン)	キーボードを閉じるときに使います。

〈特殊キーについて〉

文字キー以外の特殊キーについて説明します。

キー	説明
[あ/1 key]	キーボード配列およびキーボードを切り替えるときに使います。
[← key]	左方向にカーソルを動かすときに使います。 候補選択時は、現在選択している項目の 1 つ左の候補を選択します。
[→ key]	右方向にカーソルを動かすときに使います。 候補選択時は、現在選択している項目の 1 つ右の候補を選択します。
Space	スペース(空白)を入力するときに使います。 候補選択時は、現在選択している項目の 1 つ右の候補を選択します。
[⌫ key]	文字を削除するときに使います。入力カーソルの前の 1 文字を削除します。 漢字変換中(未確定状態)は変換前のひらがなに戻します。
Shift キーボード配列(QWERTY)のみ	Shift の状態を OFF から ON に切り替えるときに使います。 Shift を ON にすると、大文字入力ができます。
Shift キーボード配列(QWERTY)のみ	Shift の状態を ON から OFF に切り替えるときに使います。 Shift を OFF にすると、小文字入力ができます。
Alt キーボード配列(QWERTY)のみ	キーボードの文字種が数字/記号のとき、表示されます。 タップすると、別の記号を入力できるようになります。
Alt キーボード配列(QWERTY)のみ	キーボードの文字種が数字/記号のとき、表示されます。 タップすると数字、記号を入力できるようになります。
゛゜小 (携帯電話配列のみ)	日本語入力キーボードでは、「っ」、「ょ」などの促音や拗音を入力するときに使います。 例:「つ」を入力した後にタップすると「っ」に変換できます。
A⇔a (携帯電話配列のみ)	英語入力キーボードでは、大文字と小文字の入力切り替えに使います。
[↵ key]	入力した文字を確定し、文字入力を終了するときに使います。文字入力欄によっては、自動的にキーボードが隠れます。
[↺ key] (携帯電話配列のみ)	文字入力時にキーをタップしすぎたときなどに、一つ前の文字に戻りたいときに使います。

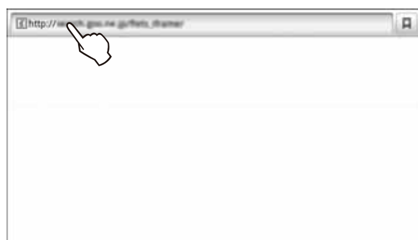
●文字入力のしかた(キーボード配列)

キーボード配列のキーボードを使った各種の文字の入力方法について説明します。
操作はブラウザの検索サイトで「NTT フレッツ光」という検索キーワードを入力する例で説明します。

※携帯電話配列のキーボードを使った入力方法は、「●文字入力のしかた(携帯電話配列)」(☞ 1-22 ページ)を参照してください。

1 ブラウザの検索キーワード入力欄をタップする

英語入力キーボードが表示されます。



2 Shift キーをタップする

大文字入力の英語入力キーボードに切り替わります。



3 N T T の各キーをタップする

入力欄に「NTT」と入力されます。
⏎ キーをタップし確定します。



4 Space キーをタップする

スペース(空白)が入力され、入力欄に「NTT 」と入力されます。



5 キーを2回タップする

日本語入力キーボードに切り替わります。

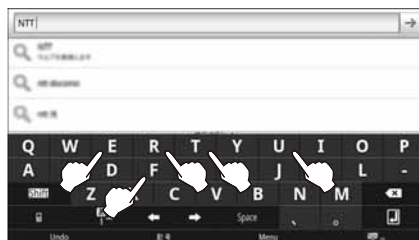


6 F U R E T T U の各キーをタップする

変換候補欄に「フレッツ」が表示されます。

※辞書に登録されてないカタカナ用語などは、最後の文字まで入力しないとカタカナの変換候補が表示されない場合があります。

※一度「フレッツ」を入力した場合は、最初の F U キーをタップしただけで、「フレッツ」が表示される場合があります。



7 変換候補から「フレッツ」を選択(タップ)する

入力欄に「NTT フレッツ」と入力されます。

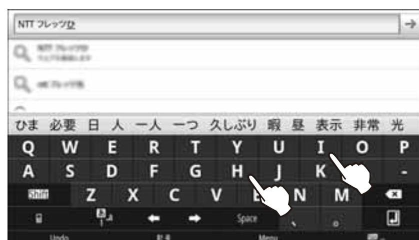


8 H I の各キーをタップする

変換候補が表示されます。

変換候補に「光」が表示されない場合は、キーボードエリアの右下にある ▼ をタップすると、変換候補の一覧が表示されます。一覧を閉じる場合は ▲ をタップしてください。

※変換する文字や辞書の学習機能により、表示される変換候補が異なります。
変換したい候補が見つからない場合は、次の文字「か」「り」を順に入力してください。



9 変換候補から「光」を選択(タップ)する

入力欄に「NTT フレッツ光」と入力されます。



10 すべての文字入力が終わったら、 (確定)をタップする

キーボードが隠れ、文字入力が終了し、検索が開始され、検索キーワード「NTT フレッツ光」に関連した情報が表示されます。

※文字入力欄によっては、キーボードが隠れない場合があります。その場合はキーボードの右下にある をタップしてください。キーボードが隠れます。



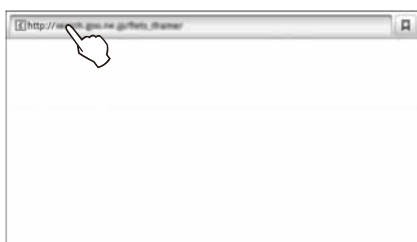
●文字入力のしかた（携帯電話配列）

携帯電話配列のキーボードを使った各種の文字の入力方法について説明します。
操作はブラウザの検索サイトで「NTT　フレッツ光」という検索キーワードを入力する例で説明します。

※キーボード配列のキーボードを使った入力方法は、「●文字入力のしかた（キーボード配列）」（☞ 1-19 ページ）を参照してください。

1 **ブラウザの検索キーワード入力欄をタップする**

英語入力キーボードが表示されます。



2 **[mno] キーを 2 回タップし、「n」が入力された後、[A⇔a] をタップする**

入力欄に「N」と入力されます。



3 **[tuv] キーをタップし、「t」が入力された後、[A⇔a] をタップする**

入力欄に「NT」と入力されます。



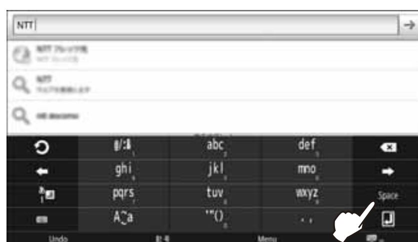
4 **手順 3 と同じ操作を行い、「T」を入力する**

入力欄に「NTT」と入力されます。
[↵] キーをタップし確定します。



5 Space キーをタップする

スペース(空白)が入力され、入力欄に「NTT 」と入力されます。



6 キーを２回タップする

日本語入力キーボードに切り替わります。



7 は キーを３回タップして「ふ」を入力し、ら キーを４回タップして「れ」を入力し、た キーを３回タップした後 ゛゜小 キーをタップして「っ」を入力し、た キーを３回タップして「つ」を入力する

変換候補欄に「フレッツ」が表示されます。

※辞書に登録されてないカタカナ用語などは、最後の文字まで入力しないとカタカナの変換候補が表示されない場合があります。

※一度「フレッツ」を入力した場合は、最初の「ふ」を入力しただけで、「フレッツ」が表示される場合があります。



8 変換候補から「フレッツ」を選択(タップ)する

入力欄に「NTT フレッツ」と入力されます。



9 は キーを 2 回タップし、「ひ」を入力する

変換候補が表示されます。
変換候補に「光」が表示されない場合は、キーボードエリアの右下にある ▼ をタップすると、変換候補の一覧が表示されます。一覧を閉じる場合は ▲ をタップしてください。

※変換する文字や辞書の学習機能により、表示される変換候補が異なります。
変換したい候補が見つからない場合は、次の文字「か」「り」を順に入力してください。



10 変換候補から「光」を選択（タップ）する

入力欄に「NTT　フレッツ光」と入力されます。



11 すべての文字入力が終わったら、（確定）をタップする

キーボードが隠れ、文字入力が終了し、検索が開始され、検索キーワード「NTT　フレッツ光」に関連した情報が表示されます。

※文字入力欄によっては、キーボードが隠れない場合があります。その場合はキーボードの右下にある をタップしてください。キーボードが隠れます。



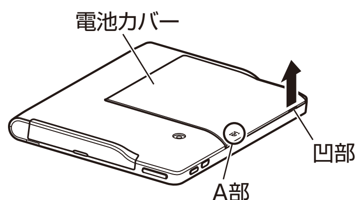
2-1 設置と接続

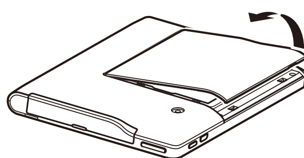
本商品のご購入時、またはレンタル時は、本体に電池パックがセットされていません。
最初に付属の電池パックを本体にセットしたあと、充電を行います。
本商品を設置し充電する方法は、付属のクレードルを利用して設置(充電)する方法と、クレードルを利用しないで設置(充電)する方法の 2 通りがあります。
使用用途や設置環境に合わせて設置してください。

■電池パックの取り付けかた

① 電池カバーを開ける

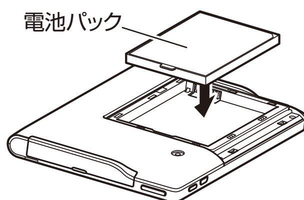
電池カバーの凹部に爪をかけて 1cm ほど引き上げ、本体と電池カバーのツメを外します。A 部付近にあるツメも外して、電池カバーの右側から左側へ持ち上げるようにして取り外します。
※無理に力を入れて引き上げると部品が壊れる恐れがありますので、ご注意ください。





② 電池パックを取り付ける

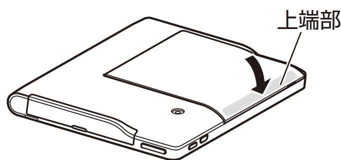
電池パックのラベル面が上になるようにして、本体と電池パックの金属端子をあわせてからはめ込んでください。



③ 電池カバーを取り付ける

本体下側のツメと電池カバー下端部のツメを合わせ、電池カバー上端部を均一に押さえて取り付けます。電池カバーの周辺部を指で軽く押さえて、しっかり閉めてください。





2 ご利用前の準備

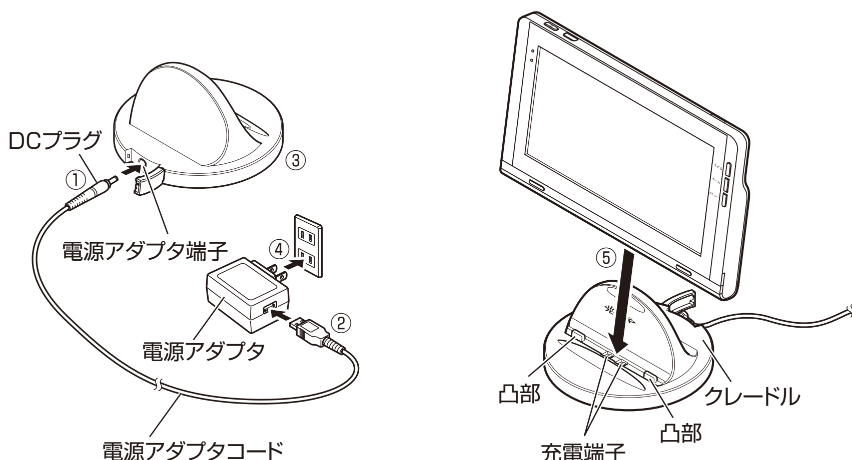
STOP **お願い**

- はじめてお使いのときや、電池パックを交換したときは十分に充電してから使用してください。
- 電池カバーはしっかり閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下する恐れがあります。
- 本体電池カバー内の電池パック取り付け部、および電池パックの電極面部分には手を触れないようにしてください。故障の原因になる場合があります。
- 電池パックは消耗品です。使用頻度にもよりますが、約 2 年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐに電池の残量がなくなる場合は、新しい電池パックに交換してください。ご購入の際は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

■クレードルを利用して設置(充電)する

① **電源アダプタコードの DC プラグをクレードルの電源アダプタ端子に差し込む**
② **電源アダプタコードのもう一方のプラグを電源アダプタに差し込む**
③ **クレードルを水平な場所に設置する**
④ **電源アダプタを電源コンセントに差し込む**
⑤ **本商品をクレードルに置く**

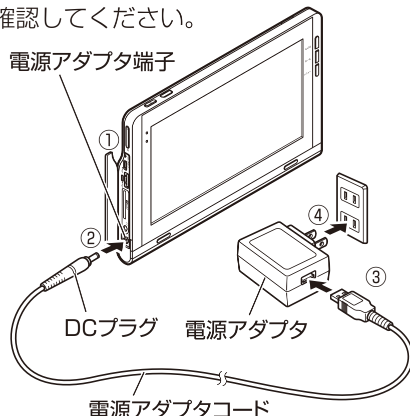
電源ランプが橙点灯し、充電が始まります。充電が終わると消灯します。
電源ランプが橙点灯しない場合は、充電を開始していません。本商品の底面の凹部とクレードルの凸部が一致するように置き直してみてください。それでも橙点灯しない場合は、電源アダプタが電源コンセントに差し込まれているか、DC プラグがクレードルの電源アダプタ端子にしっかり差し込まれているか、確認してください。



⚠注意	● クレードルの端子間は金属類を接触させないでください。クレードル本体や金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。

■クレードルを利用しないで設置（充電）する

① 本体の左側のカバーを開く
② 電源アダプタコードの DC プラグを本体の電源アダプタ端子に差し込む
③ 電源アダプタコードのもう一方のプラグを電源アダプタに差し込む
④ 電源アダプタを電源コンセントに差し込む
電源ランプが橙点灯し、充電が始まります。充電が終わると消灯します。
電源ランプが橙点灯しない場合は、充電を開始していません。電源アダプタが電源コンセントに差し込まれているか、DC プラグが本体の電源アダプタ端子にしっかり差し込まれているか、確認してください。





お知らせ

- 電池パックは消耗品です。長時間充電してもすぐに電池の残量がなくなる場合は、新しい電池パックに交換してください。（☞5-10 ページ）ご購入については、当社のサービス取扱所またはお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 電池残量が完全にないときは、電源ランプが橙点灯（充電状態を示す）しないことがあります。
- 電源が ON の状態で充電が完了すると、電源ランプが橙点灯から黄緑点灯に変わりますが、クレードルに置いたまま、または本体に電源アダプタを接続したままでご使用になれます。なお、電源が OFF の状態で充電が完了すると、電源ランプは橙点灯から消灯します。
- 充電中は、クレードルや本体が温かくなることがありますが故障ではありません。



お願い

- はじめてお使いのときや、電池パックを交換したときは十分に充電してから使用してください。
- 電源アダプタは、必ず付属品を使用してください。
- 電源アダプタコードをパソコンの USB ポートに接続して充電しないでください。充電するときは、付属の電源アダプタに接続して充電してください。
- 充電端子が汚れていると充電時間が長くかかったり、充電ができないことがあります。綿棒や乾いた柔らかい布でこまめにふいてください。
- 本体やクレードルが濡れているときは、必ず乾いた布でふき取ってから充電してください。

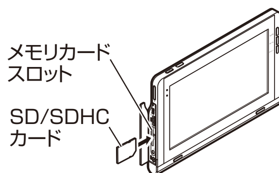
■SD/SDHC カード／ USB 機器の取り付け・取り外しについて

装着できる SD/SDHC カードについて

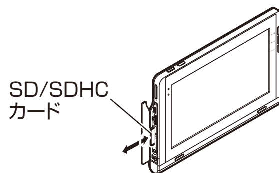
SD カードは 2 GB まで、SDHC カードは 32 GB まで対応しています。
対応しているファイルシステムは FAT12 ／ FAT16 ／ FAT32 です。

SD/SDHC カードの取り付け／取り外し

〈取り付け〉
本体正面から見て SD/SDHC カードの金属端子面を奥にして、ゆっくり押し込んでください。
奥まで押し込むとロックされます。



〈取り外し〉
SD/SDHC カードを軽く押し込んで指を離してください。
ロックが解除されます。

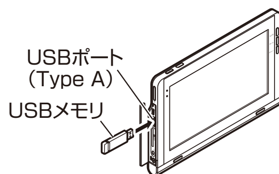


接続できる USB 機器について

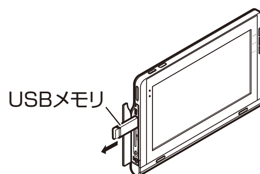
USB メモリは 256 GB まで対応しています。
対応しているファイルシステムは FAT12 ／ FAT16 ／ FAT32 です。
本商品でご利用可能な USB 機器は USB メモリと FeliCa™ カードリーダー／ライターです。
FeliCa™ カードリーダー／ライターの取り扱いについては、「5-4 別売の FeliCa™ （フェリカ）カードリーダー／ライターを利用する」（☞ 5-12 ページ）を参照してください。

USB メモリの取り付け／取り外し

〈取り付け〉
USB ポート（Type A）に USB メモリを差し込んでください。
USB ポート（Type A）と USB メモリの向きを合わせてください。



〈取り外し〉
USB メモリを引き抜いてください。





お知らせ

- 一部、対応していない SD/SDHC カードや USB メモリもあります。あらかじめご了承ください。



お願い

- SD/SDHC カードや USB メモリ内のファイルを再生中は本商品から取り外さないでください。ファイルや本商品が破損する恐れがあります。

■パソコンに接続して USB ストレージとして使用する

パソコンのUSBポートと本商品のUSBポート(Type miniB)(☞ 1-5 ページ)をUSBケーブルで接続し、本商品を USB ストレージとして使用することができます。
以下の操作を行う前に、必ず本商品に電源アダプタを接続してください。接続用の USB ケーブルはお客様でご用意ください。

1 パソコンと本商品を USB ケーブルで接続する

ステータスバーに USB アイコンが表示されます。



2 ステータスバーを下にスライドする



3 「USB 接続」をタップする

※ 元の画面に戻るときは、画面下部を上にスライドします。



4 [USB ストレージを ON にする]ボタンをタップする

※ 元の画面の戻るときは、もどるボタンを押します。





右の画面のように、「USB ストレージを使用中」と表示され、パソコンから本商品の内部メモリにアクセスできるようになります。

※ SD/SDHC カードを本商品に取り付けている場合、パソコンから本商品の内部メモリと SD/SDHC カードにアクセスできるようになります。

※ [USB ストレージを OFF にする] ボタンをタップすると、パソコンと本商品の USB 接続が切断されます。



ワンポイント

● **手順 4 の[USB ストレージを ON にする]ボタンをタップしたあと、下記のような画面が表示されたときは**



他のアプリを実行していた場合に表示される場合があります。
[OK]ボタンをタップしてください。

※ [キャンセル]ボタンをタップすると、手順 4 の画面に戻ります。



お願い

● **パソコンから写真、音楽、動画、文書(PDF)のファイル以外は編集しないでください。故障の原因になります。**
● **本商品にサンプルとして保存された写真画像は、転送・転用・再利用しないでください。**
● **他のアプリや機能を使用する場合は、USB ストレージを OFF にしてから使用してください。USB ストレージ接続中、一部のアプリや機能は使用することができません。**
● **SD/SDHC カードを本商品に取り付けて USB ストレージ接続している場合は本商品から SD/SDHC カードを取り外さないでください。故障の原因になります。**

2-2 初期設定

本商品では最初に電源を ON にすると、ネットワーク(無線 LAN)設定やファームウェアの更新などの設定を行う初期設定が自動的に始まります。
また、当社の「フレッツ・マーケット」の設定を行うことができます。

■利用環境について

本商品を「フレッツ・マーケット」へ接続してご利用になるには、以下の環境が必要です。

＜必要なもの＞

● ネットワーク機器

IPv4 および IPv6 通信に対応する、IEEE802.11b/g に準拠した無線機器を内蔵した、以下のどちらかの無線 LAN 接続できる機器が必要です。

- 無線 LAN アクセスポイント(ルータ機能あり)
- 無線 LAN アクセスポイント(ルータ機能なし)+ルータ

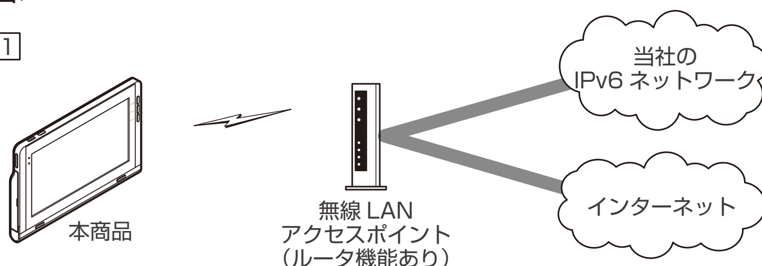
● インターネット接続サービス

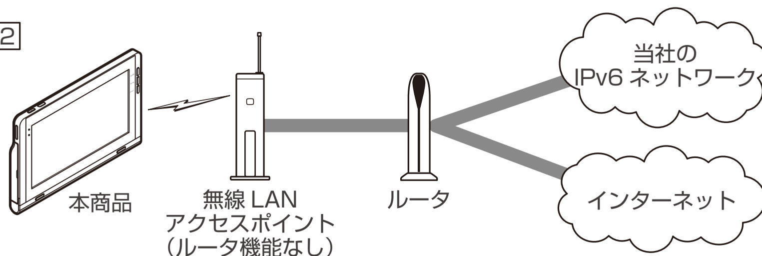
当社の「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」、「B フレッツ」の契約が必要です。

● インターネットサービスプロバイダ契約

インターネットをご利用になる場合は、インターネットサービスプロバイダと契約が必要です。

＜接続構成図＞



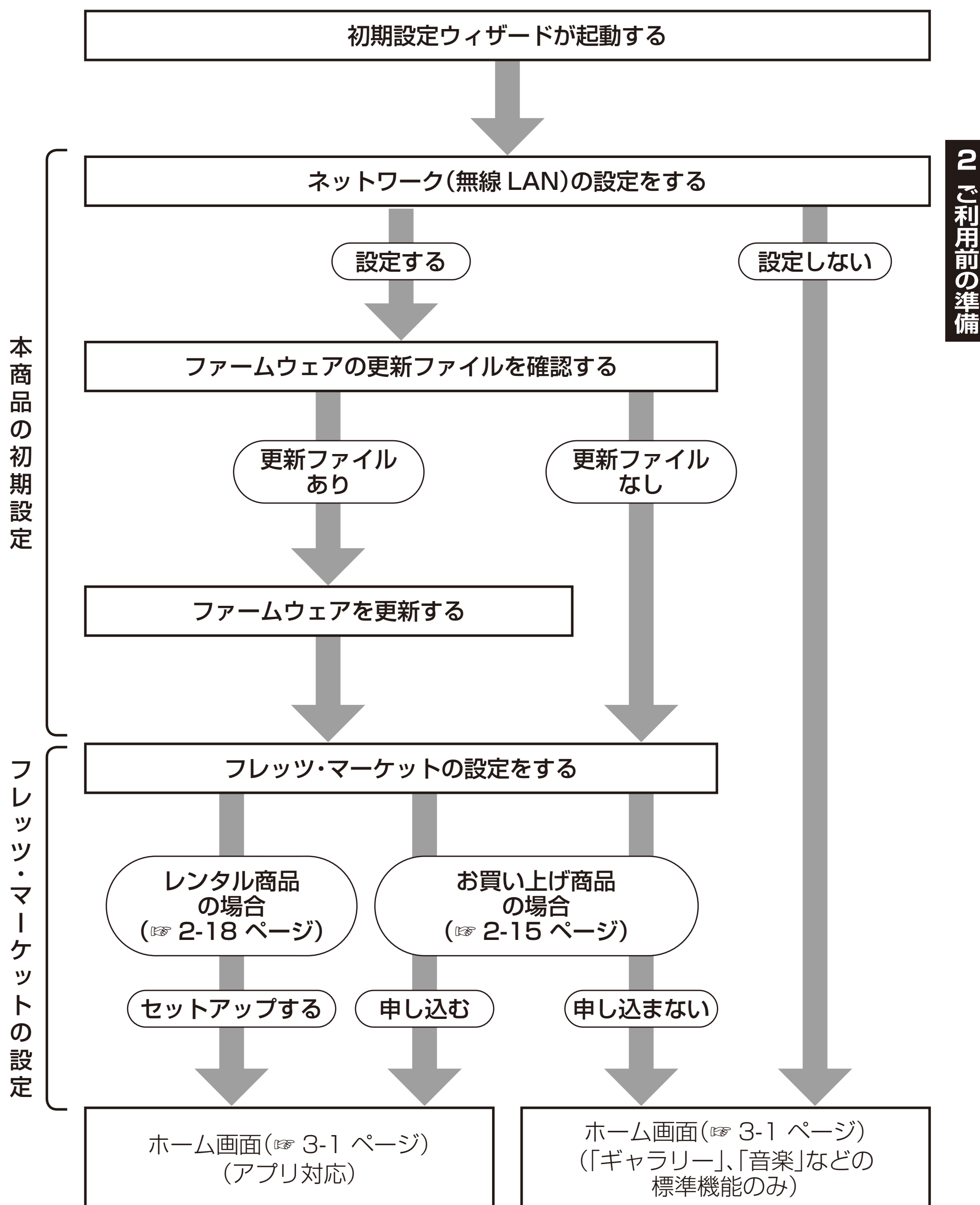


STOP お願い

● 「フレッツ・マーケット」をご利用の際には、IPv6 通信と IPv6 ブリッジ機能に対応した無線 LAN アクセスポイントが必要となります。
無線 LAN の IPv6 ブリッジ機能は有効にします。

■初期設定の流れ

本商品の初期設定およびフレッツ・マーケットの設定は次の手順で行います。



■本商品の初期設定を行う

1 本商品の電源を ON にすると、初期設定ウィザードが起動しスタート画面が表示されるので、[次へ]ボタンをタップする

「初期設定ウィザード － 無線 LAN 設定」画面が表示されます。



《無線 LAN 設定を開始します。》

2 [設定する]ボタンをタップする

無線 LAN の設定方法を選択する画面が表示されます。

※ 無線 LAN 設定を行わない場合は、[キャンセル]ボタンをタップします。「日付と時刻の手動設定」画面が表示されます。
＋ ／ － ボタンをタップして入力し、[設定する]ボタンをタップします。



3 [無線 LAN 簡単接続(プッシュボタン)]ボタンをタップする

「初期設定ウィザード － 無線 LAN 簡単接続」画面が表示されます。
「無線 LAN 簡単接続(プッシュボタン)」以外の方法で無線 LAN を設定する場合は、以下のページを参照し設定してください。

- 手動設定:「■手動で設定する」(☞4-15 ページ)
- SSID 入力:ワンポイント「●接続する無線 LAN アクセスポイントが表示されないときは」(☞ 4-17 ページ)

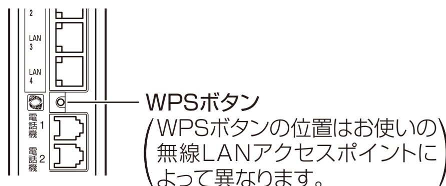


4 画面の指示に従い、お使いの無線 LAN アクセスポイントの WPS ボタンを押す



「初期設定ウィザード ー 無線 LAN 設定完了」画面が表示されます。

※「無線 LAN 簡単接続(プッシュボタン)」を中止する場合は、[戻る]ボタンをタップします。無線 LAN の設定方法を選択する画面に戻ります。



《無線 LAN 設定が完了し、引き続きファームウェアの更新ファイルの確認に進みます。》

5 「無線 LAN 設定が完了しました。」が表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをタップする



自動的にファームウェアの更新確認を実行し、更新ファイルがある場合は「新しいファームウェアがあります。」と表示されます。

※ 更新ファイルがない場合は「新しいファームウェアはありませんでした。」と表示されます。[次へ]ボタンをタップして、手順 8 へ進んでください。(お買い上げ商品の場合(☞2-15 ページ)、レンタル商品の場合(☞ 2-18 ページ))



お知らせ

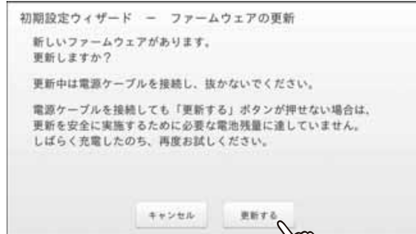
● ファームウェアの更新確認およびファームウェアを更新するには、本商品をインターネットおよび当社の IPv6 ネットワークに接続する必要があります。
● 時刻の自動設定に失敗した場合は、「日付と時刻の手動設定画面」が表示されます。
時刻が正しく設定されていない場合、フレッツ・マーケットへの接続が失敗する可能性がありますので、正しい時刻を設定してください。
● ファームウェアの更新確認に失敗した場合、「サーバとの接続に失敗しました。サーバへの確認を再実施しますか？」と表示されます。
[再実施する]ボタンをタップしてください。それでも同じ画面が表示される場合は[キャンセル]ボタンをタップし、フレッツ・マーケットの設定へお進みください。ファームウェアの更新を行う場合は「4-12 ファームウェアを更新する(メンテナンス)」(☞ 4-32 ページ)を参照してください。



お願い

● WPS ボタンの位置や名称、操作方法は無線 LAN アクセスポイントによって異なります。
ご利用の無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。

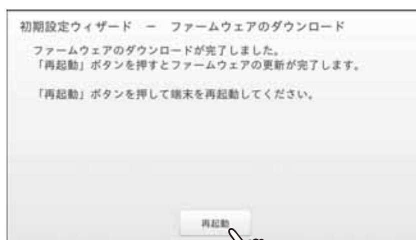
6 [更新する]ボタンをタップする



ファームウェアのダウンロードが始まります。ファームウェアのダウンロードが完了すると、「初期設定ウィザード － ファームウェアのダウンロード」画面が表示されます。

※ ファームウェアの更新を行わない場合は、[キャンセル]ボタンをタップして、手順 8 へ進んでください。（お買い上げ商品の場合（☞2-15 ページ）、レンタル商品の場合（☞ 2-18 ページ））

7 [再起動]ボタンをタップする



本商品が再起動します。再起動後、更新処理実行中の画面が表示されます。
ファームウェアの更新が完了すると、手順8へ進みます。（お買い上げ商品の場合（☞2-15 ページ）、レンタル商品の場合（☞2-18 ページ））

※ 本画面の状態では、ファームウェアの更新はまだ完了していません。本画面の状態で電源を OFF にする、またはリセットボタンを押した場合はファームウェアは更新されません。

《ファームウェアの更新が完了し、引き続きフレッツ･マーケットの設定に進みます。》

※ 初期設定からフレッツ･マーケットに申し込みをしない、または申し込みを中止した場合は以下のどちらかの方法で申し込むことができます。
- ホーム画面の[フレッツ･マーケット]、または[はじめよう！]アイコンから申し込む（☞ 3-1 ページ）
- 「4-16 フレッツ･マーケットの設定」（☞ 4-46 ページ）



ワンポイント

- **IPv6 ブリッジ機能を簡単に設定するには**
  当社の IPv6 ネットワークに接続できない場合、「IPv6 アドレスが設定できませんでした。接続しているネットワーク機器の設定をご確認ください。」と表示されます。[終了]ボタンをタップして初期設定ウィザードを終わらせてください。この場合、ご利用の無線 LAN アクセスポイントの機種によっては、IPv6 ブリッジ機能が無効になっている可能性があります。無線 LAN アクセスポイントの機種によっては、IPv6 かんたん設定ツールによって IPv6 ブリッジ機能を簡単に設定できます。詳細は、「3-11 IPv6 かんたん設定ツールを利用する」（☞ 3-60 ページ）を確認してください。



お知らせ

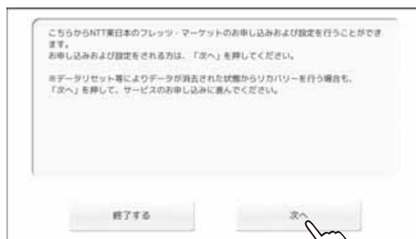
- **本商品の内部メモリの空き容量が少ない場合、「ファームウェアのダウンロードを行うための空きメモリが不足しています。不要なファイルを削除した後、手動でファームウェアの更新を行ってください。」と表示されます。**
  [次へ]ボタンをタップしフレッツ・マーケットの設定へお進みください。
  内部メモリの不要なファイルを削除する場合は「4-3 ファイル管理」の「■ファイルを削除する」（☞ 4-6 ページ）、ファームウェアの更新は「4-12 ファームウェアを更新する（メンテナンス）」（☞ 4-32 ページ）を参照してください。
- **インターネットおよび当社の IPv6 ネットワークに接続できていない場合、「ファームウェアのダウンロードに失敗しました。ダウンロードの再実施をしますか？」と表示されます。[再実施する]ボタンをタップしてください。それでも同じ画面が表示される場合は[キャンセル]ボタンをタップしてください。**
  無線LANの設定（☞ 4-13 ページ）を確認してファームウェアの更新を行ってください。ファームウェアの更新は「4-12 ファームウェアを更新する（メンテナンス）」（☞ 4-32 ページ）を参照してください。
  [キャンセル]ボタンをタップし、「IPv6 アドレスが設定できませんでした。接続しているネットワーク機器の設定をご確認ください。」と表示された場合は、当社の IPv6 ネットワークに接続できていません。「● IPv6 ブリッジ機能を簡単に設定するには」（☞上記）を参照してください。
- **初期設定ウィザードでフレッツ・マーケットの設定ができなかった場合は、ホーム画面の[フレッツ・マーケット]、[はじめよう！]アイコン（☞ 3-1 ページ）または「4-16 フレッツ・マーケットの設定」（☞ 4-46 ページ）から申し込みできます。**

■フレッツ・マーケットの設定を行う（お買い上げ商品の場合）

8 [次へ]ボタンをタップする

フレッツ・マーケットの紹介画面が表示されます。

※ フレッツ・マーケットを申し込まない場合は、[終了する]ボタンをタップします。ホーム画面（☞3-1 ページ）が表示されます。



9 フレッツ・マーケットの内容を確認して、[次へ]ボタンをタップする

フレッツ・マーケットの利用規約画面が表示されます。

10 利用規約をよくお読みいただき、[同意する]ボタンをタップする

[同意する]ボタンは、「利用規約」を最後までお読みになると、タップできるようになります。

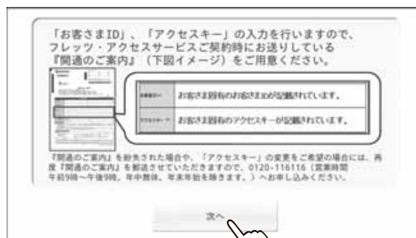
『開通のご案内』画面が表示されます。

※ 利用規約に同意しない場合は、[同意しない]ボタンをタップします。ホーム画面（☞3-1 ページ）が表示されます。



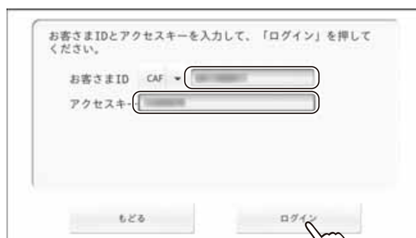
11 NTT東日本から送付されている『開通のご案内』を用意し、「お客さま ID」,「アクセスキー」を確認し、[次へ]ボタンをタップする

回線契約時にお送りしている『開通のご案内』に記載の「お客さま ID」「アクセスキー」をあらかじめご用意ください。



12 「お客さま ID」と「アクセスキー」を入力して、[閉じる]ボタンをタップし、[ログイン]ボタンをタップする

お申し込み者の情報確認画面が表示されます。



2 ご利用前の準備

13 「お名前」と「ご連絡先電話番号」を確認し、「契約者本人確認」をチェックして、[次へ]ボタンをタップする

パスワード登録画面が表示されます。

14 ご自分でお決めになったパスワードを「パスワード」欄と「パスワード確認」欄の 2 個所に入力して、[閉じる]ボタンをタップし、[次へ]ボタンをタップする

※パスワードは半角英数字で 6 ～ 10 文字で決めてください。(大文字、小文字は区別されます。)

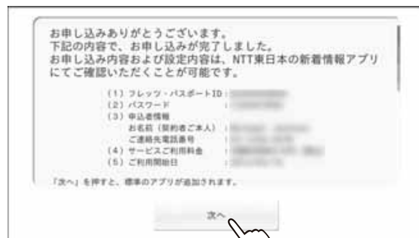
フレッツ･マーケットの申し込み内容の確認画面が表示されます。

15 お申し込み内容を確認して、[申し込む]ボタンをタップする

フレッツ･マーケットの新規申し込み完了画面が表示されます。

※ フレッツ･マーケットの申し込み内容を修正する場合は[もどる]ボタンをタップします。前の画面に戻ります。

16 [次へ]ボタンをタップする



NTT東日本が提供するアプリが自動的にインストールされます。
すべてのアプリがインストールされるまで、しばらくお待ちください。

※ アプリのインストール完了後、お客様のプロフィール情報をご登録いただく画面が表示されます。プロフィール情報の各項目にお客様の情報を登録すると、お客様にあった情報が配信されるようになります。

※ ダウンロードされるアプリによっては、使用許諾への同意確認の画面が表示される場合があります。

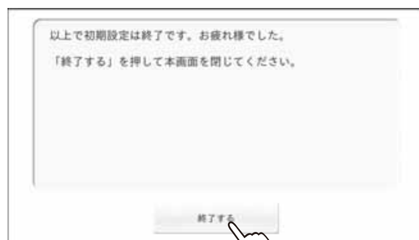
※ ダウンロード、インストールに失敗した場合は、以下の方法で再度ダウンロード、インストールが行えます。

方法 1:「4-16 フレッツ･マーケットの設定」(☞4-46 ページ)よりダウンロード、インストールを行う。

方法 2:ネットワークに接続している状態で再起動を行い、起動後自動的にダウンロードされる。

お客様のプロフィール情報のご登録が終わると、初期設定終了画面が表示されます。

17 [終了する]ボタンをタップする



初期設定ウィザードが終了し、ホーム画面(☞3-1 ページ)が表示されます。



お知らせ

- **初期設定ウィザードを最後まで完了しなかった場合、またはフレッツ･マーケットを申し込まなかった場合は、本商品は基本的な機能(ギャラリー、音楽など)のみが使える状態で起動します。カレンダーや新着情報機能などをご利用される場合は、フレッツ･マーケットをお申し込みください。**

■フレッツ・マーケットの設定を行う（レンタル商品の場合）

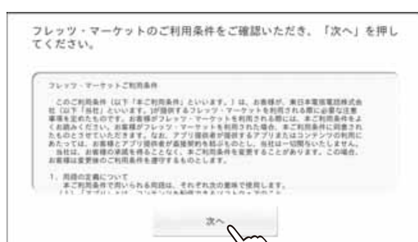
8 ［次へ］ボタンをタップする

フレッツ・マーケットの利用規約画面が表示されます。



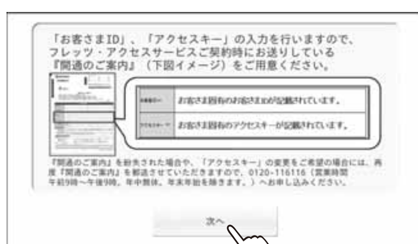
9 フレッツ・マーケットのご利用条件を確認して［次へ］ボタンをタップする

［次へ］ボタンは、「ご利用条件」を最後までお読みになると、タップできるようになります。
『開通のご案内』画面が表示されます。



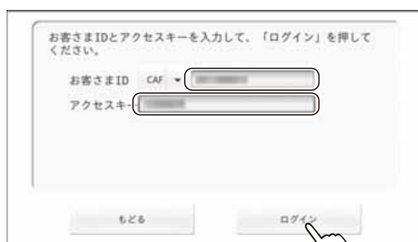
10 NTT東日本から送付されている『開通のご案内』を用意し、「お客さま ID」，「アクセスキー」を確認し、［次へ］ボタンをタップする

回線契約時にお送りしている『開通のご案内』に記載の「お客さま ID」「アクセスキー」をあらかじめご用意ください。



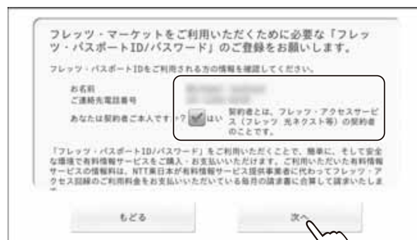
11 「お客さま ID」と「アクセスキー」を入力して、［閉じる］ボタンをタップし、［ログイン］ボタンをタップする

お申し込み者の情報確認画面が表示されます。



12 **「お名前」と「ご連絡先電話番号」を確認し、「契約者本人確認」をチェックして、[次へ]ボタンをタップする**

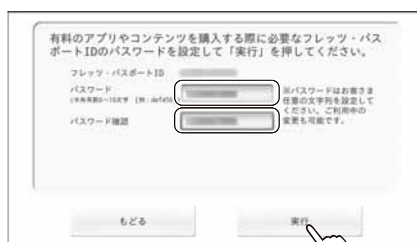
パスワード登録画面が表示されます。



13 **ご自分でお決めになったパスワードを「パスワード」欄と「パスワード確認」欄の 2 個所に入力して、[閉じる]ボタンをタップし、[実行]ボタンをタップする**

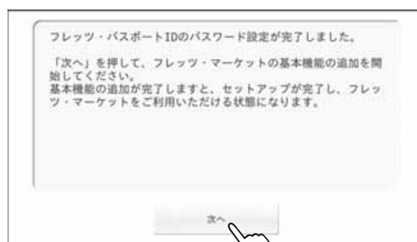
※パスワードは半角英数字で 6 ～ 10 文字で決めてください。(大文字、小文字は区別されます。)

フレッツ･パスポート ID のパスワード設定完了画面が表示されます。



14 **[次へ]ボタンをタップする**

NTT東日本が提供するアプリが自動的にインストールされます。
すべてのアプリがインストールされるまで、しばらくお待ちください。



※ アプリのインストール完了後、お客様のプロフィール情報をご登録いただく画面が表示されます。プロフィール情報の各項目にお客様の情報を登録すると、お客様にあった情報が配信されるようになります。

※ ダウンロードされるアプリによっては、使用許諾への同意確認の画面が表示される場合があります。

※ ダウンロード、インストールに失敗した場合は、以下の方法で再度ダウンロード、インストールが行えます。

方法 1：「4-16 フレッツ･マーケットの設定」(☞4-46 ページ)よりダウンロード、インストールを行う。

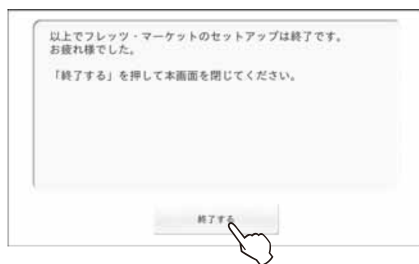
方法 2：ネットワークに接続している状態で再起動を行い、起動後自動的にダウンロードされる。

お客様のプロフィール情報のご登録が終わると、初期設定終了画面が表示されます。

2 ご利用前の準備

15 ［終了する］ボタンをタップする

初期設定ウィザードが終了し、ホーム画面（☞3-1 ページ）が表示されます。





お知らせ



● 初期設定ウィザードを最後まで完了しなかった場合、またはフレッツ・マーケットを申し込まなかった場合は、本商品は基本的な機能（ギャラリー、音楽など）のみが使える状態で起動します。カレンダーや新着情報機能などをご利用される場合は、フレッツ・マーケットをお申し込みください。

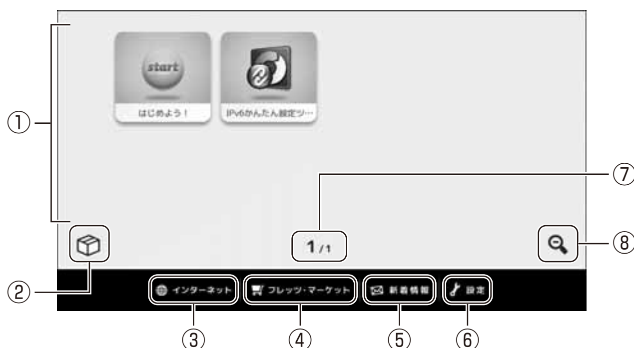
3-1 ホーム画面の説明

ホーム画面と便利ツール画面について説明します。

■ ホーム画面について

ホーム画面は、本商品の設定やアプリを使用するためのスタート画面です。
ホームボタンを押すことでいつでも表示することができます。
ホーム画面にアプリのアイコンを追加することができます。追加したアプリのアイコンは自由に配置できます。ホーム画面は最大 25 画面まで設定でき、各画面は左右にフリックして切り替えられます。
※ ホーム画面にアプリを追加するにはフレッツ・マーケットのお申し込みが必要です。

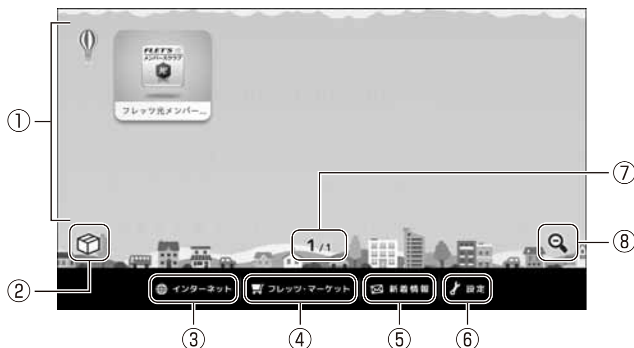
● フレッツ・マーケットお申し込み前のホーム画面



● フレッツ・マーケットお申し込み後のホーム画面

フレッツ・マーケットからインストールされたアプリのアイコンが表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。



① お客様が購入しインストールされたアプリのアイコンが表示されるエリアです。表示されたアイコンをタップすると、対応したアプリが起動します。ホーム画面に表示されるアイコン(☞3-3 ページ)は、お客様のアプリのインストール状況によって異なります。1 画面につき8 個のアイコンを配置することができ、最大 200 個、25 画面まで設定することができます。アイコンは位置を移動することができますので、お客様の使いやすい位置・画面に配置することができます。(☞ 3-4 ページ)

② [便利ツール]アイコン
タップすると便利ツール画面を表示します。(☞ 3-5 ページ)
③ インターネットに接続し、ウェブページを見ることができます。(☞ 3-33 ページ)
④ 当社の「フレッツ･マーケット」にアクセスすることができます。
フレッツ･マーケットお申し込み前には、フレッツ･マーケットの申し込み画面が表示されます。お申し込み方法は「4-16 フレッツ･マーケットの設定」の手順 3 以降(お買い上げの商品の場合(☞4-47 ページ)、レンタル商品の場合(☞4-51 ページ))を参照ください。
⑤ 新着情報を表示します。
未読の情報がある場合は未読情報の件数が表示されます。
タップをすると当社からの新着情報やインストールされているアプリからの通知や情報が表示されます。
※ フレッツ･マーケットお申し込み前には、フレッツ･マーケットの申し込み画面が表示されます。お申し込み方法は「4-16 フレッツ･マーケットの設定」の手順 3 以降(お買い上げの商品の場合(☞4-47 ページ)、レンタル商品の場合(☞4-51 ページ))を参照ください。
※ 新着情報を表示するにはフレッツ･マーケットのお申し込みが必要です。
⑥ 本商品の設定を行います。(☞ 4-1 ページ)
⑦ 現在表示されている画面番号と総画面数を表示します。
⑧ [画面一覧]アイコン
ホーム画面の一覧画面を表示します。(☞ 3-4 ページ)

● ホーム画面に常駐しているアイコンについて

ホーム画面のアイコンエリアに常駐しているアプリのアイコンについて説明します。

アイコン	機　能
IPv6かんたん設定ツー…	当社の IPv6 ネットワークに接続するための設定を行うことができます。当社の「フレッツ・マーケット」をご利用いただくためには、本商品を当社の IPv6 ネットワークに接続する必要があります。「IPv6 かんたん設定ツール」を利用することで、簡単に設定を行うことができます。設定方法は「3-11 IPv6かんたん設定ツールを利用する」（☞3-60 ページ）を参照ください。 ※ [IPv6 かんたん設定ツール] のアイコンは、フレッツ・マーケットお申し込み後は便利ツール画面に移動します。
はじめよう！	当社の「フレッツ・マーケット」の新規申し込みを行うことができます。アイコンをタップするとフレッツ・マーケットの申し込み画面が表示されます。お申し込み方法は「4-16 フレッツ・マーケットの設定」の手順 3 以降（お買い上げ商品の場合（☞4-47 ページ）、レンタル商品の場合（☞4-51 ページ））を参照ください。 ※ [はじめよう！] アイコンはフレッツ・マーケットのお申し込み後は表示されません。
フレッツ光メンバー…	フレッツ光メンバーズクラブのウェブサイトへアクセスすることができます。 ※ [フレッツ光メンバーズクラブ] のアイコンは、フレッツ・マーケットお申し込み後に表示されます。

● サブメニューについて

ホーム画面でメニューボタンを押すとサブメニューが表示されます。

メニュー	機　能
壁紙の変更	ホーム画面の壁紙を設定します。（☞ 4-44 ページ）



ワンポイント

● **隠れている画面を見るには**

ホーム画面の中央下に、現在表示されている画面番号と総画面数が表示されています。総画面数が 2 つ以上のときは表示されていないホーム画面があります。(最大 25 画面まで設定できます。)以下の手順で他のホーム画面を表示することができます。

・ホーム画面の[画面一覧]の アイコンをタップすると、ホーム画面の一覧画面が表示されます。

<ホーム画面>



・ホーム画面の一覧画面が表示されたら、左右にフリックして見たいホーム画面をタップします。

※ホーム画面の一覧画面で[画面一覧]の アイコンをタップすると、ホーム画面に戻ります。

<ホーム画面の一覧画面>



・選択したホーム画面が表示されます。

ホーム画面で左右にフリックをするか、／[左 / 右ページ送り]アイコンをタップしてもホーム画面を切り替えることができます。

※総画面数が 1 画面の場合(1/1 と表示)、[ページ送り]アイコンは表示されません。

● **アプリのアイコンについて(フレッツ・マーケットお申し込み後)**

フレッツ･マーケットに申し込み、新しいアプリがインストールされるとそのアイコンが追加されます。

● **アプリのアイコンを移動するには**

移動したいアプリのアイコンを 1 秒以上長押しします。ポップアップメニューの[このアプリを移動する]をタップした後、アイコンの移動先をタップします。アイコンの移動を中止する場合は[キャンセル]をタップします。



お知らせ

● **本書に掲載している画面は実際の画面と異なる場合があります。**

■便利ツール画面について

便利ツール画面には本商品に標準で搭載されているアプリのアイコンが表示されます。
便利ツール画面は、ホーム画面の[便利ツール]アイコンをタップすると表示されます。
アプリのアイコンは自由に配置できます。便利ツール画面は最大 25 画面まで設定でき、各画面は左右にフリックして切り替えられます。

● フレッツ・マーケットお申し込み前の便利ツール画面



● フレッツ・マーケットお申し込み後の便利ツール画面

フレッツ・マーケットからインストールされたアプリのアイコンが表示されます。
フレッツ・マーケットの操作方法については、[操作ガイド]アイコンをタップしてください。フレッツ・マーケットの操作説明が表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。



① 本商品に標準で搭載されているアプリのアイコンが表示されるエリアです。(☞3-6 ページ)
表示されたアイコンをタップすると、対応したアプリが起動します。1 画面につき 8 個のアイコンを配置することができ、最大 200 個、25 画面まで設定することができます。
アイコンは位置を移動することができますので、お客様の使いやすい位置・画面に配置することができます。(☞ 3-8 ページ)

② [便利ツール]アイコン
タップするとホーム画面を表示します。(☞ 3-1 ページ)

③ インターネットに接続し、ウェブページを見ることができます。(☞ 3-33 ページ)
④ 当社の「フレッツ・マーケット」にアクセスすることができます。
フレッツ・マーケットお申し込み前には、フレッツ・マーケットの申し込み画面が表示されます。お申し込み方法は「4-16 フレッツ・マーケットの設定」の手順 3 以降(お買い上げの商品の場合(☞ 4-47 ページ)、レンタル商品の場合(☞ 4-51 ページ)を参照ください。
⑤ 新着情報を表示します。
未読の情報がある場合は未読情報の件数が表示されます。
タップすると当社からの新着情報やインストールされているアプリからの通知や情報が表示されます。
※ フレッツ・マーケットお申し込み前には、フレッツ・マーケットの申し込み画面が表示されます。お申し込み方法は「4-16 フレッツ・マーケットの設定」の手順 3 以降(お買い上げの商品の場合(☞ 4-47 ページ)、レンタル商品の場合(☞ 4-51 ページ))を参照ください。
※ 新着情報を表示するにはフレッツ・マーケットのお申し込みが必要です。
⑥ 本商品の設定を行います。(☞ 4-1 ページ)
⑦ 現在表示されている画面番号と総画面数を表示します。
⑧ [画面一覧]アイコン
便利ツール画面の一覧画面を表示します。(☞ 3-8 ページ)

● 標準搭載されているアプリのアイコンについて

便利ツール画面のアイコンエリアに表示される、本商品に標準搭載されているアプリのアイコンについて説明します。
※ 標準搭載されているアプリとは、本商品にあらかじめインストールされているアプリです。

アイコン	機　能
	カメラを起動し、写真や動画を撮影できます。(☞ 3-47 ページ)
	写真や画像をスライドショーで楽しむことができます。(☞ 3-9 ページ)
	電卓機能を利用して計算を行います。関数を利用することもできます。(☞ 3-31 ページ)
	メッセージの録音ができます。(☞ 3-56 ページ)
	内部メモリおよび SD/SDHC カード/ USB メモリに保存されている楽曲を聴くことができます。(☞ 3-19 ページ)

アイコン	機　能
時計	卓上時計として使用することができます。 また、目覚ましなどとしてアラームを利用することもできます。 アラーム設定は、時刻、アラーム音、繰り返し、ラベル(名称)を設定することができます。(☞ 3-12 ページ)
ギャラリー	内部メモリおよび SD/SDHC カード／ USB メモリに保存されている動画や写真を見ることができます。(☞ 3-26 ページ)
Adobe Reader	内部メモリおよび SD/SDHC カード／ USB メモリに保存されている文書(PDF)ファイルを開いて、表示することができます。(☞ 3-52 ページ)

● サブメニューについて

便利ツール画面でメニューボタンを押すとサブメニューが表示されます。

メニュー	機　能
壁紙の変更	ホーム画面の壁紙を設定します。(☞ 4-44 ページ)



ワンポイント

● **ホーム画面を表示するには**

便利ツール画面からホーム画面を表示するには、ホームボタンを押すか、をタップします。

● **アプリのアイコンを移動するには**

移動したいアプリのアイコンを 1 秒以上長押しします。ポップアップメニューの[このアプリを移動する]をタップした後、アイコンの移動先をタップします。アイコンの移動を中止する場合は[キャンセル]をタップします。

● **隠れている画面を見るには**

便利ツール画面の中央下に、現在表示されている画面番号と総画面数が表示されています。総画面数が 2 つ以上のときは表示されていない便利ツール画面があります。(最大 25 画面まで設定できます。)以下の手順で他の便利ツール画面を表示することができます。

・便利ツール画面の[画面一覧]の アイコンをタップすると、便利ツール画面の一覧画面が表示されます。

<便利ツール画面>



・便利ツール画面の一覧画面が表示されたら、左右にフリックして見たい便利ツール画面をタップします
※便利ツール画面の一覧画面で[画面一覧]の アイコンをタップすると、便利ツール画面に戻ります。

<便利ツール画面の一覧画面>



・選択をした便利ツール画面が表示されます。
便利ツール画面で左右にフリックをするか、 ／ [左 / 右ページ送り]アイコンをタップしても便利ツール画面を切り替えることができます。

※総画面数が 1 画面の場合(1/1 と表示)、[ページ送り]アイコンは表示されません。

3-2 スライドショーを利用する

本商品の内部メモリと本商品のメモリカードスロットに装着した SD/SDHC カードに保存されている写真データをスライドショーで楽しむことができます。
スライドショーには、便利ツール画面から[スライドショー]のアイコンをタップして開始する方法と、充電時に自動で開始する方法の 2 通りがあります。

■スライドショーアプリから開始するスライドショーについて

1 ホーム画面の [便利ツール]をタップする

「便利ツール」画面が表示されます。



2 便利ツール画面の [スライドショー]をタップする

スライドショーで再生をする写真(画像)ファイルが再生順に一覧表示されます。

※ [スライドショー]が表示されていないときは、便利ツール画面の をタップするか、画面をフリックしてページを送り [スライドショー]が表示されている便利ツール画面をお探しください。



3 再生を始める写真(画像)ファイルをタップする

タップした写真(画像)ファイルからスライドショーが始まります。

※ 画面をフリックすると、隠れている写真(画像)ファイルが表示されます。
※ スライドショーで再生する写真(画像)を一覧表示している状態でフリック操作を行う際、一覧表示されている写真(画像)の容量が大きいと画面の動きが遅くなる場合があります。
※ スライドショー再生中に画面をタップすると、写真(画像)ファイルの一覧表示に戻ります。
※ スライドショーが一巡すると、写真(画像)ファイルの一覧表示に戻ります。



<スライドショー再生中>



3 基本的な機能

■充電時のスライドショーについて

ホーム画面または便利ツール画面を表示中に、本商品をクレードルに設置(充電)する(☞ 2-3 ページ)とスライドショーが表示されます。
本商品の内部メモリと、本商品のメモリカードスロットに装着した SD/SDHC カードに保存されている写真(画像)がランダムに再生されます。
スライドショーの画面をタップすると、時計画面に切り替わり、日付と時刻が表示されます。
もう一度タップするとスライドショーが再開されます。
ホームボタンを押すとホーム画面が表示されます。本商品をクレードルから取り外すか、もどるボタンを押すとスライドショーが表示される前の画面(ホーム画面または便利ツール画面)が表示されます。
※ クレードルを利用しないで設置(充電)(☞ 2-4 ページ)をした場合も、スライドショーが表示されます。

＜スライドショー＞



＜時計画面＞



① 日付と時刻を表示します。
② 今日の天気を表示します。
時計画面には、6 時間ごとの降水確率や最低／最高気温などの詳細情報が表示されます。
※ フレッツ･マーケットお申し込み前には、「天気を表示するにはフレッツ･マーケットへの申し込みが必要です。」と表示されます。タップするとフレッツ･マーケットの申し込み画面が表示されます。お申し込み方法は「4-16 フレッツ･マーケットの設定」の手順3以降(お買い上げの商品の場合(☞ 4-47 ページ)、レンタル商品の場合(☞ 4-51 ページ))を参照ください。
③ 新着情報を表示します。
未読の情報がある場合は未読情報の件数が表示されます。
タップすると当社からの新着情報やインストールされているアプリからの通知などが表示されます。
※ フレッツ･マーケットお申し込み前には、フレッツ･マーケットの申し込み画面が表示されます。お申し込み方法は「4-16 フレッツ･マーケットの設定」の手順 3 以降(お買い上げの商品の場合(☞ 4-47 ページ)、レンタル商品の場合(☞ 4-51 ページ))を参照ください。
※ 新着情報を表示するにはフレッツ･マーケットのお申し込みが必要です。
④ 楽曲の再生を一時停止します。
⑤ スライドショーの再生を一時停止します。



ワンポイント

● **ホーム画面へ戻るには**
ホームボタンを押してください。スライドショーが終了し、ホーム画面に戻ります。



お知らせ

● スライドショーで表示できる写真(画像)は以下のとおりです。
・ 画像ファイル形式(拡張子)
PNG、JPG、JPEG、GIF、BMP
・ ファイルサイズ
最小画素数:17 × 17 ドット
最大画素数:8000 × 6000 ドット
※縦/横方向のどちらかの画素数が、最小または最大画素数を超えた写真(画像)はスライドショーでは表示されません。
※本商品の使用状態によっては写真(画像)が表示されない場合があります。
● スライドショーで表示できる写真(画像)は 1 万枚までです。
● USB メモリに保存されている写真(画像)はスライドショーで表示できません。
● 著作権保護の処理がされた写真(画像)はスライドショーで表示できません。
● 充電時のスライドショーを表示している際、本商品の内部メモリと、本商品のメモリカードスロットに装着した SD/SDHC カードに保存されている音楽が BGM として再生されます。
● 充電時のスライドショーで再生できる音楽ファイルの拡張子は「mp3」です。
● 再生時間が 10 秒未満の音楽ファイルは BGM として再生されません。
● アプリで音楽などを再生中に、充電時のスライドショー(☞ 3-10 ページ)を開始すると、スライドショーで再生される楽曲が重なって再生されます。スライドショーで再生される楽曲を停止する方法は「■充電時のスライドショーについて④」(☞ 3-10 ページ)をご参照ください。
● フレッツ・マーケットお申し込み後は、本商品の内部メモリと、本商品のメモリカードスロットに装着した SD/SDHC カードに保存された音楽がない場合でも、あらかじめ用意された音楽が BGM として自動再生されます。
● 充電時のスライドショーを表示している際に SD/SDHC カードを挿入しても、SD/SDHC カードに保存されている写真(画像)はスライドショーに使用されません。
● 充電時のスライドショーを表示している際に SD/SDHC カードを挿入しても、SD/SDHC カードに保存されている音楽は BGM として使用されません。

3-3 卓上時計として使う

本商品は卓上時計として使用することもできます。
また、目覚ましなどとしてアラームを利用することもできます。

■卓上時計として使う

1 ホーム画面の[便利ツール]をタップする

「便利ツール」画面が表示されます。



2 便利ツール画面の[時計]をタップする

「卓上時計」画面が表示されます。
※ [時計]が表示されていないときは、便利ツール画面のをタップするか、画面をフリックしてページを送り[時計]が表示されている便利ツール画面をお探しください。



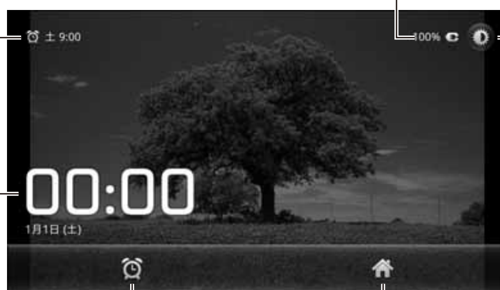
■卓上時計について

アラームの設定時間を表示します。
※ アラームを複数設定されている場合は、次に鳴動するアラームの設定時間を表示します。

充電中のとき、電池残量をパーセント表示します。

画面を暗くするときにタップします。画面をタップすると元の明るさに戻ります。また長押しをすると、時計のみの表示に切り替わります。

現在の時刻を表示します。



アラーム設定するときにタップします。

ホーム画面へ戻るときにタップします。

※ 無操作が一定時間続くと時計のみの表示に切り替わります。

■アラームの ON ／ OFF をセットする

目覚ましなどとしてアラームを利用することができます。
アラームは、初期状態では 2 件準備していますが、追加することができます。

1 「■卓上時計として使う」（☞ 3-12 ページ）手順 1, 2 を行う

☞ 3-12 ページ

「卓上時計」画面が表示されます。

2 卓上時計画面の [アラーム] をタップする

「アラーム」画面が表示されます。



3 アラーム画面の [アラーム] をタップして ON/OFF を切り替える

アラームアイコンが ON（緑色）の場合はアラームが ON です。



4 セットが終わったら、もどるボタンを押す

「卓上時計」画面に戻ります。



■アラームを追加設定する

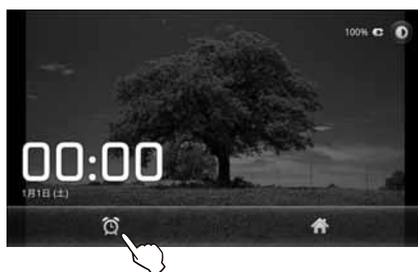
新しいアラームを追加およびアラームを鳴らす時刻、繰り返し、アラーム音、ラベル(名称)を設定することができます。

1 **「■卓上時計として使う」(☞ 3-12 ページ)手順 1,2 を行う**

「卓上時計」画面が表示されます。

2 **卓上時計画面の [アラーム]をタップする**

「アラーム」画面が表示されます。



3 **「アラームの設定」をタップする**

「アラームを鳴らす時刻の設定」画面が表示されます。



4 **アラームを鳴らす時刻を設定する**

＋／－ボタンをタップして入力するか、または各入力欄にキーボードから時刻を入力します。(文字入力については(☞ 1-13 ページ))時刻が設定できたら[設定]ボタンをタップします。

例：午前 6 時に設定

※ [キャンセル]ボタンをタップすると、設定は変更されません。「アラームを設定」画面に戻ります。

※ 現在の時刻と同じ時間にアラームを設定した場合は、24 時間後にアラームが設定されます。

※ アラームの変更のときは「時刻」をタップしてアラームを鳴らす時刻を設定します。



5 「繰り返し」をタップし、アラームを鳴らす曜日を設定する



各曜日のチェックボックスをタップして設定します。
設定が終わったら[OK] ボタンをタップします。
例：土曜と日曜を除く毎日
※ [キャンセル] ボタンをタップすると、設定は変更されません。「アラームを設定」画面に戻ります。

6 「アラーム音」をタップし、アラーム音を設定する



各アラーム音をタップするとサンプル音が鳴ります。
アラーム音を選択して[OK] ボタンをタップします。
例：Beep-Beep-Beep-Alarm に設定
※ [キャンセル] ボタンをタップすると、設定は変更されません。「アラームを設定」画面に戻ります。

7 「ラベル」をタップし、設定したアラームに名称をつける



ラベルの入力画面とキーボードが表示されます。
名称を入力して[OK] ボタンをタップします。
例：起床
※ [キャンセル] ボタンをタップすると、設定は変更されません。「アラームを設定」画面に戻ります。

文字入力については（☞ 1-13 ページ）

8 設定が終わったら、[完了]ボタンをタップする



設定した アラームアイコンが ON（緑色）になっていることを確認してください。

※ [キャンセル]ボタンをタップすると、設定は変更されません。「アラームを設定」画面に戻ります。
「 アラームの設定」から新しいアラームの追加設定を行っているときは、[削除]ボタンはタップできません。

9 ホームボタンを押す



ホーム画面（☞ 3-1 ページ）が表示されます。



お知らせ

● 手順 4 の時刻を設定するときに、[設定]ボタンをタップせずにアラーム設定を完了した場合は、アラームが ON にセットされません。このとき、アラーム音、繰り返し、ラベルを変更した場合、または時刻の[設定]ボタンをタップした場合はアラームが ON にセットされます。

■アラームを変更する／削除する

アラームを変更、およびアラームを削除することができます。

1 「■卓上時計として使う」（☞ 3-12 ページ）手順 1，2 を行う

「卓上時計」画面が表示されます。

2 卓上時計の [アラーム]をタップする

「アラーム」画面が表示されます。



3 変更、または削除したい「アラーム」をタップする

「アラームを設定」画面が表示されます。



4 設定を変更するときは変更したい項目を、削除するときは[削除]をタップする

項目を変更するには「■アラームを追加設定する」（☞3-14 ページ）手順4～9を参照してください。
[削除]をタップすると「アラームを削除」画面が表示されます。
[OK]ボタンをタップすると、アラームは削除され「アラーム」画面へ戻ります。
[キャンセル]ボタンをタップするとアラームは削除されません。「アラームを設定」画面へ戻ります。



■サブメニューについて

アラーム設定を操作中にメニューボタンを押すと、サブメニューが表示されます。

メニュー		機　能
[卓上時計]		卓上時計画面を表示します。
[アラーム]		アラームを設定 / 変更するときにタップします。
[アラームの設定]		アラームを追加するときにタップします。
[設定]	スヌーズ間隔	アラームのスヌーズ間隔を設定します。 5 分 /10 分 /15 分 /20 分 /25 分 /30 分の間隔が設定できます。

■アラームについて

アラームをセットした時刻になると、右記のような画面が表示され、アラーム音が鳴り、アラームを通知します。

[スヌーズ] ボタン：スヌーズ間隔にセットした時間に、繰り返しアラームを通知します。

[停止] ボタン：アラーム通知を止めます。



アラーム通知を放置すると、10 分間通知し続けます。10 分後に解除され、ステータスバーに [アラーム通知アイコン] を表示し、アラームを通知したことをお知らせします。



ワンポイント

● **卓上時計画面に戻るには**

アラーム画面下部の時間が表示されている部分の 卓上時計アイコンをタップすると、卓上時計画面を表示します。

3-4 音楽を聴く

本商品の内部メモリおよび本商品に装着された SD/SDHC カード／ USB メモリに保存されている楽曲を聴くことができます。
本商品で再生できる音楽ファイルは下記のとおりです。

ファイル形式	拡張子
AAC ファイル	.m4a/.mp4/.3gp/.3gpp
AMR ファイル	.3gp/.3gpp
MP3 ファイル	.mp3
MIDI ファイル	.mid/.xmf/.mxmf/.rtttl/.rtx/.ota/.imy
Ogg Vorbis ファイル	.ogg
PCM/WAVE ファイル	.wav

1 ホーム画面の [便利ツール] をタップする

「便利ツール」画面が表示されます。



2 便利ツール画面の [音楽] をタップする

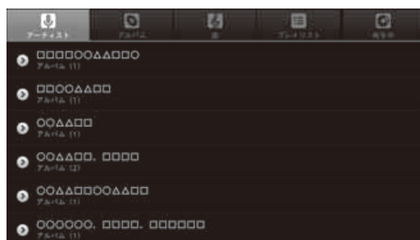
内部メモリおよび SD/SDHC カード／ USB メモリに保存されている楽曲のアーティスト一覧(ライブラリ画面)が表示されます。

※ [音楽] が表示されていないときは、便利ツール画面の をタップするか、画面をフリックしてページを送り [音楽] が表示されている便利ツール画面をお探しください。



3 楽曲の選択方法をタップする

詳しくはワンポイント「●再生したい楽曲を選ぶには」(☞3-21 ページ)を参照してください。



4 再生したい楽曲の曲名をタップする

「再生」画面が表示され、楽曲が再生されます。



■音楽アプリを終了するには

[II] をタップして音楽を止めてからホームボタンを押してください。音楽アプリが終了し、ホーム画面に戻ります。



ワンポイント

● **再生したい楽曲を選ぶには**
楽曲を選ぶには 4 つの方法があります。ライブラリ画面上部の目的のアイコンをタップしてください。
・**アーティスト名から選ぶ**
① [アーティスト]をタップするとアーティスト一覧が表示されます。
② アーティスト名をタップすると、そのアーティストのアルバムが表示されます。
③ 再生したい楽曲が含まれるアルバム名をタップすると、そのアルバムに含まれる楽曲が表示されます。
・**アルバム名から選ぶ**
① [アルバム]をタップするとアルバム一覧が表示されます。
② アルバム名をタップすると、そのアルバムに含まれる楽曲が表示されます。
・**曲名で選ぶ**
① [曲]をタップすると曲名一覧が表示されます。
・**プレイリストから選ぶ**
① [プレイリスト]をタップするとプレイリスト一覧が表示されます。
② 再生したい楽曲が登録されているプレイリスト名をタップすると、そのプレイリストに登録されている楽曲が表示されます。

● **再生する曲順を変更するには**
再生リストで曲名表示の左端にある を 1 秒以上長押しして、順番を変更したい楽曲を選択し、再生したい順番の位置までドラッグしてください。順番を並び替えた再生リストをプレイリストとして保存することもできます。(☞ 3-23 ページ「■サブメニューについて」)

● **最近追加された楽曲を再生するには**
ライブラリ画面で[プレイリスト]を選択したときに表示される「最近追加したアイテム」をタップすると、本商品の内部メモリおよび本商品に装着された SD/SDHC カード／USB メモリに最近追加された楽曲が表示されます。表示された楽曲をタップすると再生を開始します。(「最近追加したアイテム」で表示される楽曲を制限することができます。(☞ 3-25 ページ「■プレイリストのポップアップ画面について」))

● **再生音量を調整するには**
本体左側面の音量ボタンで調整してください。画面上で音量を調整する機能はありません。



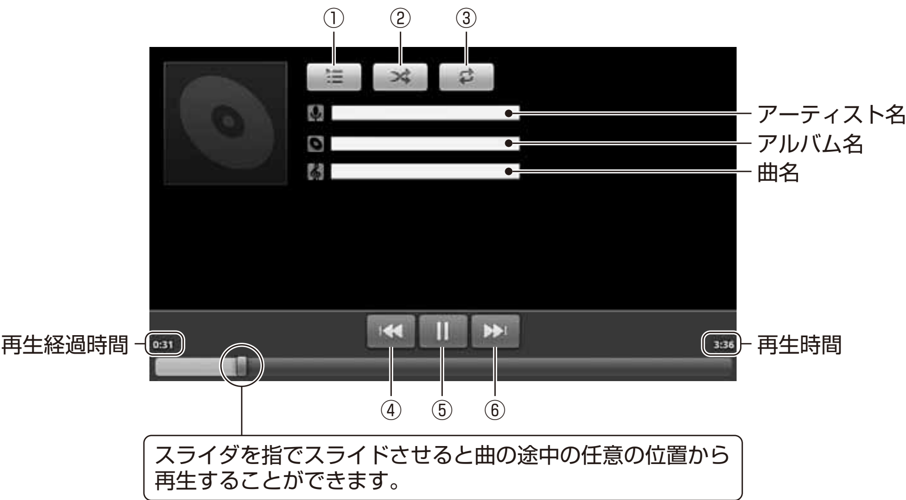
お知らせ

● **本商品の使用状態によっては音楽が正常に再生されない場合があります。**
● **ファイルサイズの大きい音楽ファイルは再生できない場合があります。**
● **「■画面の自動回転を設定する」(☞ 4-26 ページ)で「画面の自動切替えを有効にする」を選択すると、本商品の向きに合わせ閲覧中の画面の縦横表示を自動で切り替えることができます。**

3 基本的な機能

■再生画面について

再生中の楽曲のアーティスト名、アルバム名、曲名が表示されます。



操作ボタン	説　明
① [再生リスト]	タップすると再生リストが表示されます。
② [シャッフル]	タップすると再生リストの楽曲をランダムな順番で再生します。 もう一度タップするとシャッフル再生を解除します。 シャッフル再生を選択中はボタンの矢印が緑色になります。 ※ パーティシャッフルを選択している場合は、[パーティシャッフル]が表示されます。
③ [リピート]	一度タップすると再生リストの楽曲を順番に繰り返し再生します。 リピート再生を選択中はボタンの矢印が緑色になります。 もう一度タップすると、再生中の楽曲だけを繰り返し再生します。 もう一度タップすると繰り返しを解除します。 リピート解除 → リピート再生 → 1 曲リピート再生
④	再生中にタップすると曲の先頭から再生します。ダブルタップすると前の曲を再生します。長押しすると曲の巻き戻しをします。
⑤ ／	一時停止します／再生します。
⑥	タップすると次の曲を再生します。長押しすると曲の早送りをします。

■サブメニューについて

音楽アプリを利用中にメニューボタンを押すと、表示されている画面に最適なサブメニューが表示されます。

メニュー	機　能
[パーティシャッフル]	複数のプレイリストに登録されている楽曲をランダムな順番で再生します。
[パーティシャッフル OFF]	パーティシャッフルを停止します。
[すべてシャッフル]	本商品の内部メモリおよび本商品に装着されたSD/SDHCカード／USBメモリに保存されているすべての楽曲をランダムな順番で再生します。
[すべて再生]	ライブラリ画面で「曲」を選択したときに表示される楽曲を表示順にすべて再生します。
[ライブラリ]	ライブラリ画面を表示します。
[プレイリストに追加]	再生中の楽曲を再生リスト／プレイリストに追加、または新しいプレイリストを作成します。
[削除]	再生中の楽曲を削除します。
[プレイリストとして保存]	表示されている再生リストをプレイリストとして保存します。
[プレイリストを消去]	プレイリストを消去します。



ワンポイント

● **プレイリストに追加するには**

① プレイリストに追加したい楽曲の再生中にメニューボタンを押します。
② サブメニューの[プレイリストに追加]をタップし、続けて「新規」をタップします。
③ キーボードからプレイリスト名を入力し、[保存]ボタンをタップします。
(文字入力については(☞ 1-13 ページ))
プレイリストの保存が終わると「プレイリストに 1 曲追加しました」が表示されます。

※ 既存のプレイリストに追加するときは、手順②で[プレイリストに追加]をタップした後、追加するプレイリスト名をタップすれば、追加は完了です。
※ SD/SDHC カード／ USB メモリに保存されている音楽ファイルをプレイリストに追加した場合、SD/SDHC カード／ USB メモリを取り外すと、プレイリスト内の楽曲名も同時に削除されます。

■再生リスト／ライブラリ画面の曲一覧のポップアップ画面について

アーティスト名や曲名が表示されている個所を 1 秒以上長押しすると、下記のような操作メニューがポップアップ表示されます。

メニュー		機　能
再生		選択した楽曲を再生します。
プレイリストに追加		選択した楽曲をプレイリストに追加、または新しいプレイリストを作成します。
プレイリストから削除		選択した楽曲をプレイリストから削除します。
削除		選択した楽曲を削除します。
検索	ブラウザ	選択したアーティスト名と楽曲名をキーワードにインターネット(ブラウザ)で検索し、検索結果を表示します。
	音楽	選択した楽曲名をキーワードに本商品の内部メモリおよび本商品に装着された SD/SDHC カード／ USB メモリ内を検索し、検索結果を表示します。

※ メニューを選択せずにポップアップ表示を閉じるときは、もどるボタンを押してください。

■アーティスト一覧のポップアップ画面について

ライブラリ画面のアーティスト一覧でアーティスト名を 1 秒以上長押しすると、下記のような操作メニューが表示されます。

メニュー		機　能
再生		選択したアーティストの楽曲を再生します。
プレイリストに追加		選択したアーティストの楽曲を再生リスト／プレイリストに追加、または新しいプレイリストを作成します。
削除		選択したアーティストの楽曲をすべて削除します。
検索	ブラウザ	選択したアーティスト名をキーワードにインターネット(ブラウザ)で検索し、検索結果を表示します。
	音楽	選択したアーティスト名をキーワードに本商品の内部メモリおよび本商品に装着された SD/SDHC カード／ USB メモリ内を検索し、検索結果を表示します。

※ メニューを選択せずにポップアップ表示を閉じるときは、もどるボタンを押してください。

※「検索」はファイルによって表示されない場合があります。

■アルバム一覧のポップアップ画面について

ライブラリ画面のアルバム一覧でアルバム名を 1 秒以上長押しすると、下記のような操作メニューが表示されます。

メニュー		機　能
再生		選択したアルバムを再生します。
プレイリストに追加		選択したアルバムの楽曲を再生リスト／プレイリストに追加、または新しいプレイリストを作成します。
削除		選択したアルバムの楽曲をすべて削除します。
検索	ブラウザ	選択したアルバム名をキーワードにインターネット（ブラウザ）で検索し、検索結果を表示します。
	音楽	選択したアルバム名をキーワードに本商品の内部メモリおよび本商品に装着された SD/SDHC カード／ USB メモリ内を検索し、検索結果を表示します。

※ メニューを選択せずにポップアップ表示を閉じるときは、もどるボタンを押してください。
※「検索」はファイルによって表示されない場合があります。

■プレイリストのポップアップ画面について

ライブラリ画面のプレイリスト一覧でプレイリスト名を 1 秒以上長押しすると、下記のような操作メニューが表示されます。

メニュー	機　能
再生	選択したプレイリストに登録されている楽曲を再生します。
削除	選択したプレイリストを削除します。
名前を変更	選択したプレイリスト名を変更します。

※ メニューを選択せずにポップアップ表示を閉じるときは、もどるボタンを押してください。

ライブラリ画面のプレイリスト一覧で「最近追加したアイテム」を 1 秒以上長押しすると、下記のような操作メニューが表示されます。

メニュー	機　能
再生	最近追加した楽曲を、新しく追加された順に再生します。
編集	「最近追加したアイテム」をタップして表示される楽曲を制限することができます。制限方法は、週単位で 1 週間～ 12 週間まで設定でき、本日からさかのぼり設定した期間内に追加された楽曲のみ表示されます。初期値は「2 週間」に設定されています。

3-5 動画・写真を見る

本商品の内部メモリおよび本商品に装着されたSD/SDHCカード／USBメモリに保存されている動画や写真を見ることができます。

● 本商品で再生できる動画ファイルは下記のとおりです。

ファイル形式	拡張子
H.263	.3gp/.3gpp/.mp4
H.264/AVC	.3gp/.3gpp/.mp4
MPEG-4 SP	.3gp/.3gpp

● 本商品で再生できる写真（画像）ファイルは下記のとおりです。

ファイル形式	拡張子
JPEG	.jpg/.jpeg
GIF	.gif
PNG	.png
BMP	.bmp

1 ホーム画面の［便利ツール］をタップする

「便利ツール」画面が表示されます。



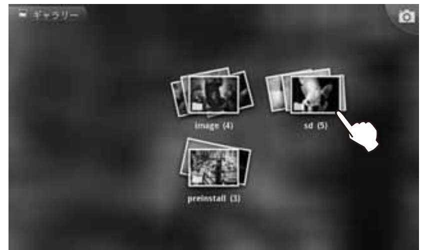
2 便利ツール画面の［ギャラリー］をタップする

動画ファイル、写真（画像）ファイルが保存されたフォルダが表示されます。

※ ［ギャラリー］が表示されていないときは、便利ツール画面の をタップするか、画面をフリックしてページを送り［ギャラリー］が表示されている便利ツール画面をお探しください。



3 再生したい動画ファイル、または見たい写真(画像)ファイルが保存されているフォルダをタップする

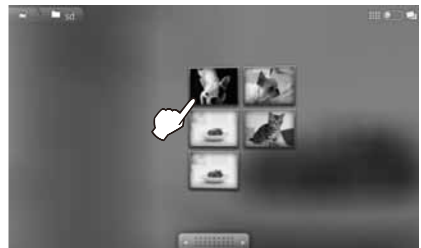


保存されている動画ファイル、写真(画像)ファイルが一覧表示されます。

※ 本商品で再生できない動画ファイル、見ることのできない写真(画像)ファイルは表示されません。

※ 壊れている動画ファイルは、再生できません。
壊れている写真(画像)ファイルは、表示できません。

4 再生したい動画ファイル、または見たい写真(画像)ファイルをタップする



動画ファイルをタップした場合は、動画が再生されます。
写真(画像)ファイルをタップした場合は、写真(画像)が表示されます。

■ギャラリーアプリを終了するには

- **動画再生時**
  ホームボタンを押してください。ギャラリーアプリが終了し、ホーム画面に戻ります。
- **写真(画像)表示時**
  ホームボタンを押してください。ギャラリーアプリが終了し、ホーム画面に戻ります。



ワンポイント

- **ギャラリー画面からカメラを起動させたいとき**
  画面右上の をタップするとカメラが起動します。
  詳しくは「3-8 動画･写真を撮影する」（☞ 3-47 ページ）を参照してください。
- **「動画の再開」のポップアップが表示されたら**
  再生途中で中断した動画を再生しようとした場合、「動画の再開」のポップアップが表示されることがあります。
  ・ 再生を再開 ： 前回終了したところから再生します。
  ・ 最初から再生 ： 動画の最初から再生します。
- **再生音量を調整するには**
  本体左側面の音量ボタンで調整してください。画面上で音量を調整する機能はありません。
- **前の画面へ戻るには**
  の 部分をタップします。
- **サムネイル表示を切り替えるには**
  をタップするとサムネイル表示が切り替わります。
- **隠れているファイルを表示させるには**
  隠れているファイルがあるときには、 の▷をタップすると右側に画面が移動します。◁をタップすると左側に画面が移動します。
  フリックでも同じように画面を移動できます。



お知らせ

- **本商品の使用状態によっては動画が正常に再生されない場合があります。**
- **本商品の使用状態によっては写真（画像）が表示されない場合があります。**
- **「■画面の自動回転を設定する」（☞ 4-26 ページ）で「画面の自動切替えを有効にする」を選択すると、本商品の向きに合わせ閲覧中の画面の縦横表示を自動で切り替えることができます。**

■ギャラリー画面について

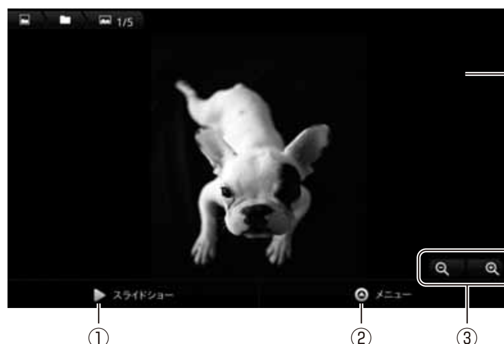
動画･写真(画像)の縦横比により、画面の上下または左右に黒い帯が表示されることがあります。

<動画再生画面>



操作ボタン	説　明
①	巻き戻します。
② ／	一時停止します／再生します。
③	早送りします。

<写真(画像)表示画面>



- 左から右へフリックすると前の写真(画像)を表示します。
  右から左へフリックすると次の写真(画像)を表示します。
- 画面をダブルタップすると、ダブルタップした位置を中心にして写真(画像)が拡大表示されます。もう一度ダブルタップすると元のサイズに戻ります。
- ピンチアウト、ピンチインによる拡大、縮小が可能です。
- 写真(画像)が全体表示されていないときは、画面をフリックして表示個所を変えることができます。

操作ボタン	説　明
① [スライドショー]	写真(画像)をスライドショーで表示します。
② [メニュー]	サブメニューを表示します。
③	写真(画像)を拡大／縮小します。

3 基本的な機能

■サブメニューについて

ギャラリーアプリを利用中にファイルまたはフォルダを 1 つ以上選択している状態でメニューボタンを押すと、サブメニューが表示されます。

メニュー	機　能	
[その他]	[詳細情報]	表示している写真(画像)の詳細情報を表示します。
	[トリミング]	表示している写真(画像)の不要な部分を排除し、一部を切り出すときに使います。 ※ トリミングし保存した写真(画像)は別名保存されます。 元の写真(画像)はそのまま残ります。 ※ 著作権保護された写真(画像)はトリミングできません。
	[左に回転]	写真(画像)を左に 90 度回転して表示するときに使います。
	[右に回転]	写真(画像)を右に 90 度回転して表示するときに使います。
[削除]	[削除の確認]	選択している動画･写真(画像)を削除します。
	[キャンセル]	選択している動画･写真(画像)の削除をキャンセルするときに使います。
[すべて選択]	表示している動画･写真(画像)をすべて選択します。	
[選択をすべて解除]	選択された動画･写真(画像)すべての選択を解除します。	



ワンポイント

● **操作ボタンおよびスライダを表示するには**

画面をタップすると操作ボタンおよびスライダが表示されます。
約 3 秒間、画面操作をしないと操作ボタンおよびスライダは隠れます。

3-6 電卓を利用する

電卓機能を利用して計算を行います。

1 ホーム画面の［便利ツール］をタップする

「便利ツール」画面が表示されます。



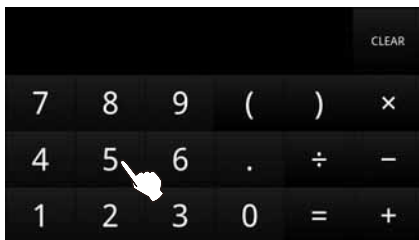
2 便利ツール画面の［電卓］をタップする

「電卓」画面が表示されます。
※ ［電卓］が表示されていないときは、便利ツール画面の をタップするか、画面をフリックしてページを送り［電卓］が表示されている便利ツール画面をお探しください。



3 数式を入力する

間違った数式を入力した場合、正常な値が表示されません。



関数の計算をする場合は、右から左にフリックするか、メニューボタンを押しサブメニューの［関数機能］をタップすると、使用できる関数が表示されます。
標準の四則演算の画面に戻るには、左から右にフリックするか、メニューボタンを押しサブメニューの［標準機能］をタップします。

■電卓機能を終了するには

ホームボタンを押してください。ホーム画面に戻ります。

■サブメニューについて

電卓を利用中にメニューボタンを押すと、サブメニューが表示されます。

メニュー	機　能
［関数機能］	関数を使いたいときにタップします。
［標準機能］	標準の四則演算の画面に戻るときにタップします。



お知らせ

● 「■画面の自動回転を設定する」（☞4-26 ページ）で「画面の自動切替えを有効にする」を選択すると、本商品の向きに合わせ閲覧中の画面の縦横表示を自動で切り替えることができます。

3-7 ウェブページを見る

インターネットに接続し、ウェブページを見ることができます。また、興味のあるウェブページを検索することもできます。
ウェブページによっては、正しく表示されない場合があります。

1 ホーム画面の[インターネット]をタップする

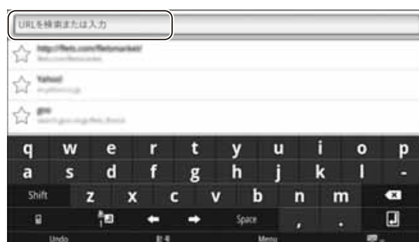
ブラウザが起動します。



2 入力欄をタップし、キーボードから検索したいキーワード、または URL を入力する

文字入力については(☞ 1-13 ページ)

※ 入力欄が表示されていない場合は、画面を下にフリックすると表示されます。



3 → [移動] をタップする

検索結果が表示されます。



※ ウェブ画面の操作については、「■ウェブ画面について」(☞ 3-34 ページ)を参照してください。

■ブラウザを終了するには

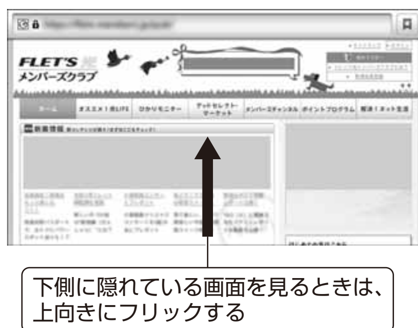
ホームボタンを押してください。ホーム画面に戻ります。

■ウェブ画面について

ウェブ画面での操作を説明します。

● **画面のスクロール**

画面上で隠れている画面を引き出すような方向にフリックしてください。



● **画面を拡大／縮小する**

画面上をフリックすると、が表示され、自由に拡大／縮小できます。ピンチアウト、ピンチインによる拡大／縮小もできます。また、多少の拡大ならば、画面をダブルタップすると拡大表示できます。もう一度ダブルタップすると元の表示に戻ります。

※ 画面にフィットするように作られたウェブページは拡大／縮小できません。



● **ウェブページを移動する**

入力欄をタップし、キーボードから検索したいキーワードまたは URL を入力して、[移動] をタップします。

文字入力については(☞ 1-13 ページ)



● **前のページに戻る**

もどるボタンを押します。

● **先のページに進む**
メニューボタンを押してサブメニューを表示し、➡ [進む] をタップします。
※ 先に進むページがない場合は、➡ [進む] はタップできません。



● **新しいウィンドウを開く／ウィンドウを閉じる**
メニューボタンを押してサブメニューを表示し、⊕ [新しいウィンドウ] をタップします。



メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[ウィンドウ] をタップします。



新しいウィンドウを開く場合は、⊕ [新しいウィンドウ] をタップします。
ウィンドウを閉じる場合は、閉じたいウィンドウの ✕ をタップします。



● **ウィンドウを切り替える**

メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[ウィンドウ]をタップします。



現在開いているウィンドウが一覧表示されます。表示したいウィンドウをタップします。

※ ウィンドウを閉じる場合は、閉じたいウィンドウの ✕ をタップします。

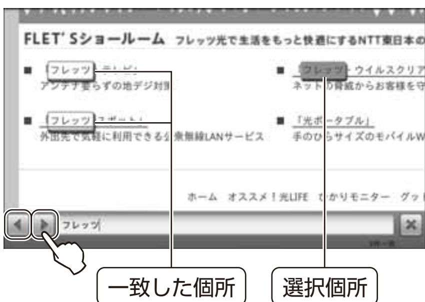


● **ウェブページでテキストを検索する**

① メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[その他]－[ページ内検索]をタップします。



② 入力欄にキーワードを入力します。
キーワードに一致する文字が緑色の枠で囲まれ、選択されている個所が緑色にハイライト表示されます。
:前の一致したキーワードに戻る
:次の一致したキーワードに進む



③ 検索を終了するには、✕ をタップします。

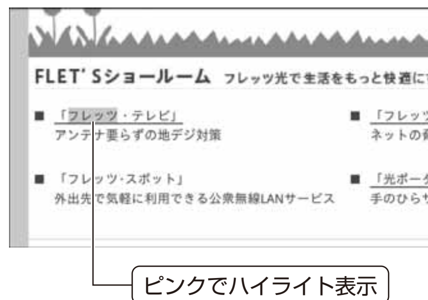
※ テキストが画像として表示されているウェブページなどでは、テキストを検索できない場合があります。

● **ウェブページでテキストをコピーする**

① メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[その他]－[テキストを選択してコピー]をタップします。



② コピーするテキストの開始点から終了点までフリックして選択します。コピーされたテキストはピンクでハイライト表示されます。
拡大表示すると操作しやすくなります。
（例）「フレッツ」をコピーする



③ 入力欄などを長押しして、「テキストを編集」画面の[貼り付け]をタップすると、コピーしたテキストが入力欄などに貼り付けられます。

※ テキストが画像として表示されているウェブページなどでは、テキストを選択できない場合があります。

3 基本的な機能

● ホームページを設定する

ブラウザを起動したときや新しいウィンドウを開いたときに表示されるウェブページをホームページと呼びます。そのホームページに自分の好きなウェブページを設定することができます。

① メニューボタンを押してサブメニューを表示し、 [その他] – [設定] をタップします。



② [ホームページ設定] をタップし、ホームページに設定したいウェブページの URL を入力して、[OK] ボタンをタップします。





● ブラウザの設定をする

ブラウザの詳細設定とオプション設定を行うことができます。

① メニューボタンを押してサブメニュー表示し、 [その他] – [設定] をタップします。

② 以下のような設定項目が表示されるので、必要な設定を行います。

設定項目	設定内容
ページコンテンツ設定	
テキストサイズ	ウェブページに表示される文字を見やすいサイズに設定します。5 段階（最小／小／中／大／最大）に設定することができます。
デフォルトの倍率	ウェブページを見やすい表示倍率に設定します。3 段階（低／中／高）に設定することができます。
ページを全体表示で開く	新しく開いたウェブページを全体表示するか、しないかを設定します。

設定項目	設定内容
テキストエンコード	文字化けが発生した場合などに文字コードを変更します。 変更できる文字コードは以下の 5 種類です。 ・ Latin-1（ISO-8859-1） ・ Unicode（UTF-8） ・ 日本語（ISO-2022-JP） ・ 日本語（SHIFT_JIS） ・ 日本語（EUC-JP）
ポップアップウィンドウをブロック	ポップアップウィンドウをブロックするか、しないかを設定します。
画像の読み込み	ウェブページの画像を表示するか、しないかを設定します。
ページの自動調整	画面に合わせてウェブページをフォーマットするか、しないかを設定します。
常に横向きに表示	ページを常に横向きに表示するか、しないかを設定します。
JavaScript を有効にする	JavaScript を有効にするか、しないかを設定します。
プラグインを有効にする	プラグインの有効／無効を設定します。 常に ON ／オンデマンド／ OFF に設定することができます。
バックグラウンドで開く	新しいウィンドウを開くときに、表示しているウィンドウの後ろに開くように設定します。
ホームページ設定	ホームページを設定します。
プライバシー設定	
キャッシュを消去	本商品にキャッシュしたコンテンツとデータベースを消去します。
履歴消去	ブラウザの閲覧履歴を消去します。
Cookie を受け入れる	Cookie の保存と読み取りを許可するか、しないかを設定します。
Cookie をすべて消去	保存されているすべての Cookie を消去します。
フォームデータを保存	フォームで入力したデータを保存して後で呼び出せるようにするか、しないかを設定します。
フォームデータを消去	保存されているすべてのフォームを消去します。
位置情報を有効にする	サイトに現在地情報へのアクセスを許可するか、しないかを設定します。
位置情報アクセスをクリア	すべてのウェブサイトの位置情報アクセスをクリアします。

設定項目	設定内容
セキュリティ設定	
パスワードを保存	ウェブページで入力したユーザー名とパスワードを自動的に保存するか、しないかを設定します。
パスワードを消去	保存されているすべてのユーザー名とパスワードを消去します。
セキュリティ警告	安全性に問題のあるウェブページを開いた場合に警告するか、しないかを設定します。
詳細設定	
検索エンジンの設定	検索エンジンを選択します。
ウェブサイト設定	個々のウェブサイトの詳細設定を行います。
初期設定にリセット	ブラウザの設定を初期状態に戻します。



ワンポイント

● **画面上の画像やテキストなどを長押しすると**

画面上の画像やテキストなどのリンクが設定されている個所を長押しすると、下記のような画面が表示され、いろいろな操作を行うことができます。



各項目をタップすると、次のような操作が行えます。

- 開く：リンク先のウェブページに移動します。
- 新しいウィンドウで開く：リンク先を新しいウィンドウで表示します。
- リンクをブックマーク：リンク先をブックマークに登録します。
- リンクを保存：リンク先のファイルをダウンロードして保存します。
- URL をコピー：リンク先の URL をクリップボードにコピーします。
- 画像を保存※：リンク先の画像をダウンロードして保存します。
- 画像を表示※：リンク先の画像を表示します。

※ テキストの場合は表示されません。

● **画面の表示を横向きに固定するには**

ブラウザの設定で「常に横向きに表示」の設定をすると、「■画面の自動回転を設定する」(☞4-26 ページ)で「画面の自動切替えを有効にする」になっていてもウェブページ閲覧画面は本商品の向きに関係なく横向きに表示します。

■ブックマークと履歴について

よく見るウェブページをブックマークとして登録しておくと、簡単な操作でウェブページを見ることができます。
ブラウザで閲覧したウェブページは履歴として保存されており、過去にさかのぼってウェブページを見ることができます。またよく見たウェブページを確認することもできます。

● ブックマークに登録する

現在表示しているウェブページをブックマークに登録するには、メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[ブックマーク]をタップします。
サムネイル表示の場合は「★ 追加」を、リスト表示の場合は「★ 現在のページをブックマーク」をタップすると、「★ ブックマークを追加」画面が表示されます。[OK]ボタンをタップすると登録されます。名前や場所を編集したい場合は、編集後に[OK]ボタンをタップして登録してください。



〈サムネイル表示〉



〈リスト表示〉



また、最後に表示したウェブページをブックマークに登録したい場合は、メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[ブックマーク]をタップします。さらにメニューボタンを押してサブメニューを表示し、[最後に表示したページをブックマークする]をタップすると、「★ ブックマークを追加」画面が表示されます。[OK]ボタンをタップすると登録されます。名前や場所を編集したい場合は、編集後に[OK]ボタンをタップして登録します。





また、URLが表示されている欄の右端に が表示されている場合は、このアイコンをタップしても、「ブックマーク」画面が表示できます。



● **ブックマークを開く**

メニューボタンを押してサブメニューを表示し、 [ブックマーク]をタップすると、ブックマーク一覧が表示されます。開きたいウェブページをタップします。



● **ブックマークを削除する/名前を変更する**

メニューボタンを押してサブメニューを表示し、 [ブックマーク]をタップすると、ブックマーク一覧が表示されます。

操作したいブックマークを長押しすると、ポップアップ画面が表示されます。

削除する場合は、「削除」をタップし、確認画面で[OK]ボタンをタップします。

名前やURLを変更する場合などは、「編集」をタップし、編集が終わったら[OK]ボタンをタップします。



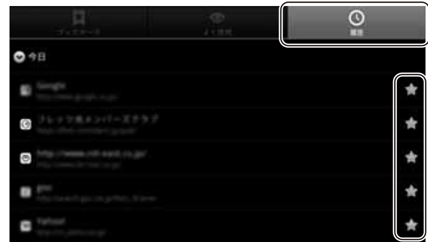
● 履歴やよく見たウェブページを確認する

メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[ブックマーク]をタップすると、ブックマーク画面が表示されます。
履歴を確認する場合は、画面上部の[履歴]をタップします。
よく見たウェブページを確認する場合は、画面上部の[よく使用]をタップします。

〈よく使用〉



〈履歴〉



なお、表示されているウェブページの右端にある☆がオレンジ色の場合は、ブックマークに登録されていることを示しています。白色の☆の場合、その☆印をタップするだけで簡単にブックマークに登録することができ、登録が終わると「ブックマークに追加しました」が表示され、オレンジ色の★印になります。また、オレンジ色の★印をタップするとブックマークが削除され、「ブックマークから削除しました」が表示されて、白色の☆印になります。

● 履歴を消去する

メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[ブックマーク]をタップすると、ブックマーク一覧が表示されます。画面上部の[履歴]をタップし、履歴を表示させます。
すべての履歴を消去する場合は、もう一度メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[履歴消去]をタップします。



履歴を選んで消去する場合は、消去したい履歴を長押しし、表示されたポップアップ画面で「履歴から消去」をタップします。



※ 履歴は「よく使用」で表示されるウェブページと共通です。履歴を消去すると「よく使用」の表示からも削除されます。



ワンポイント

● **ブックマーク画面での操作について**

「ブックマーク」／「よく使用」／「履歴」の各画面で、表示されているウェブページを長押しすると、下記のような画面が表示されます。



各項目をタップすると、次のような操作が行えます。

・ 開く：長押ししたウェブページを表示します。
・ 新しいウィンドウで開く：長押ししたウェブページを新しいウィンドウで表示します。
・ ブックマークから削除：長押ししたウェブページをブックマークの登録から削除します。
・ ブックマークを追加：長押ししたウェブページをブックマークへ登録します。
・ URL をコピー：長押ししたウェブページの URL をクリップボードにコピーします。
・ 履歴から消去：長押ししたウェブページを履歴から消去します。
・ ホームページとして設定：長押ししたウェブページをホームページとして設定します。

● **サムネイル表示とリスト表示を切り替えるには**

ブックマークが表示されているページでは、サムネイル表示とリスト表示を切り替えることができます。メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[リスト表示]または [サムネイル表示]をタップします。

■サブメニューについて

インターネット(ブラウザ)アプリを利用中にメニューボタンを押すと、下記のサブメニューが表示されます。

メニュー		機　能
新しいウィンドウ		現在開いているウィンドウ以外のウィンドウを開きます。ウィンドウの切り替えはサブメニューの「ウィンドウ」で行います。
ブックマーク	ブックマーク	ブックマークに登録済みのウェブページが表示されます。 ・表示方法を切り替えることができます。もう一度メニューボタンを押し、どちらかをタップします。 ・リスト表示：登録した名前が表示されます。 ・サムネイル表示：ウェブページのサムネイルが表示されます。 ・ウェブページの名前またはサムネイルをタップすると、そのウェブページを表示します。 ・「★ 現在のページをブックマーク」（リスト表示）／「★ 追加」（サムネイル表示）をタップすると、メニューボタンを押したときに表示されていたウェブページをブックマークに登録できます。 ・もう一度メニューボタンを押し、★[最後に表示したページをブックマークする]をタップすると、最後に表示していたウェブページをブックマークに登録することができます。
	よく使用	見た回数の多いウェブページが表示されます。 ウェブページ名をタップすると、そのウェブページを表示します。 ・白色の☆印をタップするとオレンジ色に変わり、そのウェブページがブックマークに登録されます。すでにブックマークに登録されているウェブページはオレンジ色の★印です。
	履歴	今までに見たウェブページの履歴を表示します。 ウェブページ名をタップすると、その履歴のウェブページを表示します。 ・白色の☆印をタップするとオレンジ色に変わり、そのウェブページがブックマークに登録されます。すでにブックマークに登録されているウェブページはオレンジ色の★印です。 ・履歴を消去するときは、履歴が表示されている画面でメニューボタンを押し、[履歴消去]をタップしてください。すべての「履歴」と「よく使用」の項目が消去されます。
ウィンドウ		現在開いているウィンドウが表示されます。ウェブページ名をタップすると、そのウェブページを表示します。ウェブページ名の右端にある × をタップすると、ウィンドウが閉じます。
再読み込み		表示のウェブページを最新情報に更新します。
進む		先のページに進むときに使います。

3 基本的な機能

メニュー		機　能
その他	ブックマークを追加	表示しているウェブページをブックマークに登録するときに使います。
	ページ内検索	表示されているウェブページ内のテキスト検索を行います。タップするとテキスト入力欄が表示されます。入力欄をタップするとキーボードが表示されますので、検索キーワードを入力します。または、下記の「テキストを選択してコピー」でクリップボードにコピーしたテキストを利用する場合は、入力欄を長押しして、表示された「テキストを編集」画面から「貼り付け」をタップすると貼り付けできます。一致した個所が緑色でハイライト表示されます。 ：一致した次の個所に移動します。 ：一致した前の個所に戻ります。 検索を終了する場合は、をタップします。
	テキストを選択してコピー	画面に表示されているページのテキストをクリップボードにコピーします。「テキストを選択してコピー」をタップした後、コピーしたいテキストをフリックして選択します。選択された個所はピンク色のハイライト表示になり、「テキストをクリップボードにコピーしました。」と表示されます。
	ページ情報	現在表示しているウェブページの情報を表示します。[OK] ボタンをタップすると閉じます。
	ダウンロード履歴	ブラウザでダウンロードした履歴が表示されます。 ダウンロードが完了した履歴をタップすると、ダウンロードしたファイルが表示されます。ファイルの種類によっては、表示するアプリケーションを選択する画面が表示される場合があります。 ダウンロードに失敗した履歴をタップすると、「ダウンロードに失敗しました」と表示されます。 • ダウンロードが完了した履歴を 2 秒以上長押しすると、以下の項目が表示されます。各項目をタップすると、次の操作が行えます。 開く：選択したファイルを表示します。 削除：選択したファイルを削除します。タップすると削除確認画面が表示されます。削除する場合は [OK] ボタンを、削除しない場合は [キャンセル] ボタンをタップします。 • ダウンロードに失敗した履歴を 2 秒以上長押しすると、以下の項目が表示されます。タップすると、次の操作が行えます。 リストから消去：選択した履歴を削除します。 • ダウンロード中の履歴を 2 秒以上長押しすると、以下の項目が表示されます。タップすると、次の操作が行えます。 ダウンロードをキャンセル： ファイルのダウンロードを中止します。 • すべてのダウンロードを中止する場合は、もう一度メニューボタンを押してサブメニューの [全ダウンロードをキャンセル] をタップします。ダウンロードをしていない場合は、タップできません。
	設定	ブラウザの設定とオプションの設定を行うことができます。「●ブラウザの設定をする」（☞ 3-38 ページ）を参照してください。

3-8 動画・写真を撮影する

本商品の背面に搭載されているカメラで写真・動画を撮影することができます。

1 ホーム画面の[便利ツール]をタップする

「便利ツール」画面が表示されます。



2 便利ツール画面の[カメラ]をタップする

「カメラ」画面が表示されます。
※ [カメラ]が表示されていないときは、便利ツール画面の をタップするか、画面をフリックしてページを送り [カメラ]が表示されている便利ツール画面をお探しください。



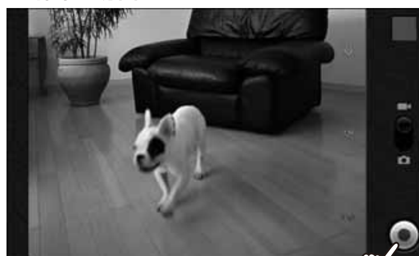
3 [動画]／[写真]を選択する

露出や表示サイズなど詳しい設定ができます。「■カメラ画面について」を参照してください。



4 [録画] ボタン／[シャッター] ボタンをタップする

＜動画の場合＞



録画を開始します。
[停止] ボタンをタップするまで録画します。

＜写真の場合＞



シャッター音がして、写真を撮影します。

※ 撮影した動画や写真は、本商品の内部メモリに保存され、ギャラリーアプリで見ることができます。（☞ 3-26 ページ）

■カメラを終了するには

・**写真撮影時**
ホームボタンを押してください。カメラが終了し、ホーム画面に戻ります。

・**動画録画時**
ホームボタンを押してください。カメラが終了し、ホーム画面に戻ります。

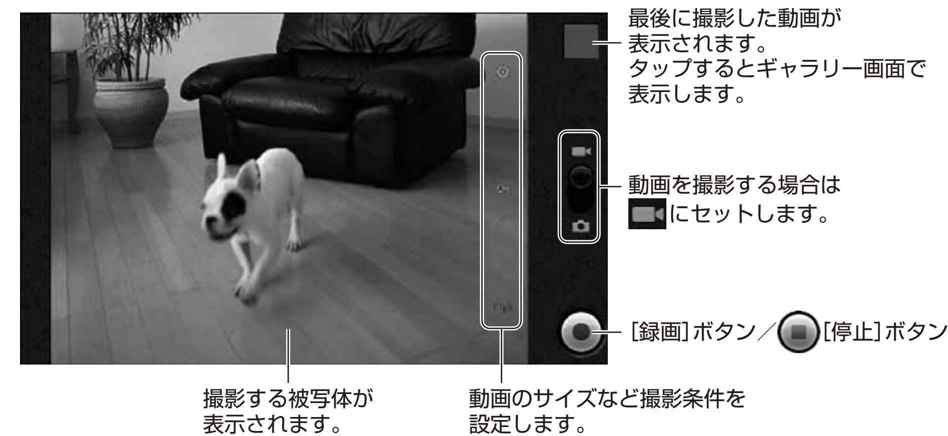


お知らせ

● 撮影した動画や写真は、本商品の内部メモリに保存されます。
内部メモリの空き容量が不足している場合、「内部メモリがいっぱいです。」とメッセージが表示されますので、不要なデータを削除するか外部メモリに移動するなどして、内部メモリの空き容量を増やしてください。内部メモリの不要なファイルを削除する場合は「■ファイルを削除する」（☞ 4-6 ページ）を参照してください。

■カメラ画面について(動画の場合)

撮影範囲、録画経過時間が表示されます。
画面のアイコンをタップすると、撮影条件などの設定ができます。



□:初期状態

設定項目		設定内容
色効果:画面の色味を変化させることができます。		
(色効果アイコン)	色効果	[なし]／モノクロ／セピア／白黒反転／アクアに設定することができます。
	カメラ設定	設定を初期状態に戻します。
ホワイトバランス:光源に合わせて調整します。		
AW	[オート]	自動でホワイトバランスを調整します。
(白熱灯アイコン)	白熱灯	室内で光源が白熱灯のときに設定します。
(昼光アイコン)	昼光	屋外の天気の良いときに設定します。
(蛍光灯アイコン)	蛍光灯	室内の光源が蛍光灯のときに設定します。
(曇りアイコン)	曇り	屋外の曇り空のときに設定します。
動画の画質:使用の用途に合わせた画質が設定できます。		
High	[高(30分)]	高画質に設定します。
Low	低(30 分)	低画質に設定します。
You Tube	YouTube(高、10 分)	YouTube などの動画サイトへアップロードするときに最適な画質に設定します。

■カメラ画面について（写真の場合）

撮影範囲や明るさなどを確認することができます。
画面のアイコンをタップすると、撮影条件などの設定ができます。



□：初期状態

設定項目		設定内容
画質設定：撮影条件に合わせた各種設定を行います。		
	フォーカスモード	オート／無限遠／マクロに設定することができます。
	シーンモード	オート／夜景に設定することができます。
	表示サイズ	3 メガピクセル／ 2 メガピクセル／ 1 メガピクセルに設定することができます。
	写真の画質	スーパーファイン／ファイン／標準に設定することができます。
	色効果	なし／モノクロ／セピア／白黒反転／アクアに設定することができます。
	カメラ設定	設定を初期状態に戻します。
位置情報を記録する：撮影場所の GPS 情報を記録できます。※		
	OFF	撮影した写真に位置情報を記録しません。
	ON	撮影した写真に位置情報を記録します。
ホワイトバランス：光源に合わせて調整します。		
	オート	自動でホワイトバランスを調整します。
	白熱灯	室内で光源が白熱灯のときに設定します。

設定項目		設定内容
	昼光	屋外の天気の良いときに設定します。
	蛍光灯	室内の光源が蛍光灯のときに設定します。
	曇り	屋外の曇り空のときに設定します。

※ 位置測位要求を行うには、別途アプリが必要になります。
それに対応するアプリの有無については、巻末の本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ先、もしくはアプリ一覧を掲載している、以下の URL でご確認ください。
（当社ホームページ：http://flets.com/fletsmarket/applist.html）

■サブメニューについて

カメラを利用中にメニューボタンを押すと、サブメニューが表示されます。

メニュー		機　能
	[ムービーに切替]	動画撮影に切り替えるときにタップします。
	[写真に切替]	写真撮影に切り替えるときにタップします。
	[ギャラリー]	撮影した動画や写真を見ることができます。

3-9 文書(PDF)ファイルを見る

本商品の内部メモリおよび本商品に装着された SD/SDHC カード／ USB メモリに保存されている文書(PDF)ファイルを Adobe Reader で見ることができます。

※ Adobe Reader とは、アドビシステムズ株式会社が提供する無償の PDF 閲覧ツールです。

●本商品で閲覧できる文章ファイルは下記のとおりです

ファイル形式	拡張子
PDF ファイル	.pdf

1 **ホーム画面の [便利ツール] をタップする**

「便利ツール」画面が表示されます。



2 **便利ツール画面の [Adobe Reader] をタップする**

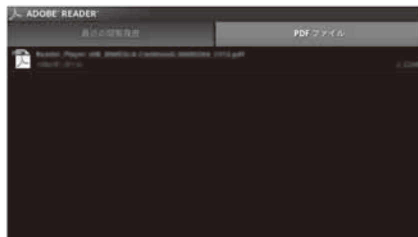
本商品の内部メモリおよび本商品に装着された SD/SDHC カード／ USB メモリに保存されている文書(PDF)ファイルの一覧が表示されます。

※ [Adobe Reader] が表示されていないときは、便利ツール画面の をタップするか、画面をフリックしてページを送り [Adobe Reader] が表示されている便利ツール画面をお探しください。



3 表示させたいファイル名をタップする

[最近の閲覧履歴]
タップすると直近で閲覧した文書(PDF)ファイル名から順に一覧表示します。



[PDF ファイル]
タップすると本商品に装着された SD/SDHC カードに保存されている文書(PDF)ファイルを一覧表示します。



選択された文書(PDF)ファイルが表示されます。

■Adobe Reader を終了するには

ホームボタンを押してください。Adobe Reader が終了し、ホーム画面に戻ります。



お知らせ

- 保護されている文書(PDF)ファイルなどを開くときファイル名をタップするとパスワード入力を求められる場合があります。入力を求められた場合は、パスワードを正しく入力してください。パスワードが分からない場合は文書(PDF)ファイルの入手元にご確認ください。

■文書(PDF)ファイル表示画面について

文書(PDF)ファイル内の文字の検索をします。

本商品では使用できません。

ファイル名を表示します。

文書(PDF)ファイル一覧表示画面へ戻ります。

現在のページ数を表示します。

●●●●●.pdf

1 / 101

NTT東日本

FLET'S Market

フレッツ・マーケット

画面の左端をタップするか、左から右へフリックすると前のページを表示します。

画面の右端をタップするか、右から左へフリックすると次のページを表示します。

スライダを指でスライドさせることで、目的のページへ素早く移動することが可能です。ページ数の表示で目的のページを確認しながらスライドし、目的のページで画面から指を離せば移動します。

※ 画面の中央付近をタップすると操作ボタンおよびスライダが表示されます。
　約 3 秒間、画面操作をしないと操作ボタンおよびスライダは隠れます。

※ 表示モードや Adobe Reader のバージョンによって操作方法は異なります。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

■サブメニューについて

Adobe Reader をご利用中にメニューボタンを押すと、サブメニューが表示されます。

メニュー		機　能
最近使用したファイルをクリア	最近使用したファイルをクリア	文書(PDF)ファイルの閲覧履歴をクリアします。
Adobe Reader について	Adobe Reader について	本商品にインストールされている Adobe Reader のバージョンなどの情報を表示します。
開く	開く	文書(PDF)閲覧画面から一覧表示画面へ戻ります。
表示モード	表示モード	「画面にあわせる」／「連続スクロール」／「テキストの折り返し」を選択して、画面サイズにかかわらず文書(PDF)ファイルを容易に閲覧できます。
Adobe® CreatePDF	Adobe® CreatePDF	本商品では使用できません。

ワンポイント

● 「文書(PDF)ファイルの表示」画面を拡大、縮小表示するには
画面をダブルタップすると、ダブルタップした位置を中心にして文書(PDF)が拡大表示されます。もう一度ダブルタップすると元のサイズに戻ります。
また、ピンチアウト、ピンチインによる拡大、縮小も可能です。
文書(PDF)が全体表示されていないときは、画面をフリックして表示個所を変えることができます。

お知らせ

● 本商品の内部メモリおよび本商品に装着されたUSBメモリに保存されている文書(PDF)ファイルは、ファイル管理の内部メモリまたはUSBメモリの文書(PDF)から見ることができます。(☞ 4-5 ページ)
一度、表示した文書(PDF)ファイルは[最近の閲覧履歴]にファイル名が表示されるので、次回からかんたんに見ることができます。

3-10 メッセージを録音する

本商品の前面に搭載されているマイクを使用してメッセージを録音することができます。

1 ホーム画面の[便利ツール]をタップする

「便利ツール」画面が表示されます。



2 便利ツール画面の[音声レコーダー]をタップする

「メッセージの録音」画面が表示されます。

※ [音声レコーダー]が表示されていないときは、便利ツール画面の をタップするか、画面をフリックしてページを送り [音声レコーダー]が表示されている便利ツール画面をお探しください。



3 [録音]ボタンをタップする

録音が開始されます。メッセージをマイクに向かってお話しください。



4 メッセージを話し終ったら [停止]ボタンをタップする

「メッセージを録音しました」画面が表示されます。



5 [再生]ボタンをタップして、録音したメッセージを確認する

メッセージが再生され、録音条件の確認ができます。

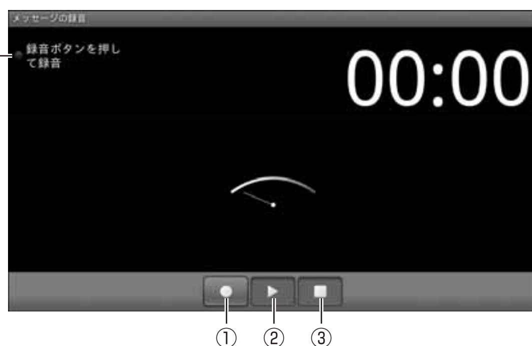
- 録音したメッセージを保存するときは[保存する]ボタンをタップしてください。
  本商品の内部メモリに保存し、音声レコーダーを終了して、便利ツール画面に戻ります。
- 録音に失敗したなどで、録音したメッセージを保存しないときは、[保存しない]ボタンをタップしてください。
  音声レコーダーを終了して、便利ツール画面に戻ります。



■音声レコーダー画面について

●メッセージ録音開始前

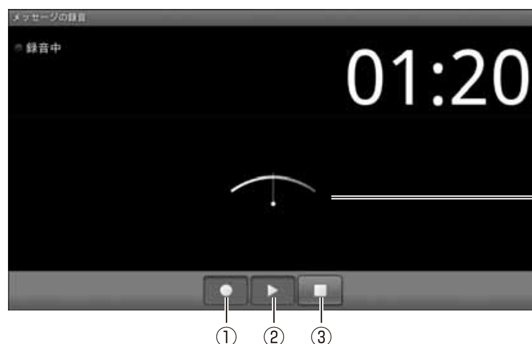
操作内容が表示されます。



① ② ③

録音経過時間が表示されます。

●メッセージ録音中



① ② ③

マイク音量に合わせてメーターが振れます。

操作ボタン	説　明
① ［録音ボタン］	録音を開始します。
② ［再生ボタン］	録音開始前および録音中は操作できません。
③ ［停止ボタン］	録音を終了します。

※ 一時停止の操作はありません。

●メッセージ録音終了—録音確認時



操作ボタン	説　明
① [録音ボタン]	新しい録音を開始します。※
② [再生ボタン]	録音したメッセージを再生します。
③ [停止ボタン]	再生中のメッセージを停止します。
④ 保存する [保存する]	録音したメッセージを保存します。
⑤ 保存しない [保存しない]	録音したメッセージを保存しません。

※ 現在の録音されたメッセージは保存せず、新しい録音を開始します。



ワンポイント

● **ファイル名について**
録音したメッセージを本商品の内部メモリへ保存すると、録音を開始した日時がファイル名として設定されます。(例:2011-11-10_12-00-00　2011 年 11 月 10 日の 12 時に時刻が設定された端末で録音を開始した場合のファイル名です。)

● **録音したメッセージを聞くには**
プレイリストの「マイ録音」に登録されています。
プレイリストからの再生方法は、ワンポイント「●再生したい楽曲を選ぶには(・プレイリストから選ぶ)」(☞ 3-21 ページ)を参照してください。
また、ファイル管理の内部メモリの音楽ファイルからも再生できます。「4-3 ファイル管理」のワンポイント(☞ 4-5 ページ)を参照してください。



お知らせ

● **録音したメッセージは、本商品の内部メモリに保存されます。**
内部メモリの空き容量が不足している場合、「メモリがいっぱいです」とメッセージが表示されますので、不要なデータを削除するか外部メモリに移動するなどして、内部メモリの空き容量を増やしてください。内部メモリの不要なファイルを削除する場合は「■ファイルを削除する」(☞ 4-6 ページ)を参照してください。

3-11 IPv6 かんたん設定ツールを利用する

フレッツ・マーケットをご利用いただくためには、本商品が接続するネットワーク機器（ルータ、無線 LAN アクセスポイント）の IPv6 ブリッジ機能を有効にして、本商品を当社の IPv6 ネットワークに接続する必要があります。
IPv6 かんたん設定ツールを利用することで、ネットワーク機器の IPv6 ブリッジ機能を簡単に設定できます。

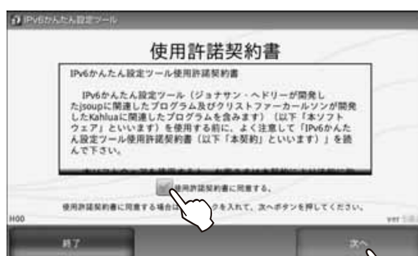
※ 動作確認済みのネットワーク機器について
IPv6 かんたん設定ツールを用いて設定可能なネットワーク機器については、本書裏表紙に記載の当社ホームページをご確認ください。
※ IPv6かんたん設定ツールをご利用いただく前に、無線LANの設定(☞4-13 ページ)が完了していることをご確認ください。

1 ホーム画面の [IPv6 かんたん設定ツール]をタップする



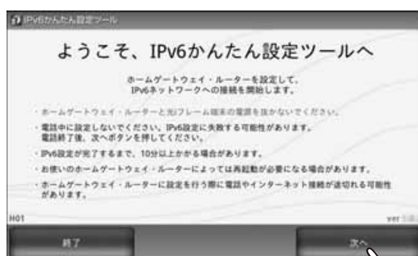
[IPv6 かんたん設定ツール] 使用許諾契約書の画面が表示されます。
※ [IPv6 かんたん設定ツール] が表示されていないときは、ホーム画面の < > をタップするか、画面をフリックしてページを送り [IPv6 かんたん設定ツール] が表示されているホーム画面をお探しください。
※ フレッツ・マーケットお申し込み後は、[IPv6 かんたん設定ツール] は便利ツール画面の中に移動します。

2 「使用許諾契約書に同意する」にチェックをし、[次へ] ボタンをタップする



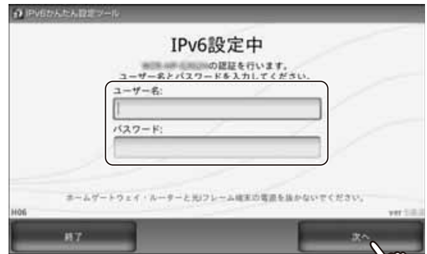
※ [終了] ボタンをタップすると、「終了確認」画面が表示され [OK] ボタンをタップすると、ホーム画面に戻ります。

3 IPv6 かんたん設定ツールの開始画面の注意事項を確認し、[次へ] ボタンをタップする



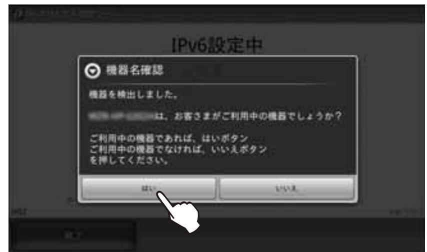
ネットワーク機器の検出が開始されます。
※ [終了] ボタンをタップすると、「終了確認」画面が表示され [OK] ボタンをタップすると、ホーム画面に戻ります。

4 検出されたネットワーク機器のユーザー名とパスワードを入力し、[次へ]ボタンをタップする



※ お使いのネットワーク機器の機種または設定によっては、本画面が表示されない場合があります。
※ [終了]ボタンをタップすると、「終了確認」画面が表示され[OK]ボタンをタップすると、ホーム画面に戻ります。
※ 認証に失敗した場合は、再度別のネットワーク機器の検出を開始します。

5 ご利用中のネットワーク機器であれば[はい]ボタン、そうでなければ[いいえ]ボタンをタップする



※ [はい]ボタンをタップすると、IPv6 の設定を開始します。
※ [いいえ]ボタンをタップすると、再度別のネットワーク機器の検出を開始します。

6 IPv6 ネットワークへの接続に成功すると、完了画面が表示されるので、[終了]ボタンをタップする



※ [設定情報詳細]ボタンをタップすると、IPv6 設定を行った機器についての情報が表示されます。
※ IPv6 ネットワークへの接続が確認できなかった場合は、再度別のネットワーク機器の検出を開始します。
※ [終了]ボタンをタップすると、「終了確認」画面が表示され[OK]ボタンをタップすると、ホーム画面に戻ります。

お知らせ



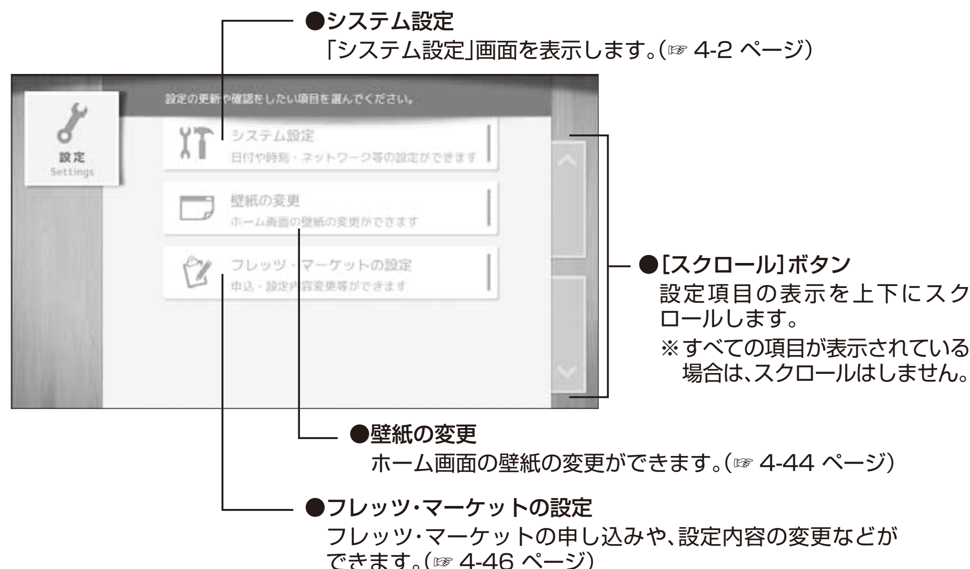
- 動作確認済みではないネットワーク機器をご利用の場合は、IPv6 かんたん設定ツールで IPv6 ブリッジ機能を設定できません。ネットワーク機器の取扱説明書をご確認いただき、IPv6 ブリッジ機能の設定を行ってください。
- お客様のご利用環境によっては、動作確認済みのネットワーク機器であっても検出できない場合があります。
- お使いのネットワーク機器によっては、ネットワーク機器の再起動が必要になる場合があります。
- ネットワーク機器に設定を行う際に、電話やインターネット接続が途切れる可能性があります。
- [IPv6 かんたん設定ツール]のアイコンは、フレッツ・マーケットお申し込み前はホーム画面に表示されますが、フレッツ・マーケットお申し込み後は便利ツール画面に表示されます。また、フレッツ・マーケットお申し込み後に、便利ツール画面から IPv6 かんたん設定ツールを起動した場合、IPv6 かんたん設定ツールの画面で[終了]ボタンをタップすると、「終了確認」画面が表示され[OK]ボタンをタップすると、便利ツール画面に戻ります。

4-1 設定メニュー

■設定画面

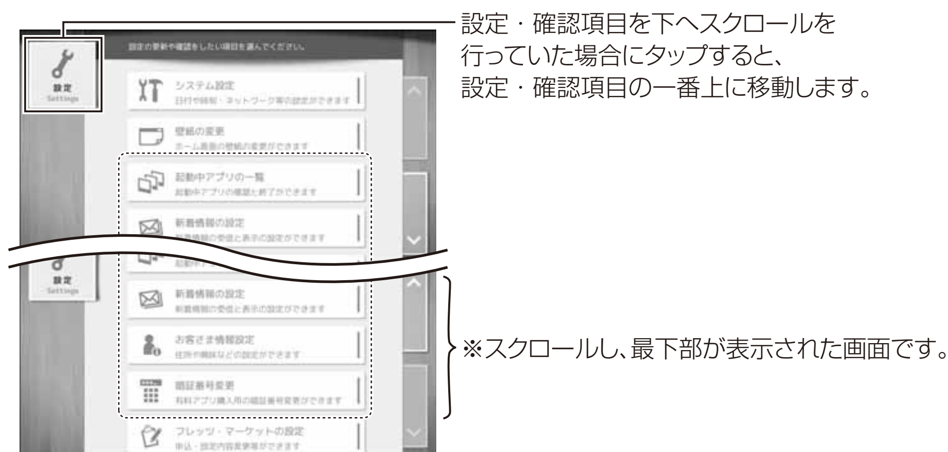
本商品の各種設定や設定内容の確認を行うことができます。
「設定」画面はホーム画面、または便利ツール画面の［設定］をタップすると表示されます。

●フレッツ・マーケットお申し込み前の設定画面



●フレッツ・マーケットお申し込み後の設定画面

設定･確認項目が追加されます。



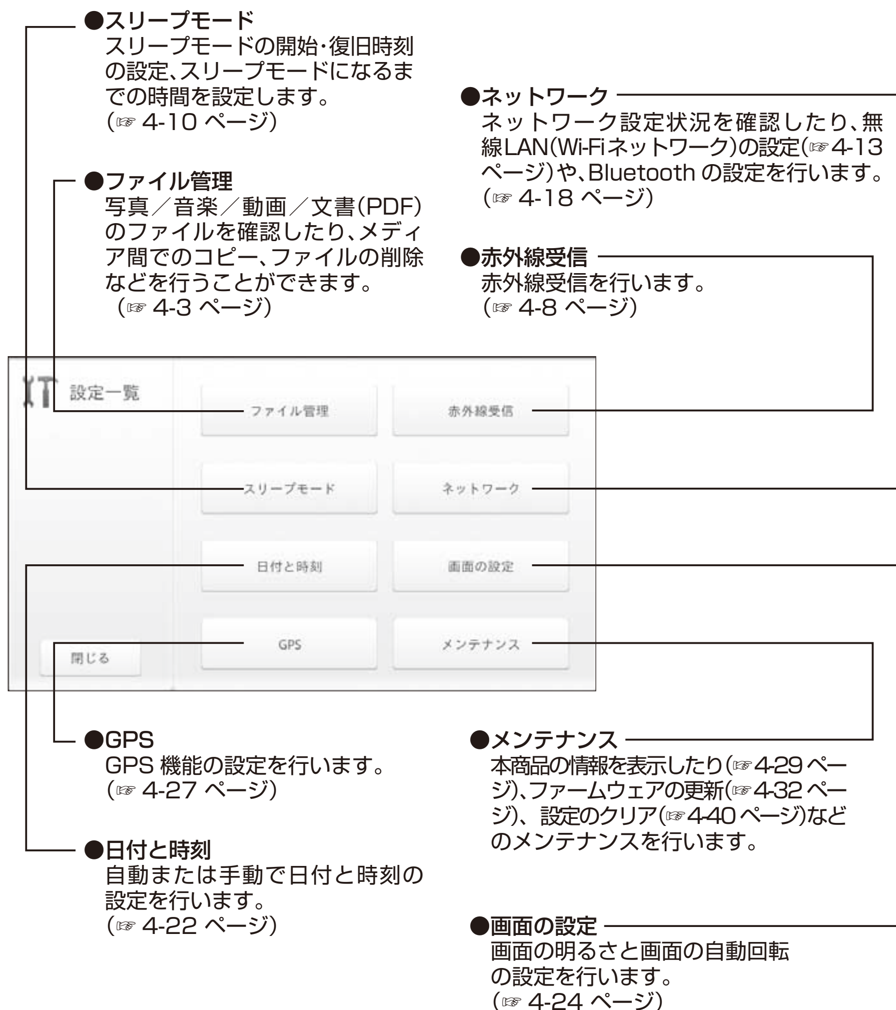
※画面は実際と異なる場合があります。

4
設定

4-2 システム設定でできること

■システム設定画面

「システム設定」画面では、大きく分けて 8 つの設定を行うことができます。設定したい項目のボタンをタップしてください。
なお、この画面を閉じるときは、画面左下の［閉じる］ボタンをタップします。



4-3 ファイル管理

本商品の内部メモリおよび本商品に装着されたSD/SDHCカード、USBメモリに保存されている写真／音楽／動画／文書(PDF)の各ファイルを相互にコピーしたり、削除することができます。

■ファイルをコピーする

1 ホーム画面の[設定]をタップする

「設定」画面が表示されます。



2 [システム設定]をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。



3 [ファイル管理]ボタンをタップする

「ファイル管理」画面が表示されます。



4 コピーするファイルの種類(写真／音楽／動画／文書(PDF))をタップする

選択したファイルの種類の、本商品の内部メモリに保存されているファイルの一覧が表示されます。



5 コピーするファイルが保存されている保存メディア(内部メモリ／SD カード／USB)をタップする



選択した保存メディアのファイルのみが表示されます。

※本商品に装着されていないメディアのボタンはタップできません。

※ファイル管理で表示できるファイルは 1 万個までです。

6 ファイル一覧からコピーするファイルをタップして選択する(複数選択可能)



選択されたファイルには(チェック)が付きます。もう一度タップすると(チェック)が外れ、選択が解除されます。

※表示されているファイルをすべて選択したり、解除するときは[全選択／全解除]ボタンを使います。

7 [コピー]ボタンをタップする



「コピー先のメディアを選択してください」画面が表示されます。

8 コピー先のメディアを選択し、[コピーする]ボタンをタップする



「コピー実施中」画面が表示され、ファイルのコピーを開始します。

コピーが完了すると「ファイルをコピーしました。」のポップアップが表示されます。

コピーに失敗すると「コピーできませんでした。」のポップアップが表示されます。

※[キャンセル]ボタンをタップすると、コピーするファイルを選択した画面に戻ります。

※選択したファイルの保存メディアと同じ場所にはコピーできません。

※本商品に装着されていないメディアは選択できません。



ワンポイント

- **携帯電話に保存されている写真(画像)ファイルを本商品にコピーするには**
  携帯電話に赤外線通信機能が搭載されている場合は、本商品の赤外線受信機能を利用して、携帯電話に保存されている写真(画像)ファイルを本商品にコピーすることができます。
  「ファイル管理 ー 写真」画面でメニューボタンを押してサブメニューの[赤外線受信]をタップすると、「赤外線受信」画面が表示されます。詳しくは「4-4 赤外線受信機能を利用する」の手順 4 以降(☞ 4-8 ページ)を参照してください。
  携帯電話からコピーすることができるのは写真(画像)ファイルのみです。
- **ファイル一覧に表示されているファイルをダブルタップまたは長押しすると、以下のような動作を行います。**
  - 写真ファイル:拡大表示します。
  - 音楽ファイル:楽曲を再生します。
  - 動画ファイル:動画を再生します。
  - 文書(PDF)ファイル:PDF を表示します。



お知らせ

- **同じファイルがコピー先にあった場合でもコピーします。(別名で保存します。)**
- **保存されている写真の枚数が多いと、サムネイル表示に時間がかかる場合があります。**
- **著作権保護されたコンテンツは右上に のアイコンが表示されます。**
- **ファイル読み込み中に[全選択]ボタンをタップすると、「ファイルを読み込み中です」とメッセージが表示されることがあります。**



お願い

- **コピー中にホームボタンを押して、ホーム画面に戻らないでください。この場合、コピー処理は中止されるため、選択したデータのすべてをコピーできないことがあります。**

■ファイルを削除する

1 「■ファイルをコピーする」(☞ 4-3 ページ)の手順 1 ～ 3 を行う

(☞ 4-3 ページ)

「ファイル管理」画面が表示されます。

2 削除するファイルの種類(写真／音楽／動画／文書(PDF))をタップする

選択したファイルの種類の、本商品の内部メモリに保存されているファイルの一覧が表示されます。



3 削除するファイルが保存されている保存メディア(内部メモリ／ SD カード／ USB)をタップする

選択した保存メディアのファイルのみが表示されます。

※ファイル管理で表示できるファイルは 1 万個までです。



4 ファイル一覧から削除するファイルをタップして選択する(複数選択可能)

選択されたファイルには☑(チェック)が付きます。もう一度タップすると☑(チェック)が外れ、選択が解除されます。

※表示されているファイルをすべて選択したり、解除するときは[全選択／全解除]ボタンを使います。



5 [削除]ボタンをタップする

「削除確認」画面が表示されます。



6 [削除する]ボタンをタップする



「削除実施中」画面が表示され、ファイルの削除を開始します。
削除が完了すると「ファイルを削除しました。」のポップアップが表示されます。
削除に失敗すると「削除できませんでした。」のポップアップが表示されます。
※ [キャンセル]ボタンをタップすると、削除するファイルを選択した画面に戻ります。



お知らせ

- 本商品にサンプルとしてあらかじめインストールされている写真(画像)を削除した場合、端末の初期化をすると写真(画像)が復活します。「5-3 本商品を工場出荷状態に戻す(端末の初期化)」(☞ 5-11 ページ)を参照してください。
- 保存されている写真の枚数が多いと、サムネイル表示に時間がかかる場合があります。
- 著作権保護されたコンテンツは右上に 🔒 のアイコンが表示されます。
- ファイル読み込み中に[全選択]ボタンをタップすると、「ファイルを読み込み中です」とメッセージが表示されることがあります。



お願い

- 削除中にホームボタンを押して、ホーム画面に戻らないでください。この場合、削除処理は中止されるため、選択したデータのすべてを削除できないことがあります。

4-4 赤外線受信機能を利用する

本商品の赤外線受信機能を利用して、携帯電話から送信されたデータを本商品の内部メモリに保存することができます。

1 ホーム画面の[設定]をタップする

「設定」画面が表示されます。



2 [システム設定]をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。



3 [赤外線受信]ボタンをタップする

「赤外線受信」画面が表示されます。

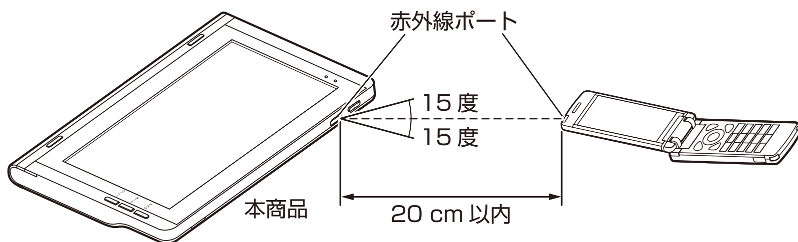


4 [開始する]ボタンをタップする

「赤外線受信－通信中」画面が表示されます。
※赤外線受信処理を実行しない場合は、[キャンセル]ボタンをタップします。「設定一覧」画面に戻ります。



5 携帯電話に保存されているデータを赤外線で送信する



- 本商品の赤外線受信機能を開始してから、携帯電話からの送信を行ってください。
- 赤外線通信は、本体天面の赤外線ポートに向けてデータを送信してください。
- 赤外線通信の通信距離は 20 cm 以内にしてください。
- 赤外線放射角度は中心から 15 度以内です。
- 送信方法の詳細については、各携帯電話の取扱説明書などでご確認ください。

赤外線受信中は「赤外線受信 － 通信中」の画面が表示されます。赤外線受信を中止する場合は[キャンセル]をタップしてください。
赤外線受信に成功すると「ファイルの受信に成功しました。」のポップアップが表示されます。
赤外線受信に失敗すると「ファイルの受信に失敗しました。」のポップアップが表示されます。なお、赤外線受信に対応していないファイルの場合は「対応していないファイル形式です。」のポップアップが表示されます。

4 設定



お知らせ

- 本商品は、IrSimple™/IrSS™ 通信および従来の赤外線通信に対応しています。
- 赤外線受信機能はすべての携帯電話による動作を保証するものではありません。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下などでは、赤外線通信が正常に行えない場合があります。
- 本商品の状態や周囲の環境によっては、赤外線通信が正常に行えない場合があります。
- 赤外線で受信できる写真ファイル（拡張子）は以下のとおりです。写真ファイル以外は受信できません。
  「jpeg」、「jpg」、「gif」、「png」、「bmp」
- サイズの大きいファイルは転送に失敗する場合があります。
- 赤外線受信で複数のファイルの同時受信はできません。

4-5 スリープモードを設定する

スリープモードは、本商品を使用しないときの消費電力を低減するための機能です。
スリープモードでは以下の動作を制限します。

・ ディスプレイ：バックライト OFF
・ スピーカ：出力 OFF

スリープモードの開始時刻になると自動的に「スリープモード」に切り替わります。復旧時刻になると「スリープモード」が解除されます。
スリープモード中に電源ボタンを押すと一時的にスリープモードが解除され、もう一度電源ボタンを押すとスリープモードに戻ります。
初期状態では、スリープモードは設定されていません。

■スリープモードのスケジュール設定をする

1 ホーム画面の［設定］をタップする

「設定」画面が表示されます。



2 ［システム設定］をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。



3 ［スリープモード］ボタンをタップする

「スリープモード」画面が表示されます。



4 [スケジュール設定]ボタンをタップする

「スリープモードの設定 − スケジュール設定」画面が表示されます。



5 「スケジュール設定を有効にする」を選択する



6 ＋ ／ − ボタンをタップして「開始時刻」と「復旧時刻」を入力して、[設定する]ボタンをタップする

(例)午後 11 時 30 分から翌朝の 6 時まで

※スリープモードの開始時刻と同じ時間にアラームが設定されている場合、スリープモードは開始せず、アラームが鳴動します。



設定が終わると「スリープモードのスケジュール設定を有効に設定しました。」のポップアップが表示された後、「スリープモード」画面に戻ります。

※現在の時刻と同じ時間にスリープモードの開始時刻を設定した場合は、24 時間後からスリープモードの開始時間が適用されます。



ワンポイント

● **スリープモードのスケジュール設定を解除するには**

手順５で「スケジュール設定を無効にする」を選択し、[設定する]ボタンをタップします。スケジュール設定の解除が終わると「スリープモードのスケジュール設定を無効に設定しました。」のポップアップが表示された後、「スリープモード」画面に戻ります。



お知らせ

● **再生中の音楽、動画ファイルはスリープモード中には再生が止まります。**

4 設定

■無操作オフ時間を設定する

1 「■スリープモードのスケジュール設定をする」(☞4-10 ページ)の手順１～３を行う

「スリープモード」画面が表示されます。

2 [無操作オフ設定]をタップする

「スリープモードの設定 － 無操作オフ設定」画面が表示されます。



3 スリープモードになるまでの無操作時間を選択し、[設定する]ボタンをタップする

(例)無操作時間が 1 分続くとスリープモードになる



設定が終わると「スリープモードの無操作オフ設定を変更しました。」のポップアップが表示された後、「スリープモード」画面に戻ります。



ワンポイント

- **無操作オフ設定を解除するには**
  手順 3 で「無効にする」を選択し、[設定する]ボタンをタップします。設定の解除が終わると「スリープモードの無操作オフ設定を変更しました。」のポップアップが表示された後、「スリープモード」画面に戻ります。



お知らせ

- **再生中の音楽ファイルはスリープモード中には再生が止まります。**
- **電源アダプタを使用している場合は、無操作オフ設定を行っていても、スリープモードは開始しません。**
- **動画再生中、撮影中、録音中など本商品の使用状況によっては、無操作オフ設定を行っていても、スリープモードは開始しません。**

4-6 無線LANの設定をする(ネットワーク)

無線 LAN アクセスポイントと本商品を無線接続するための設定を行います。

■無線 LAN 簡単接続機能で設定する

ご利用の無線 LAN アクセスポイントが WPS（プッシュボタン方式)に対応している場合は､｢無線 LAN 簡単接続(プッシュボタン)｣から設定できます。

1 ホーム画面の[設定]をタップする

｢設定｣画面が表示されます。



2 [システム設定]をタップする

｢設定一覧｣画面が表示されます。



3 [ネットワーク]ボタンをタップする

｢ネットワーク｣画面が表示されます。



4 [無線 LAN 設定]ボタンをタップする

｢無線 LAN 設定｣画面が表示されます。



5 [設定する]ボタンをタップする

「無線 LAN 設定」画面が表示されます。

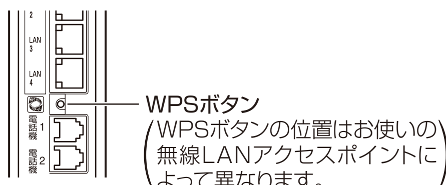


6 [無線 LAN 簡単接続(プッシュボタン)]ボタンをタップする

「無線 LAN 簡単接続機能」画面が表示されます。



7 画面の指示に従い、お使いの無線 LAN アクセスポイントの WPS ボタンを押す





WPS ボタンは 120 秒以内に押してください。
自動設定に成功すると「接続に成功しました。」のポップアップが表示されます。
自動設定に失敗すると「接続に失敗しました。」のポップアップが表示されます。

※「無線LAN簡単接続機能」を中止する場合は、[キャンセル]ボタンをタップします。
「無線 LAN 設定」画面に戻ります。

自動設定に失敗した場合は、接続環境を確認してからもう一度無線 LAN 簡単接続を実行するか、手動で無線 LAN の設定を行ってください。

STOP お願い

- **WPS ボタンの位置や名称、操作方法は無線 LAN アクセスポイントによって異なります。ご利用の無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。**

■手動で設定する

無線 LAN 設定を手動で行います。ご利用の無線 LAN アクセスポイントの「無線ネットワーク名(SSID)」、「暗号化キー」を事前に確認しておいてください。

1 「■無線LAN簡単接続機能で設定する」(☞4-13 ページ)の手順 1 ～ 5 を行う

「無線 LAN 設定」画面が表示されます。

2 [手動設定] ボタンをタップする

「無線 LAN 手動設定 － 無線 LAN アクセスポイント選択」画面が表示されます。



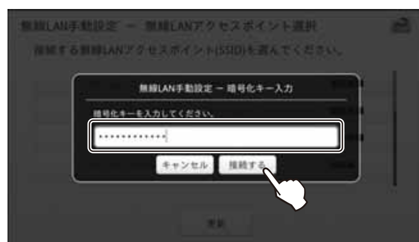
3 接続する無線 LAN アクセスポイントをタップする

「無線 LAN 手動設定 － 暗号化キー入力」画面が表示されます。
接続する無線 LAN アクセスポイントが表示されていない場合は、[更新] ボタンをタップしてください。それでも表示されない場合はワンポイント「●接続する無線 LAN アクセスポイントが表示されないときは」(☞4-17 ページ)を参照してください。



※ 接続する無線 LAN アクセスポイントが暗号化の設定をしていない場合(「暗号化無し」と表示されているアクセスポイント)は、「暗号化キー入力」画面が表示されずに、無線 LAN の接続を行います。接続に成功すると「接続に成功しました。」のポップアップが、失敗すると「接続に失敗しました。」のポップアップが表示されます。

4 暗号化キー入力欄をタップし、キーボードから「暗号化キー」を入力して、[接続する]ボタンをタップする



文字入力については(☞ 1-13 ページ)

手動設定に成功すると「接続に成功しました。」のポップアップが、手動設定に失敗すると「接続に失敗しました。」のポップアップが表示されます。

※ 接続の設定を中止する場合は、[キャンセル]ボタンをタップします。「無線 LAN 手動設定 ー 無線 LAN アクセスポイント選択」画面に戻ります。

※ 暗号化キーに関しては、お使いの無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。無線の暗号化方式により、事前共有キー･WPA キー･WPA2 キー･WEP キーと呼ばれることもあります。



ワンポイント

● **暗号化キーを入力しても[接続する]ボタンがタップできないときは**

暗号化キーとして設定可能な文字数は下記の通りです。
暗号化キーとして設定可能な文字数の入力を行っている場合に、[接続する]ボタンはタップできるようになります。
ご利用の無線 LAN アクセスポイントの設定をご確認ください。

暗号化種別	ASCII 半角英数字､半角記号 (大文字と小文字の区別あり)	16 進数 0 ～ 9､A ～ F (大文字と小文字の区別なし)
WEP (64bit)	5 文字	10 文字
WEP (128bit)	13 文字	26 文字
WPA/WPA2	8 ～ 63 文字	64 文字



ワンポイント

● **接続する無線 LAN アクセスポイントが表示されないときは**

無線 LAN アクセスポイント側の「無線ネットワーク名(SSID)の隠蔽(ANY 接続拒否)」を隠蔽しないに設定変更するか、または以下の手順で本商品で「SSID」などを入力して無線 LAN 設定してください。

①「■無線 LAN 簡単接続機能で設定する」(☞ 4-13 ページ)の手順 1 ～ 5 を行い、「無線 LAN 設定」画面でメニューボタンを押し、サブメニューを表示させます。

② サブメニューの [SSID 入力] をタップし、「無線 LAN 詳細設定 － SSID 入力」画面を表示させます。

③ 接続する無線 LAN アクセスポイントの「SSID」を入力し、「暗号化の種類」を選択します。「暗号化キー」を入力して[接続]ボタンをタップします。(文字入力については(☞ 1-13 ページ))

「接続しています。」を表示して無線 LAN 接続を行い、接続に成功すると「接続に成功しました。」のポップアップが、接続に失敗すると「接続に失敗しました。」のポップアップが表示されます。

● **固定 IP アドレスを設定するには**

本商品は IP アドレスを自動で取得するように設定されていますが、無線 LAN アクセスポイント側の「DHCPv4 サーバ設定」で「DHCPv4 サーバ機能」を使用しない設定になっている場合や、本商品に固定 IP アドレスを設定したい場合は、以下の手順で本商品に IP アドレスを設定してください。なお、固定 IP アドレスは IPv4 アドレスのみ設定できます。

① 「■無線 LAN 簡単接続機能で設定する」(☞ 4-13 ページ)の手順 1 ～ 5 を行い、「無線 LAN 設定」画面でメニューボタンを押し、サブメニューを表示させます。

② サブメニューの [固定 IPv4 アドレス設定] をタップし、「無線 LAN 詳細設定 － 固定 IPv4 アドレス設定」画面を表示させます。

③ 「固定 IPv4 アドレスを設定する」を選択し、「IPv4 アドレス」と「デフォルトゲートウェイ」、「サブネットマスク」、「DNS(プライマリー)」、「DNS(セカンダリー)」をキーボードで入力し、[設定する]ボタンをタップします。(文字入力については(☞ 1-13 ページ))

設定が終わると「固定 IPv4 アドレスを設定しました。」のポップアップが表示されます。

4-7 Bluetooth の設定をする(ネットワーク)

本商品の音楽再生や動画再生の再生音を、Bluetooth のプロファイル「A2DP」に対応したヘッドホンなどに出力できます。
本商品と Bluetooth 対応機器を接続するための設定を行います。

1 ホーム画面の[設定]をタップする

「設定」画面が表示されます。



2 [システム設定]をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。



3 [ネットワーク]ボタンをタップする

「ネットワーク」画面が表示されます。



4 [Bluetooth 設定]ボタンをタップする

「Bluetooth － 接続機器選択」画面が表示されます。



5 「Bluetooth を有効にする」をタップする

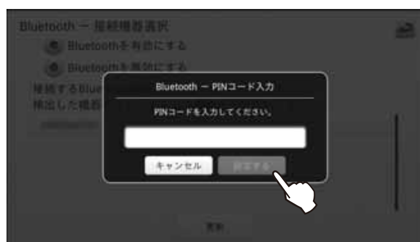
接続可能な Bluetooth 対応機器が表示されます。
接続する Bluetooth 対応機器が表示されていない場合は[更新]ボタンをタップしてください。



6 接続する Bluetooth 対応機器をタップする



接続する Bluetooth 対応機器の設定状態により、表示される画面が異なります。表示された画面に合わせて操作してください。



PIN コードを入力し、[設定する]ボタンをタップする

文字入力については(☞ 1-13 ページ)



[接続する]ボタンをタップする

※接続する Bluetooth 対応機器によっては画面が表示されない場合があります。

- Bluetooth のペア設定を開始します。
  Bluetooth のペア設定に成功すると、「対象機器とペア設定に成功しました。」のポップアップが、失敗すると、「対象機器とペア設定に失敗しました。」のポップアップが表示されます。
  Bluetooth のペア設定に失敗した場合は、再度手順 6 の操作を行ってください。
- Bluetooth の接続を開始します。
  Bluetooth の接続に成功すると、「対象機器と接続に成功しました。」のポップアップが、失敗すると、「対象機器と接続に失敗しました。」のポップアップが表示されます。
  Bluetooth の接続に失敗した場合は、再度手順 6 の操作を行ってください。

4 設定

※ 他の Bluetooth 機器から接続要求があると下記のような画面が表示されます。
プロファイル「A2DP」に対応している機器からの接続要求であれば、ペア設定をし、接続することができます。プロファイル「A2DP」に対応していない機器からの接続要求であれば、ペア設定をすることはできますが、接続はできません。





システム設定の Bluetooth 設定画面以外を表示中に、ペア設定要求が来た場合は、ステータスバーに「Bluetooth ペア設定リクエスト」の通知が表示されます。

以下の手順で「Bluetooth のペア設定リクエスト」ポップアップ画面を表示させてください。

①ステータスバーの「Bluetooth ペア設定リクエスト」と表示されている部分を上から下にフリックします。
②「ペア設定リクエスト」と表示されている部分をタップします。
「Bluetooth のペア設定リクエスト」ポップアップ画面が表示されます。



ワンポイント

- **ペア設定を解除するには**
  手順 6 でペア設定を解除する Bluetooth 対応機器を長押しし、表示された画面で[ペアを解除する]または[切断してペアを解除する]ボタンをタップします。
- **接続を解除するには**
  手順 6 で接続を解除する Bluetooth 対応機器をタップし、表示された画面で[切断する]ボタンをタップします。または Bluetooth 対応機器を長押しし、表示された画面で[接続を解除する]または[切断してペアを解除する]ボタンをタップします。
  [切断してペアを解除する]ボタンで接続を解除した場合は、再度ご使用になるときペア設定が必要になります。
- **接続方法について**
  接続方法については、Bluetooth 機器の取扱説明書などもあわせてご参照ください。
- **Bluetooth を無効にしたい場合は**
  Bluetooth 機器の接続を行わないなどで無効にしたい場合は、「Bluetooth － 接続機器選択」画面で「Bluetooth を無効にする」をタップしてください。
- **消費電力を軽減させたいとき**
  Bluetooth を無効にすることで、消費電力を減らすことができます。
- **ペア設定とは**
  ペア設定（ペアリング）とは Bluetooth 機器どうしの接続設定を行うことです。
- **Bluetooth 接続できる機器は**
  プロファイル「A2DP」に対応したヘッドホンなどです。他の Bluetooth 対応機器では、ペア設定（ペアリング）できても接続できません。



お知らせ

- **Bluetooth を有効にする設定で、「Bluetooth を有効に設定できませんでした。」とポップアップ表示され「ネットワーク」画面に戻った場合は、もう一度「Bluetooth を有効にする」をやり直してください。**
- **Bluetooth を無効にする設定で、「Bluetooth を無効に設定できませんでした。」とポップアップ表示され「ネットワーク」画面に戻った場合は、もう一度「Bluetooth を無効にする」をやり直してください。**

STOP **お願い**

- **複数の Bluetooth 機器を同時接続して使用しないでください。**

4-8 日付と時刻を設定する

ここで設定した日付や時刻はカレンダーなどで使われますので正しく設定してください。
日付と時刻は、ネットワーク上のタイムサーバ(NTP サーバ)の時刻情報を元に正確な時刻を自動設定することができます。

※日付と時刻を同期する際に参照している NTP サーバは、当社のサーバおよびインターネットマルチフィード株式会社のサーバとなります。
※サーバからの情報を元に自動設定を行いますが、サーバの時間の誤差および本商品の時刻情報読み込み時のタイムラグなどにより、自動設定された時刻には多少の誤差がある場合があります。
※時刻が正しく設定されていない場合、フレッツ･マーケットへの接続が失敗する可能性があります。

1 ホーム画面の[設定]をタップする

「設定」画面が表示されます。



2 [システム設定]をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。



3 [日付と時刻] ボタンをタップする

「日付と時刻設定」画面が表示されます。



4 「自動」を選択し、[設定する] ボタンをタップする



日付と時刻が自動設定できたときは、「日付と時刻の設定に成功しました。」のポップアップが表示された後、「設定一覧」画面に戻ります。

※日付と時刻の設定を行わない場合は、[キャンセル] ボタンをタップします。「設定一覧」画面に戻ります。



ワンポイント

● **日付と時刻を手動で設定したいときは**

① 手順 4 の「日付と時刻設定」画面で「手動」を選択します。

② ＋ ／ － ボタンをタップして入力し、[設定する] ボタンをタップします。

設定が終了すると「日付と時刻を設定しました。」のポップアップが表示された後、「設定一覧」画面に戻ります。

※ 日付と時刻の設定を行わない場合は、[キャンセル] ボタンをタップします。「設定一覧」画面に戻ります。

4-9 画面の設定をする

本商品の画面の設定を行います。

■画面の明るさを調整する

画面の明るさを調整します。

1 ホーム画面の[設定]をタップする

「設定」画面が表示されます。



2 [システム設定]をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。



3 [画面の設定]ボタンをタップする

「画面の設定」画面が表示されます。



4 [画面の明るさ]ボタンをタップする

「画面の明るさ」画面が表示されます。



5 スライダをスライドさせて最適な明るさに調整し、[設定する]ボタンをタップする



設定が終わると「画面の明るさを設定しました。」のポップアップが表示された後、「画面の設定」画面に戻ります。

※画面の明るさの設定を行わない場合は、[キャンセル]ボタンをタップします。「画面の設定」画面に戻ります。



ワンポイント

● **消費電力を軽減させたいとき**

「画面の明るさ」を明るい設定にすると消費電力は増加します。
消費電力を減らすにはできるだけ「暗い」設定でお使いになると、消費電力を減らすことができます。

■画面の自動回転を設定する

本商品の向きに合わせて、画面の縦横表示を自動で切り替えることができます。
※画面の自動切り替えを有効にしても、お使いのアプリによっては画面が回転しないものもあります。

1 「■画面の明るさを調整する」(☞ 4-24 ページ)の手順 1 ～ 3 を行う

「画面の設定」画面が表示されます。

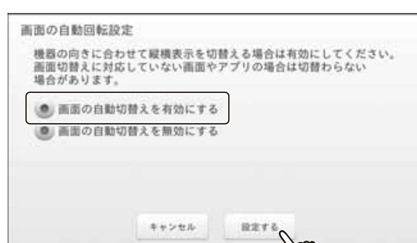
2 [画面の自動回転]ボタンをタップする

「画面の自動回転設定」画面が表示されます。



3 「画面の自動切替えを有効にする」を選択し、[設定する]ボタンをタップする

設定が終わると「画面の自動切替えを有効に設定しました。」のポップアップが表示された後、「画面の設定」画面に戻ります。
※画面の自動回転設定を行わない場合は、[キャンセル]ボタンをタップします。「画面の設定」画面に戻ります。




ワンポイント

● **画面の自動回転を解除するには**
手順３で「画面の自動切替えを無効にする」を選択し、[設定する]ボタンをタップします。設定の解除が終わると「画面の自動切替えを無効に設定しました。」のポップアップが表示された後、「画面の設定」画面に戻ります。

4-10 GPS 機能を設定する

GPS 衛星を利用して、位置情報を測位できるように設定します。
アプリなどから位置情報の測位要求を受けた場合に、GPS 機能を利用し現在位置の測位を行います。

※ 位置測位要求を行うには、別途アプリが必要になります。
それに対応するアプリの有無については、巻末の本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ先、もしくはアプリ一覧を掲載している、以下の URL でご確認ください。
（当社ホームページ：http://flets.com/fletsmarket/applist.html）

1 ホーム画面の［設定］をタップする

「設定」画面が表示されます。



2 ［システム設定］をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。



3 ［GPS］ボタンをタップする

「GPS の設定」画面が表示されます。



4 「GPS を有効にする」を選択し、［設定する］ボタンをタップする

設定が終わると「GPS を有効に設定しました。」のポップアップが表示された後、「設定一覧」画面に戻ります。

※ 設定を中止する場合は［キャンセル］ボタンをタップします。「設定一覧」画面に戻ります。





ワンポイント

- **GPS 機能を無効にするには**
  手順 4 で「GPS を無効にする」を選択し、[設定する] ボタンをタップします。設定の解除が終わると「GPS を無効に設定しました。」のポップアップが表示された後、「設定一覧」画面に戻ります。
- **消費電力を軽減させたいとき**
  GPS 機能を無効にすることで、消費電力を減らすことができます。



お知らせ



- **位置情報取得までに、数分程度時間がかかる場合があります。**
  また、位置情報を取得する際は、屋外でのご使用をお願いします。

4-11 端末情報(メンテナンス)

本商品の情報を表示します。

1 **ホーム画面の[設定]をタップする**

「設定」画面が表示されます。



2 **[システム設定]をタップする**

「設定一覧」画面が表示されます。



3 **[メンテナンス]ボタンをタップする**

「メンテナンス」画面が表示されます。



4 **[端末情報]ボタンをタップする**

端末情報が表示されます。



4 設定

5 見終わったら、[閉じる]ボタンをタップする

「メンテナンス」画面に戻ります。



本画面では以下の内容を表示します。

項　目	内　容
ファームウェアバージョン	本商品のファームウェアバージョンを表示します。
端末 ID	本商品の端末 ID を表示します。
アプリ領域の使用状況	ダウンロードしたアプリなどのアプリケーションを保存する領域の使用状況を表示します。
コンテンツ領域の使用状況	動画、音楽、写真などのコンテンツを保存する領域の使用状況を表示します。
無線 LAN アクセスポイント名	本商品と接続している無線 LAN のアクセスポイント名を表示します。
無線の暗号化の方式	本商品と接続している無線 LAN アクセスポイントの暗号化の方式を表示します。
MAC アドレス	本商品の MAC アドレスを表示します。
IP アドレス(IPv4)	本商品に設定されている IP アドレス(IPv4)を表示します。
IP アドレス(IPv6)	本商品に設定されている IP アドレス(IPv6)を表示します。
サブネットマスク(IPv4)	本商品に設定されているサブネットマスク(IPv4)を表示します。
サブネットマスク(IPv6)	本商品に設定されているサブネットマスク(IPv6)を表示します。
デフォルトゲートウェイ(IPv4)	本商品に設定されているデフォルトゲートウェイ(IPv4)を表示します。
デフォルトゲートウェイ(IPv6)	本商品に設定されているデフォルトゲートウェイ(IPv6)を表示します。
DNS（プライマリー）(IPv4)	本商品に設定されている IPv4 のプライマリー DNS サーバアドレスを表示します。
DNS（プライマリー）(IPv6)	本商品に設定されている IPv6 のプライマリー DNS サーバアドレスを表示します。

項　目	内　容
DNS(セカンダリー)(IPv4)	本商品に設定されている IPv4 のセカンダリー DNS サーバアドレスを表示します。
DNS(セカンダリー)(IPv6)	本商品に設定されている IPv6 のセカンダリー DNS サーバアドレスを表示します。

お知らせ

- アプリ領域や、コンテンツ領域の空き容量が少なくなると、本商品の動作が不安定になることがあります。

4-12 ファームウェアを更新する(メンテナンス)

本商品のファームウェアを更新することにより最新の機能をご利用いただけます。
本商品を最適にご使用いただくために、最新のファームウェアに更新してご使用いただくことをお勧めします。
ファームウェアを更新するには、以下の 3 通りの方法があります。

- ●新しいファームウェアを自動で確認してファームウェアを更新する(推奨)(☞下記)
- ●手動で新しいファームウェアを確認して更新する(☞ 4-36 ページ)
- ●SD/SDHC カードに保存されたファームウェアで更新する(☞ 4-38 ページ)

初期状態では、「新しいファームウェアを自動確認する」に設定されています。

■新しいファームウェアを自動で確認してファームウェアを更新する(推奨)

最新のファームウェアがあるか自動で確認し、ファームウェアがある場合は、画面上部のステータスバーに「新しいファームウェアがあります」と表示されます。

＜新しいファームウェアの自動確認設定をする＞

1 ホーム画面の[設定]をタップする

「設定」画面が表示されます。



2 [システム設定]をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。



3 [メンテナンス]ボタンをタップする

「メンテナンス」画面が表示されます。



4 [ファームウェアの更新]ボタンをタップする

「メンテナンス ファームウェアの更新」画面が表示されます。



5 [自動確認設定]ボタンをタップする

「メンテナンス - 自動確認設定」画面が表示されます。



6 「新しいファームウェアの自動確認を有効にする」を選択し、[設定する]ボタンをタップする

設定が終わると「新しいファームウェアの自動確認を有効にしました。」のポップアップが表示され、「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。

※設定を中止する場合は[キャンセル]ボタンをタップします。「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。



4 設定



ワンポイント

- **新しいファームウェアの自動確認設定を解除にするには**
  手順6で「新しいファームウェアの自動確認を無効にする」を選択し、[設定する]ボタンをタップします。設定の解除が終わると「新しいファームウェアの自動確認を無効にしました。」のポップアップが表示された後、「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。



お知らせ

- **ファームウェアの更新確認およびファームウェアを更新するには、本商品をインターネットおよび当社のIPv6ネットワークに接続する必要があります。**
- **頻繁に本商品の電源をOFFにしてご使用になる場合は、定期的にファームウェアの更新確認(☞ 4-36ページ)を実施してください。**

<ステータスバーからの通知で更新する>

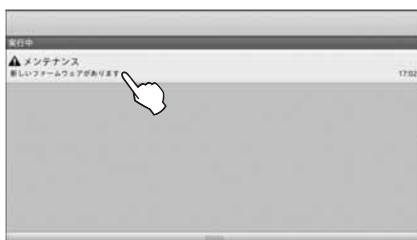
1 ステータスバーの「新しいファームウェアがあります」と表示されている部分を上から下にフリックする



※画面は実際と異なる場合があります。

2 「新しいファームウェアがあります」と表示されている部分をタップする

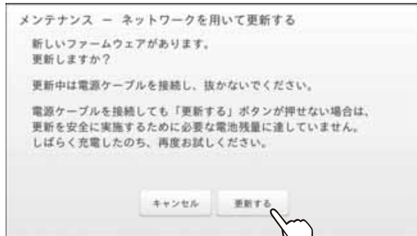
「メンテナンス － ネットワークを用いて更新する」画面が表示されます。



3 [更新する]ボタンをタップする

ファームウェアのダウンロードが始まります。

※[キャンセル]ボタンをタップすると、ファームウェアの更新は行われません。ステータスバーをフリックする前の画面に戻ります。ここでは手順 1 の画面に戻ります。



4 ［再起動］ボタンをタップする

本商品が再起動します。再起動後、更新処理実行中の画面が表示されます。

※本画面の状態では、ファームウェアの更新はまだ完了していません。本画面の状態で電源を OFF にする、またはリセットボタンを押した場合はファームウェアは更新されません。





ワンポイント

● **本商品のファームウェアのバージョンを確認するには**
「メンテナンス」画面で［端末情報］ボタンをタップします。



お知らせ

● **本商品の内部メモリの空き容量が少ない場合、「ファームウェアのダウンロードを行うための空きメモリが不足しています。不要なファイルを削除した後、再度、更新を行ってください。」とポップアップ表示され「メンテナンス － ファームウェアの更新」画面に戻ります。**
内部メモリの不要なファイルを削除する場合は「4-3 ファイル管理」の「■ファイルを削除する」（☞ 4-6 ページ）を参照してください。

● **ファームウェアのダウンロードに失敗した場合、「ファームウェアのダウンロードに失敗しました。」とポップアップ表示され「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。**
インターネットおよび当社の IPv6 ネットワークに接続できているか確認をしてください。
無線 LAN の設定を確認する場合は「4-6 無線 LAN の設定をする（ネットワーク）」（☞ 4-13 ページ）を参照してください。



お願い

● ファームウェアの更新処理中は、電源を OFF にしないでください。また、電源ケーブルや電池パックを絶対に外さないでください。

● ファームウェアを更新する場合は、電源ケーブルを接続し、電池の残量が十分ある状態で実行してください。

● ご使用中のすべてのアプリケーションを停止してからファームウェアの更新を実行してください。

● ネットワークからファームウェアを更新する場合は、電波状態が「非常に強い」が表示されている状態で実行してください。ファームウェアをダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、再度電波状態の良い状態でファームウェアの更新を実行してください。

■手動で新しいファームウェアを確認して更新する

最新のファームウェア(バージョンアップファイル)があるか確認し、ある場合はダウンロードして更新を行います。

1 「■新しいファームウェアを自動で確認してファームウェアを更新する」(☞ 4-32 ページ)の手順 1 ～ 4 を行う

「メンテナンス ファームウェアの更新」画面が表示されます。

2 [ネットワークを用いて更新する]ボタンをタップする

「メンテナンス － ネットワークを用いて更新する」画面が表示されます。



3 [確認する]ボタンをタップする

新しいファームウェアがある場合は、「新しいファームウェアがあります。更新しますか？」の確認画面が表示されます。
バージョンアップファイルがない場合は、「新しいファームウェアはありませんでした。」のポップアップが表示され、「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。

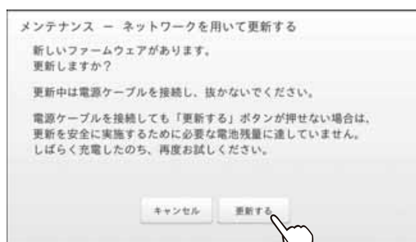


※ [キャンセル]ボタンをタップすると、新しいファームウェアの確認は実施されません。「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。

4 [更新する]ボタンをタップする

ファームウェアのダウンロードが始まります。

※ [キャンセル]ボタンをタップすると、ファームウェアの更新は行われません。「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。





お知らせ

- **ファームウェアの更新確認に失敗した場合、「サーバとの通信に失敗しました。」とポップアップ表示され「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。**
  インターネットおよび当社のIPv6ネットワークに接続できているか確認をしてください。
  無線 LAN の設定を確認する場合は「4-6 無線 LAN の設定をする(ネットワーク)」(☞ 4-13 ページ)を参照してください。

5 [再起動]ボタンをタップする

本商品が再起動します。再起動後、更新処理実行中の画面が表示されます。

※本画面の状態では、ファームウェアの更新はまだ完了していません。本画面の状態で電源を OFF にする、またはリセットボタンを押した場合はファームウェアは更新されません。





ワンポイント

- **本商品のファームウェアのバージョンを確認するには**
  「メンテナンス」画面で[端末情報]ボタンをタップします。



お知らせ

- 本商品の内部メモリの空き容量が少ない場合、「ファームウェアのダウンロードを行うための空きメモリが不足しています。不要なファイルを削除した後、再度、更新を行ってください。」とポップアップ表示され「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。
  内部メモリの不要なファイルを削除する場合は「4-3 ファイル管理」の「■ファイルを削除する」(☞ 4-6 ページ)を参照してください。
- ファームウェアのダウンロードに失敗した場合、「ファームウェアのダウンロードに失敗しました。」とポップアップ表示され「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。
  インターネットおよび当社の IPv6 ネットワークに接続できているか確認をしてください。
  無線 LAN の設定を確認する場合は「4-6 無線 LAN の設定をする(ネットワーク)」(☞ 4-13 ページ)を参照してください。



お願い

- ファームウェアの更新処理中は、電源を OFF にしないでください。また、電源ケーブルや電池パックを絶対に外さないでください。
- ファームウェアを更新する場合は、電源ケーブルを接続し、電池の残量が十分ある状態で実行してください。
- ご使用中のすべてのアプリケーションを停止してからファームウェアの更新を実行してください。
- ネットワークからファームウェアを更新する場合は、電波状態が「非常に強い」が表示されている状態で実行してください。ファームウェアをダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、再度電波状態の良い状態でファームウェアの更新を実行してください。

■SD/SDHC カードに保存されたファームウェアで更新する

SD/SDHC カードに保存されている有効なファームウェアで更新を行います。
SD/SDHC カードに入っているファームウェアバージョンが、本商品のファームウェアバージョンより古いものであっても、ファームウェア更新は行います。

1 「■新しいファームウェアを自動で確認してファームウェアを更新する」(☞ 4-32 ページ)の手順 1 ～ 4 を行う

「メンテナンス ファームウェアの更新」画面が表示されます。

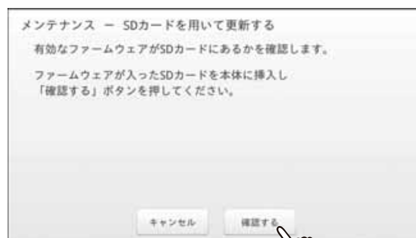
2 最新ファームウェアが保存された SD/SDHC カードを本商品に装着し、[SD カードを用いて更新する] ボタンをタップする

「メンテナンス － SD カードを用いて更新する」画面が表示されます。



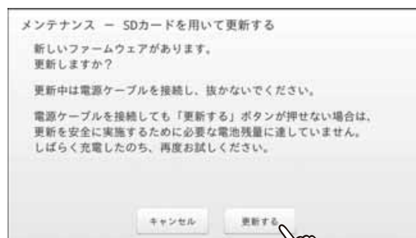
3 [確認する] ボタンをタップする

有効なファームウェアが SD/SDHC カードに保存されている場合は、「新しいファームウェアがあります。更新しますか？」の確認画面が表示されます。
有効なファームウェアが SD/SDHC カードに保存されていない場合は、「有効なファームウェアはありませんでした。」のポップアップが表示され、「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。
※ [キャンセル] ボタンをタップすると、有効なファームウェアの確認は実施されません。「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。



4 [更新する] ボタンをタップする

ファームウェアのコピーが始まります。
※ [キャンセル] ボタンをタップすると、ファームウェアの更新は行われません。「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。

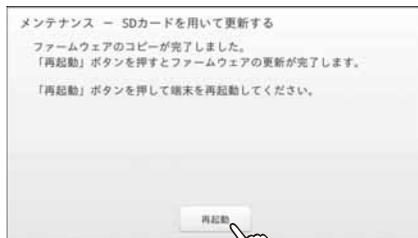


5 ［再起動］ボタンをタップする

本商品が再起動します。再起動後、更新処理実行中の画面が表示されます。

※本画面の状態では、ファームウェアの更新はまだ完了していません。本画面の状態で電源をOFFにする、またはリセットボタン、ホームボタンなどを押した場合はファームウェアは更新されません。

※本画面の状態になると、SD/SDHCカードに保存したファームウェアは削除されています。





ワンポイント

- **本商品のファームウェアのバージョンを確認するには**
  「メンテナンス」画面で［端末情報］ボタンをタップします。



お知らせ

- 本商品の内部メモリの空き容量が少ない場合、「ファームウェアを内部メモリへコピーするための空きメモリが不足しています。不要なファイルを削除した後、再度、更新を行ってください。」とポップアップ表示され「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。
  内部メモリの不要なファイルを削除する場合は「4-3 ファイル管理」の「■ファイルを削除する」（☞ 4-6 ページ）を参照してください。
- 本商品の内部メモリへの書込みに失敗した場合、「ファームウェアを内部メモリへのコピーに失敗しました。」とポップアップ表示され「メンテナンス ファームウェアの更新」画面に戻ります。
  もう一度ファームウェアの更新をやり直してください。
  やり直しても同じ画面が表示される場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。



お願い

- ファームウェアのコピーが開始されたら電源は絶対にOFFにしないでください。また、SD/SDHCカードを本商品から取り外さないでください。
- ファームウェアの更新処理中は、電源をOFFにしないでください。また、電源ケーブルや電池パックを絶対に外さないでください。
- ファームウェアを更新する場合は、電源ケーブルを接続し、電池の残量が十分ある状態で実行してください。
- ご使用中のすべてのアプリケーションを停止してからファームウェアの更新を実行してください。

4-13 設定のクリア（メンテナンス）

本商品に設定した内容を消去します。
また、お客様が設定した内容だけでなく、下記のデータも消去されます。

- ダウンロードしたアプリ
- 音楽アプリのプレイリストなど、アプリケーションが自動保存したデータ

※設定のクリアを実施した場合は、再度フレッツ･マーケットを設定してください。

1 **ホーム画面の[設定]をタップする**

「設定」画面が表示されます。



2 **[システム設定]をタップする**

「設定一覧」画面が表示されます。



3 **[メンテナンス]ボタンをタップする**

「メンテナンス」画面が表示されます。



4 **[設定のクリア]ボタンをタップする**

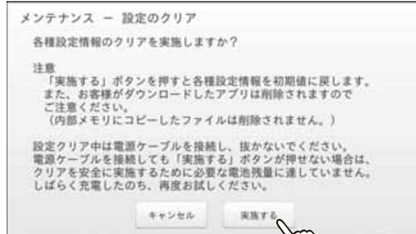
「メンテナンス － 設定のクリア」画面が表示されます。
※表示された画面の「注意」をよくご確認ください。



5 [実施する]をタップする

「メンテナンス − 設定のクリア」画面が表示されます。

※ [キャンセル] ボタンをタップすると、設定のクリアはされません。「メンテナンス」画面に戻ります。



6 [再起動]をタップする

設定のクリアを実行します。(本商品が再起動します。)



4 設定

4-14 ライセンス（メンテナンス）

本商品に搭載されているソフトウェア関連のライセンスを表示します。

1 ホーム画面の[設定]をタップする

「設定」画面が表示されます。



2 [システム設定]をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。



3 [メンテナンス]ボタンをタップする

「メンテナンス」画面が表示されます。



4 [ライセンス]ボタンをタップする

本商品に搭載のソフトウェア関連のライセンス情報が表示されます。



5 見終わったら、[OK]ボタンをタップする

「メンテナンス」画面に戻ります。



4-15 壁紙の変更

ホーム画面の壁紙を設定します。あらかじめ用意されている壁紙か、本商品の内部メモリと本商品のメモリカードスロットに装着した SD/SDHC カード、または USB メモリに保存されている写真データから選択することができます。

1 ホーム画面の[設定]をタップする

「設定」画面が表示されます。



2 [壁紙の変更]をタップする

「壁紙の変更」画面が表示されます。



3 壁紙をタップする

※ [写真から選ぶ]をタップすると、本商品の内部メモリと本商品のメモリカードスロットに装着した SD/SDHC カード、または USB メモリに保存されている写真データから選択することができます。

※ [スクロール]ボタンをタップすると、「壁紙の変更」画面が上下に移動して表示されます。



4 ホームボタンを押す

ホーム画面が表示されます。
選択された壁紙になります。
※[× とじる]ボタンをタップすると「設定」画面が表示されます。





＜ホーム画面＞





ワンポイント

● **写真を壁紙に設定するには**
壁紙の変更の手順 3 で[写真から選ぶ]をタップします。
フォルダの一覧から壁紙に設定したい写真が保存されているフォルダをタップします。
写真の一覧が表示されます。壁紙に設定する写真をタップします。
ホームボタンを押して、ホーム画面を表示します。





お知らせ

● 壁紙に設定した写真(画像)は、縦横比「3:5（縦:横)」で表示されます。
● SD/SDHCカード、またはUSBメモリに保存された写真(画像)を壁紙に設定した場合、SD/SDHC カード、または USB メモリを取り外すと、壁紙は工場出荷時の壁紙(アイボリー)に変更されます。

4 設定

4-16 フレッツ・マーケットの設定

初期設定でフレッツ･マーケットの設定を行わなかったお客様は、下記の手順でサービス設定を開始することができます。
また、設定済みの場合は、フレッツ･マーケットの設定の変更(※ 1)を行うことができます。
フレッツ･マーケットの設定には「お客さま ID」と「アクセスキー」が必要ですので、当社からお送りした『開通のご案内』を手元に準備してから設定を開始してください。
※ 1 フレッツ･マーケットの設定の変更方法については、「フレッツ･マーケット操作ガイド」をご覧ください。

■フレッツ・マーケットの設定を行う

1 ホーム画面の[設定]をタップする

「設定」画面が表示されます。



2 [フレッツ・マーケットの設定]をタップする

「フレッツ･マーケットの申し込み案内」画面が表示されます。
※レンタル商品をご利用されている場合は「■フレッツ･マーケットの設定を行う(レンタル商品の場合)」(☞4-51 ページ)を参照ください。

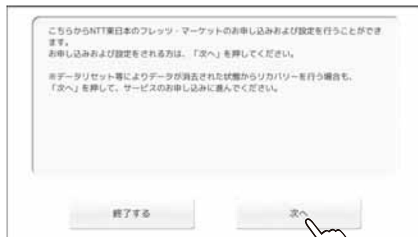


■フレッツ･マーケットの設定を行う（お買い上げ商品の場合）

3 [次へ]ボタンをタップする

フレッツ･マーケットの紹介画面が表示されます。

※フレッツ･マーケットの申し込みを中止する場合は、[終了する]ボタンをタップします。「設定」画面に戻ります。



4 フレッツ･マーケットの内容を確認して、[次へ]ボタンをタップする

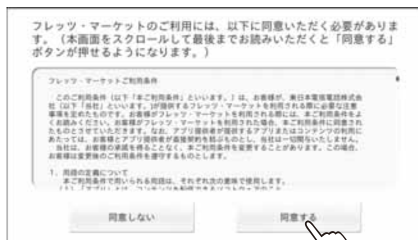
フレッツ･マーケットの利用規約画面が表示されます。

5 利用規約をよくお読みいただき、[同意する]ボタンをタップする

[同意する]ボタンは、「利用規約」を最後までお読みになると、タップできるようになります。

『開通のご案内』画面が表示されます。

※利用規約に同意しない場合は、[同意しない]ボタンをタップします。フレッツ･マーケットの申し込みが中止され、「設定」画面が表示されます。





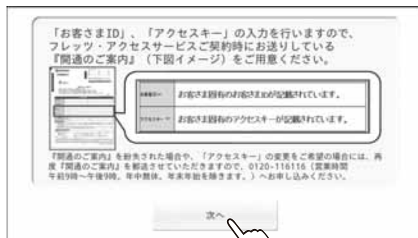
お知らせ

- インターネットおよび当社のIPv6ネットワークに接続できていない場合はエラー画面が表示されます。[もう一度]ボタンをタップしてください。それでもエラー画面が表示される場合は、[閉じる]ボタンをタップし、無線LANの設定（☞4-13ページ）を確認してください。

4 設定

6 **NTT東日本から送付されている『開通のご案内』を用意し、「お客さま ID」,「アクセスキー」を確認し、[次へ] ボタンをタップする**

回線契約時にお送りしている『開通のご案内』に記載の「お客さま ID」「アクセスキー」をあらかじめご用意ください。



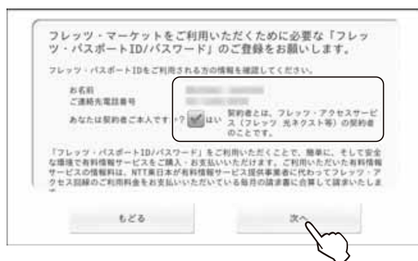
7 **「お客さま ID」と「アクセスキー」を入力して、[閉じる] ボタンをタップし、[ログイン] ボタンをタップする**

お申し込み者の情報確認画面が表示されます。



8 **「お名前」と「ご連絡先電話番号」を確認し、「契約者本人確認」をチェックして、[次へ] ボタンをタップする**

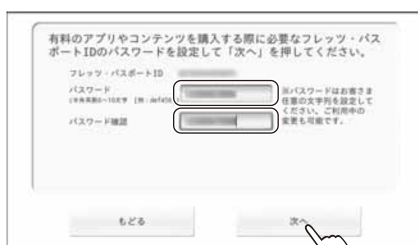
パスワード登録画面が表示されます。



9 **ご自分でお決めになったパスワードを「パスワード」欄と「パスワード確認」欄の 2 個所に入力して、[閉じる] ボタンをタップし、[次へ] ボタンをタップする**

※パスワードは半角英数字で 6 ～ 10 文字で決めてください。（大文字、小文字は区別されます。）

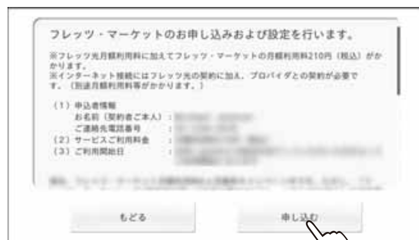
フレッツ・マーケットの申し込み内容の確認画面が表示されます。



10 お申し込み内容を確認して、[申し込む]ボタンをタップする

フレッツ･マーケットの新規申し込み完了画面が表示されます。

※フレッツ･マーケットの申し込み内容を修正する場合は[もどる]ボタンをタップします。前の画面に戻ります。

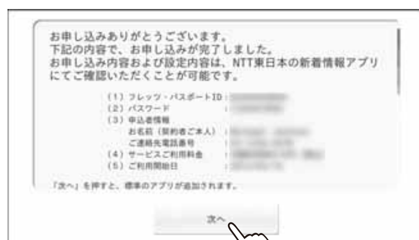


11 [次へ]ボタンをタップする

NTT東日本が提供するアプリが自動的にインストールされます。

すべてのアプリがインストールされるまで、しばらくお待ちください。

※アプリのインストール完了後、お客様のプロフィール情報をご登録いただく画面が表示されます。プロフィール情報の各項目にお客様の情報を登録すると、お客様にあった情報が配信されるようになります。



※ダウンロードされるアプリによっては、使用許諾への同意確認の画面が表示される場合があります。

※ダウンロード、インストールに失敗した場合は、以下の方法で再度ダウンロード、インストールが行えます。

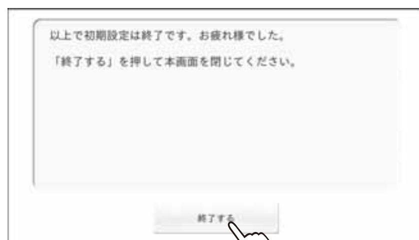
方法 1：「4-16 フレッツ･マーケットの設定」(☞4-46 ページ)よりダウンロード、インストールを行う。

方法 2：ネットワークが接続している状態で再起動を行い、起動後自動的にダウンロードされる。

お客様のプロフィール情報のご登録が終わると、初期設定終了画面が表示されます。

12 [終了する]ボタンをタップする

「設定」画面に戻ります。





ワンポイント

- **手順 8 で[ログイン]ボタンをタップしたときにエラー画面が表示されたときは**
  『「お客さま ID」、または「アクセスキー」が正しくありません。』というエラーメッセージが表示されたら、エラー画面内の[もどる]ボタンをタップし、「お客さま ID」と「アクセスキー」を入力し直してください。入力し直してもエラー画面が表示される場合は、エラー画面内の「弊社サポート窓口のご案内はこちら」をタップして、表示されたサポートセンタにお問い合わせください。
- **手順 10 で[次へ]ボタンをタップしたときにエラー画面が表示されたときは**
  「パスワードは半角英数 6 ～ 10 文字で入力してください。」というエラーメッセージが表示されたら、エラー画面内の[もどる]ボタンをタップし、パスワードを入力し直してください。
- **手順 11 で[申し込む]ボタンをタップしたときにエラー画面が表示されたときは**
  『申し込みに失敗しました。[もどる]を押して、再度申し込みを行ってください。』というエラーメッセージが表示されたら、エラー画面内の[もどる]ボタンをタップし、もう一度[申し込む]ボタンをタップしてください。申し込みをやり直してもエラー画面が表示される場合は、エラー画面内の「弊社サポート窓口のご案内はこちら」をタップして、表示されたサポートセンタにお問い合わせください。



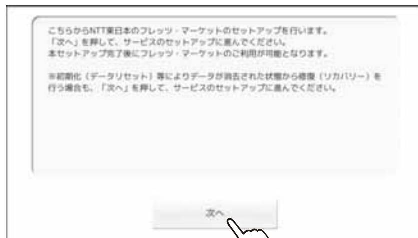
お願い

- **時刻が正しく設定されていない場合、フレッツ・マーケットへの接続が失敗する可能性がありますので、時刻は正しく設定してください。日付と時刻の設定は「4-8 日付と時刻を設定する」（☞ 4-22 ページ）を参照してください。**

■フレッツ・マーケットの設定を行う（レンタル商品の場合）

3 [次へ]ボタンをタップする

フレッツ・マーケットの利用規約画面が表示されます。



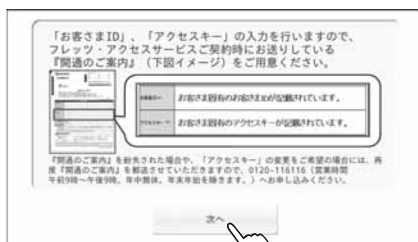
4 フレッツ・マーケットのご利用条件を確認して[次へ]ボタンをタップする

[次へ]ボタンは、「ご利用条件」を最後までお読みになると、タップできるようになります。『開通のご案内』画面が表示されます。



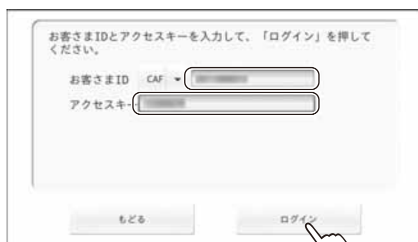
5 NTT東日本から送付されている『開通のご案内』を用意し、「お客さま ID」,「アクセスキー」を確認し、[次へ]ボタンをタップする

回線契約時にお送りしている『開通のご案内』に記載の「お客さま ID」「アクセスキー」をあらかじめご用意ください。



6 「お客さま ID」と「アクセスキー」を入力して、[閉じる]ボタンをタップし、[ログイン]ボタンをタップする

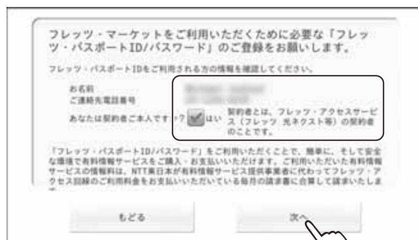
お申し込み者の情報確認画面が表示されます。



4
設定

7 「お名前」と「ご連絡先電話番号」を確認し、「契約者本人確認」をチェックして、[次へ]ボタンをタップする

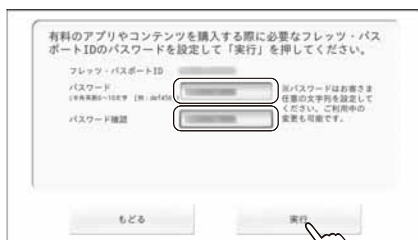
パスワード登録画面が表示されます。



8 ご自分でお決めになったパスワードを「パスワード」欄と「パスワード確認」欄の 2 個所に入力して、[閉じる]ボタンをタップし、[実行]ボタンをタップする

※パスワードは半角英数字で 6 ～ 10 文字で決めてください。（大文字、小文字は区別されます。）

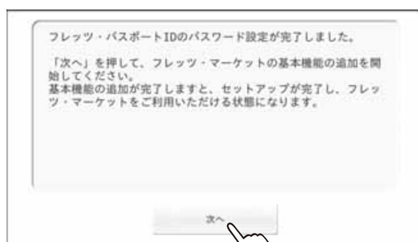
フレッツ·パスポート ID のパスワード設定完了画面が表示されます。



9 [次へ]ボタンをタップする

NTT東日本が提供するアプリが自動的にインストールされます。
すべてのアプリがインストールされるまで、しばらくお待ちください。

※アプリのインストール完了後、お客様のプロフィール情報をご登録いただく画面が表示されます。プロフィール情報の各項目にお客様の情報を登録すると、お客様にあった情報が配信されるようになります。



※ダウンロードされるアプリによっては、使用許諾への同意確認の画面が表示される場合があります。

※ダウンロード、インストールに失敗した場合は、以下の方法で再度ダウンロード、インストールが行えます。

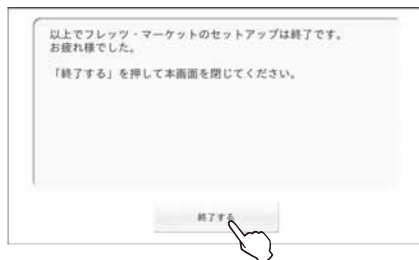
方法 1：「4-16 フレッツ·マーケットの設定」（☞ 4-46 ページ）よりダウンロード、インストールを行う。

方法 2：ネットワークが接続している状態で再起動を行い、起動後自動的にダウンロードされる。

お客様のプロフィール情報のご登録が終わると、初期設定終了画面が表示されます。

10 [終了する]ボタンをタップする

「設定」画面に戻ります。





ワンポイント

- **手順 7 で[ログイン]ボタンをタップしたときにエラー画面が表示されたときは**
  『「お客さま ID」、または「アクセスキー」が正しくありません。』というエラーメッセージが表示されたら、エラー画面内の[もどる]ボタンをタップし、「お客さま ID」と「アクセスキー」を入力し直してください。入力し直してもエラー画面が表示される場合は、エラー画面内の「弊社サポート窓口のご案内はこちら」をタップして、表示されたサポートセンタにお問い合わせください。
- **手順 9 で[実行]ボタンをタップしたときにエラー画面が表示されたときは**
  「パスワードは半角英数 6 ～ 10 文字で入力してください。」というエラーメッセージが表示されたら、エラー画面内の[もどる]ボタンをタップし、パスワードを入力し直してください。



お願い

- **時刻が正しく設定されていない場合、フレッツ・マーケットへの接続が失敗する可能性がありますので、時刻は正しく設定してください。日付と時刻の設定は「4-8 日付と時刻を設定する」（☞ 4-22 ページ）を参照してください。**

5-1 故障かな？と思ったら

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずここを読んで対処してください。
該当項目がない場合や対処しても問題が解決しない場合は、リセットボタンを押して、本商品を再起動してください。

●基本的な使いかた

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
電源が ON にならない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	電池パックを正しく取り付けてください。	2-1
	電池切れになっていませんか。	電池を充電してからご使用ください。	2-3 2-4
	電源アダプタが電源コンセントに正しく差し込まれていますか。	電源アダプタを正しく電源コンセントに差し込んでください。	2-3 2-4
	電源アダプタと本商品が正しく接続されていますか。	電源アダプタと本商品を正しく接続してください。 クレードルと電源アダプタを接続している場合は、電源アダプタとクレードルの接続を確認し、本商品を正しくクレードルにセットしてください。	2-3 2-4
電源ランプが橙色に点滅する	電池パックが正しく取り付けられていますか。	電池パックを正しく取り付けてください。 電池パックが正しく取り付けられていても電源ランプが橙色に点滅する場合、電池パックが完全に消耗していることがあります。その場合、新しい電池パックに交換してください。	2-1

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
充電ができない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	電池パックを正しく取り付けてください。	2-1
	電源アダプタが電源コンセントに正しく差し込まれていますか。	電源アダプタを正しく電源コンセントに差し込んでください。	2-3 2-4
	電源アダプタと本商品が正しく接続されていますか。	電源アダプタと本商品を正しく接続してください。 クレードルと電源アダプタを接続している場合は、電源アダプタとクレードルの接続を確認し、本商品を正しくクレードルにセットしてください。	2-3 2-4
電池の使用時間が短い	—	電池パックの使用時間は使用環境や劣化度により異なります。	—
	—	電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1 回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電してもお買い求め時より極端に使用時間が短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。	—
本体や電源アダプタが温かい	—	使用中や通電中は、本体や電源アダプタが温かくなりますが、故障ではありません。	2-4
ディスプレイが暗い	画面の明るさを変更していませんか。	画面の明るさを調整してください。	4-24
ディスプレイになにも表示されない	スリープモードになっていませんか。	スリープモードに設定した時刻になる、または電源ボタンを押すとスリープモードになります。 スリープモードを解除してください。	4-10

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
スピーカから音が出ない	音量が消音になっていませんか。	音量ボタンを操作して音量を調整してください。	1-5
	ヘッドホンを接続していませんか。	ヘッドホンを本商品に接続すると、本体のスピーカから音が出力されません。	1-5
	Bluetooth 機器を接続していませんか。	Bluetooth 機器のヘッドホンが本商品に接続されていると、本体のスピーカから音が出力されません。	4-18
ヘッドホン端子に接続したヘッドホンから音が出ない	Bluetooth 機器を接続していませんか。	Bluetooth 機器のヘッドホンが本商品に接続されていると、ヘッドホン端子に接続したヘッドホンから音が出力されません。	4-18
ステータスバーが表示されない	―	壁紙の色によっては、ステータスバーの色が分かりづらい場合があります。	1-6

●スライドショー機能

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
スライドショーで写真（画像）が表示できない	内部メモリまたはSD/SDHCカードに写真（画像）が保存されていますか。	内部メモリまたはSD/SDHCカードに写真（画像）が保存されているか確認してください。	4-3
	スライドショーで表示できる写真（画像）ですか。	スライドショーで表示できる写真（画像）か確認してください。	3-9

●音楽再生機能（音楽アプリ）

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
再生した曲の音が聞こえない	音量が消音になっていませんか。	音量ボタンを操作して音量を調整してください。	1-5
	ヘッドホンを接続していませんか。	ヘッドホンを本商品に接続すると、本体のスピーカから音が出力されません。	1-5
	Bluetooth 機器を接続していませんか。	Bluetooth 機器のヘッドホンが本商品に接続されていると、本体のスピーカから音が出力されません。	4-18
ヘッドホン端子に接続したヘッドホンから音が出ない	Bluetooth 機器を接続していませんか。	Bluetooth 機器のヘッドホンが本商品に接続されていると、ヘッドホン端子に接続したヘッドホンから音が出力されません。	4-18
音楽データが認識されない	本商品に対応している形式のデータですか。	本商品に対応している形式のデータか確認してください。	3-19
Bluetooth 機器のヘッドホンから雑音が聞こえる	Bluetooth 機器の一覧を更新していませんか。	Bluetooth 機器の一覧を更新すると、雑音が聞こえる場合があります。	—
	—	音楽や動画の再生を停止し、Bluetooth 機器のペア設定を解除してから、再度ペア設定を行ってください。	4-18

●動画再生機能（ギャラリーアプリ）

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
再生した動画の音が聞こえない	音量が消音になっていませんか。	音量ボタンを操作して音量を調整してください。	1-5
	ヘッドホンを接続していませんか。	ヘッドホンを本商品に接続すると、本体のスピーカから音が出力されません。	1-5
	Bluetooth 機器を接続していませんか。	Bluetooth 機器のヘッドホンが本商品に接続されていると、本体のスピーカから音が出力されません。	4-18
ヘッドホン端子に接続したヘッドホンから音が出ない	Bluetooth 機器を接続していませんか。	Bluetooth 機器のヘッドホンが本商品に接続されていると、ヘッドホン端子に接続したヘッドホンから音が出力されません。	4-18
動画データが認識されない	本商品に対応している形式のデータですか。	本商品に対応している形式のデータか確認してください。	3-26

●カメラ・動画機能

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
撮影した写真や動画の画質が極端に悪い	カメラのレンズ部分が汚れていませんか。	レンズ部分を眼鏡ふき（クリーナークロス）などの柔らかい布でふいてください。	―

●ファイル管理機能

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
SD/SDHC カードや USB メモリ内のデータが表示されるまで時間がかかる	大容量の SD/SDHC カードや USB メモリが本商品に差し込まれていませんか。	大容量の SD/SDHC カードや USB メモリが本商品に差し込まれている場合、表示されるまでに時間がかかる場合があります。	4-3
	SD/SDHC カードや USB メモリ内の保存ファイルは多くありませんか。	SD/SDHC カードや USB メモリ内に保存されているファイルが多い場合、表示されるまでに時間がかかる場合があります。	4-3
フリックしても写真（画像）の表示切り替えができない	—	フリック操作で写真（画像）の表示切り替えができるのは、同じフォルダに写真（画像）ファイルがある場合です。	—
フリックしても保存している写真（画像）が表示されない	—	フリック操作で写真（画像）の表示切り替えができるのは、同じフォルダに写真（画像）ファイルがある場合です。	—

●インターネット（ブラウザ）

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
インターネットへのアクセスが遅い	—	接続先のインターネットサービスプロバイダやインターネット上の経路が他の通信で混んでいる可能性があります。しばらく時間をおいてからアクセスしてください。	—
インターネットにつながらなくなった	ご使用の無線 LAN アクセスポイントと本商品の距離が離れすぎていませんか。	ご使用の無線 LAN アクセスポイントからの電波が届く環境でご使用ください。本商品の電波受信レベルをご確認ください。	1-7
	ネットワークの設定は合っていますか。	ご使用の無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書などをご確認の上、適切な設定をしてください。	4-13

●赤外線受信機能

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
携帯電話から送信したデータが赤外線機能で受信できない	携帯電話と本商品の距離や角度は適切ですか。	携帯電話と本商品の赤外線ポートとの距離や角度を確認してください。	4-9
	赤外線ポートが汚れていませんか。	赤外線ポート部分を眼鏡ふき（クリーナークロス）などの柔らかい布でふいてください。	1-4 4-9

●GPS 機能関連

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
アプリから電子コンパスの調整動作を求められた	近くに地磁気が乱れている場所や、磁気を帯びやすい、以下のような場所に置いていませんか。 ・ビルの中、家電製品のそば、金属製家具のそば ・磁石を使ったバックやアクセサリーのそば ・電車のプラットホームや電車の中　など	電子コンパスは通常自動調整を行っていますが、周辺の磁気が急に変化した場合に調整動作が必要になります。以下の要領で調整を行ってください。 本商品をしっかり持って、前後・左右・上下の 3 方向に向くように意識しながら、手首を∞（8 の字）に回せば、1 回で調整は完了です。 ※ 位置測位要求を行うには、別途アプリが必要になります。 それに対応するアプリの有無については、巻末の本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ先、もしくはアプリ一覧を掲載している、以下の URL でご確認ください。 （当社ホームページ:http://flets.com/fletsmarket/applist.html） ※ 位置情報取得までに、数分程度時間がかかる場合があります。 ※ 位置情報を取得する際は、屋外でのご使用をお願いします。	—
GPS 機能を利用したアプリが違った方位を示したり、機能しなくなった			

●その他

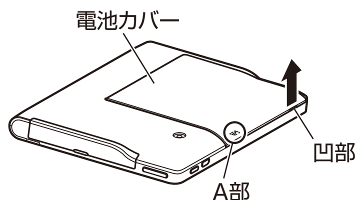
こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
日付と時刻を自動設定にしているが時刻がずれている	インターネットまたはフレッツ 光ネクスト、B フレッツ、フレッツ光ライトに接続できていますか。	自動設定で日付と時刻を設定する場合は、インターネットまたはフレッツ 光ネクスト、B フレッツ、フレッツ光ライトに接続できる環境が必要です。	4-22
SD/SDHC カードが正常に認識されない	SD/SDHC カードは本商品に正しく接続されていますか。	本商品側面のメモリカードスロットにカチッと音がするまで差し込んでください。	2-5
	SD/SDHC カードは壊れていませんか。	パソコンやデジタルカメラなどで SD/SDHC カード内のファイルが正しく表示できるか確認してください。	―
USB メモリが正常に認識されない	USB メモリは本商品に正しく接続されていますか。	本商品側面の USB ポートに正しく接続してください。	2-5
	USB メモリは壊れていませんか。	パソコンなどで USB メモリ内のファイルが正しく表示できるか確認してください。	―
FeliCa™ カードリーダー／ライター（別売）が正常に認識されない	FeliCa™ カードリーダー／ライター（別売）は本商品に正しく接続されていますか。	本商品側面の USB ポートに正しく接続してください。	5-12
「○○は応答していません。」と表示される	―	[待機]ボタンをタップしてください。 画面が改善されない場合は、[強制終了]ボタンをタップしてください。 それでも画面が改善されない場合は、本商品の電源を OFF にして、再度電源を ON にしてください。	―
エラーが表示される、または動作が不安定になる	―	リセットボタンを押して、本商品を再起動してください。	1-5

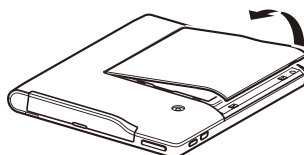
こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
固定IPv4アドレス設定を行っても、ネットワーク接続に失敗する	—	本商品を再起動したのち、固定IPアドレスを再設定してください。	4-17
	—	接続環境を確認してください。	—
日付と時刻が、1970年1月1日9時00分になった	電池パックの交換を行っていませんか。	日付と時刻の設定をしてから本商品をご使用ください。	4-22
	—	電池パックが完全に消耗していることがあります。 その場合、新しい電池パックに交換し、日付と時刻の設定をしてから本商品をご使用ください。	2-1 4-22 5-10

5-2 電池パックの取り外しかた

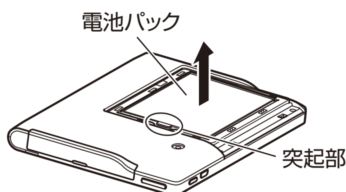
電池パックが寿命になり、電池パックを交換するときや、電池パックに問題が発生して使用を中止する場合は電池パックを取り外してください。
必ず電源を OFF にし、電源コードを抜いてから行ってください。

①電池カバーを開ける
電池カバーの凹部に爪をかけて 1cm ほど引き上げ、本体と電池カバーのツメを外します。
A 部付近にあるツメも外して、電池カバーの右側から左側へ持ち上げるようにして取り外します。
※無理に力を入れて引き上げると部品が壊れる恐れがありますので、ご注意ください。

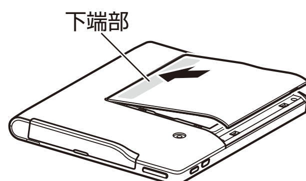


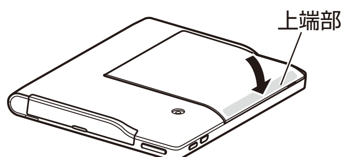


②電池パックを取り外す
電池パックの突起部に指先をかけて、取り外します。



③電池カバーを取り付ける
本体下側のツメと電池カバー下端部のツメを合わせ、電池カバー上端部を均一に押さえて取り付けます。電池カバーの周辺部を指で軽く押さえて、しっかり閉めてください。





STOP お願い

- **電池パックを交換したときは十分に充電してから使用してください。**
- **紛失や破損を防ぐため、電池カバーはしっかり閉めてください。**
- **本体電池カバー内の電池パック取り付け部、および電池パックの電極面部分には手を触れないようにしてください。故障の原因になる場合があります。**

5-3 本商品を工場出荷状態に戻す（端末の初期化）

お使いの本商品で問題が発生した場合は、端末の初期化を行い工場出荷状態に戻すことができます。

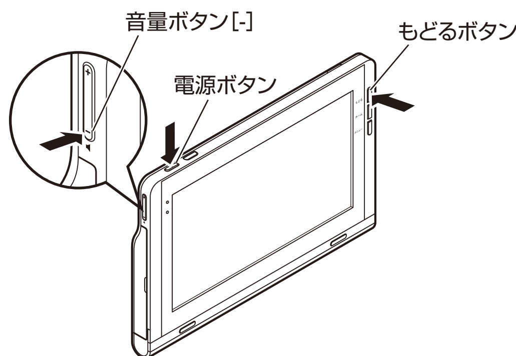
※設定情報や内部メモリのデータ、お客様がダウンロードしたアプリなど、端末はすべて初期化されますので、ご注意ください。

※問題が発生した場合に加え、本商品を破棄（または譲渡・返品）される際にも、セキュリティ確保のため、必ず端末の初期化を行い、設定情報や内部メモリのデータを工場出荷状態に戻すことをお勧めします。
　レンタル商品（WDPF-703TI-R）をご利用のお客様は、破棄または譲渡することはできません。

■本商品を工場出荷状態に戻す

①本商品の電源ボタンを長押しし、電源を OFF にする
　電源OFFの操作手順は「1-4 基本操作」の「●電源をOFFにする」（☞ 1-9 ページ）を参照ください。

②本体左側面の音量ボタンの［－］ボタン（下側）と前面のもどるボタンを押しながら、天面の電源ボタンを押す
　光 LINK のロゴが表示されたら、各ボタンを押さえている指を離します。



③「処理しています　しばらくお待ちください」の画面が表示されるので、初期化が完了するまでそのまま待つ
　初期化が完了すると、そのまま電源が OFF になります。

④本商品の電源ボタンを長押しし、電源を ON にする
　電源ONの操作手順は「1-4 基本操作」の「●電源をONにする」（☞ 1-9 ページ）を参照ください。

⑤「初期設定ウィザード―スタート画面」が表示される
　初期設定の操作手順は「2-2 初期設定」（☞ 2-8 ページ）を参照ください。



お知らせ

● ファームウェアは端末の初期化を行っても工場出荷状態には戻りません。

5 付録

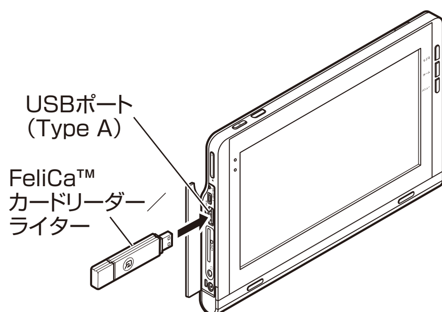
5-4 別売のFeliCa™(フェリカ)カードリーダー／ライターを利用する

非接触 IC カード技術方式“FeliCa™”（以下「FeliCa™」と呼びます）とは、カードや携帯電話を改札機や対応機器にかざすだけで電車に乗ったり、ショッピングの支払いなどができる非接触 IC カードの技術方式です。本商品では、この FeliCa™ のサービスを利用できる FeliCa™カードリーダー／ライター（別売）を、本商品のUSBポート（TypeA）（☞ 1-5 ページ）に接続して利用することができます。

※ FeliCa™ カードリーダー／ライターは別売品です。ご購入については、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。

※ 対応する FeliCa™ カードリーダー／ライター（別売）について、また利用できるサービスや、ご利用方法などは以下の URL でご確認ください。
（当社ホームページ：http://web116.jp/ced/）

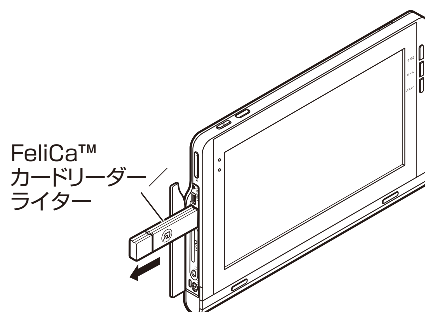
●FeliCa™ カードリーダー／ライターの取り付け



※ FeliCa™カードリーダー／ライターのイラストはイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。

FeliCa™ カードリーダー／ライター（別売）の向きを合わせ、USB ポート（TypeA）に差し込んでください。

●FeliCa™ カードリーダー／ライターの取り外し



※ FeliCa™カードリーダー／ライターのイラストはイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。

FeliCa™ カードリーダー／ライター（別売）を引き抜いてください。



お知らせ

● FeliCa™ カードリーダー／ライターを本商品に挿入または取り外す場合は、本商品の電源を OFF にしてから行ってください。



お願い

● FeliCa™ カードリーダー／ライターを挿入するときは、正しい挿入方向をご確認ください。無理な力を加えて挿入をすると、FeliCa™ カードリーダー／ライターまたは本商品を破損する恐れがあります。

5-5 用語集

本書に出てくる通信･ネットワークに関する用語を中心に解説しています。

■アルファベット順

用　語	説　　明
AES	Advanced Encryption Standard の略。 WPA-PSK で使用する暗号化方式の 1 つ。AES は TKIP や WEP と比べて、より解読されにくいものになっている。
ANY 接続拒否	無線 LAN 端末からの ANY 接続(どの無線 LAN アクセスポイントにも接続できる特殊な SSID)を拒否する機能。
Bluetooth	無線を使って、近くにある情報機器同士で通信をする技術の規格。 通信の際には、互いの情報機器が目的に合わせたプロファイルに対応している必要がある。
bps	bit per second の略。 通信速度の単位。秒あたりに伝送されるビット数。
Cookie	ウェブサイトとウェブブラウザの間でやりとりするための情報をウェブブラウザに保存した物。 ユーザ認証や接続管理などに用いられる。
DHCP	Dynamic Host Configuration Protocol の略。 端末装置に対し、動的に IP アドレスやネットマスクなどのネットワーク構成情報を割り当てるための機能。(TCP/IP を使用する端末装置は、固有の IP アドレスを持つ必要がある。)
DHCP クライアント	DHCP サーバにより IP アドレスを割り当てられるネットワーク機器などのこと。
DHCP サーバ	DHCP を用いて IP アドレスなどの設定を配布･管理するネットワーク機器などのこと。
DNS	Domain Name System の略。 IP アドレスではなく、ドメイン名による伝送経路選択をする機能。
DNS サーバ	ドメイン名と IP アドレスとの対応表を持っており、ドメイン名の問い合わせに IP アドレスを通知するサーバ。
EDR	Bluetooth のデータ通信速度に関する新規格。 従来の規格よりもより速くより多くのデータ送受信が可能。
FAT	File Allocation Table の略 ディスクの管理の方式の 1 つで Microsoft 社製の OS で採用されている。 FAT16･FAT32 などとも表記される。
GPS	Global Positioning System の略。 GPS 衛星を利用して、正確な位置を測定できるシステム。カーナビゲーションシステムや携帯電話の位置情報サービスなどに利用されている。

用　語	説　　明
IEEE802.11b	無線 LAN の規格の 1 つ。 2.4 GHz の周波数帯を利用し、伝送速度は最大で 11 Mbps。
IEEE802.11g	無線 LAN の規格の 1 つ。 2.4 GHz の周波数帯を利用し、伝送速度は最大で 54 Mbps。
IP	Internet Protocol の略。 異なるネットワークの間でパケットの転送を行うための取り決め。
IP アドレス（IPv4 アドレス）	インターネット接続などの TCP/IP を使ったネットワーク上で、コンピュータなどを識別するためのアドレス。32 bit の値を持ち、8 bit ずつ 10 進法で表した数値を、ピリオドで区切って表現する。（例：192.168.1.10）
IPv6 アドレス	現在主流の IPv4 アドレスに代わるものとして、アドレスの構造を組み直された次世代のアドレス。 128 bit の値を持ち、16 bit ずつ 16 進法で表した数値を、:（コロン）で区切って表現する。 （例：2001:db8::20:3）
IPX4	読み方は「アイピーエックスフォー」。 国際電気標準会議（IEC）で定められている、防水規格の 1 つ。IPX4 は、あらゆる方向からの飛まつによる有害な影響がないことを示す。
IrDA	Infrared Data Association の略。 赤外線を利用した近距離（1 m 以内）の無線データ通信を規格化している団体、またその規格。
IrSimple	赤外線通信規格の 1 つ。 IrDA よりも効率化されており、高速に通信が可能。
IrSS	赤外線通信規格の 1 つ。 IrSimple に準拠した片方向通信の方式。
JavaScript	コンピュータに命令を伝えるプログラミング言語の 1 つ。
LAN	Local Area Network の略。 1 つの建物内などに、複数のパソコンやプリンタなどで構成される小規模なコンピュータネットワーク。
MAC アドレス	ネットワーク上で機器の区別をするためにハードウェア（LAN カードなど）につけられた固有のアドレス。利用者がこのアドレスの値を決めることはできない。
NTP	Network Time Protocol の略。 NTP とは、ネットワークを通じて、パソコンやネットワーク機器の時間を合わせる仕組み。参照先の NTP サーバと時刻を同期する。

用　語	説　　明
SD カード	切手大のフラッシュメモリカード。 デジタルカメラ、MP3 プレーヤー、携帯電話、ノートパソコンなどのさまざまなデジタル製品に幅広く使用されている。 最大容量は 2 GB。
SDHC カード	SD カードの上位規格で SD カードより大きな記憶容量を実現する。 最大容量は 32 GB。
TKIP	Temporal Key Integrity Protocol の略。 WPA-PSK で使用する暗号化方式の 1 つ。
USB	Universal Serial Bus の略。 キーボードやマウス、モデムなどの周辺機器とパソコンを結ぶデータ伝送路の規格。
WEP	Wired Equivalent Privacy の略。 ユーザーが指定した任意の文字列(WEP キー)を無線 LAN アクセスポイントと無線 LAN 端末(本商品など)に登録することによって、WEP キーが一致した場合のみ通信できるようになる。
WEP キー	WEP で用いられる秘密の鍵。送信者と受信者は同じ鍵を登録した上で通信を行う。
WPA	Wi-Fi Protected Access の略。 通信暗号化方法「WEP」に置き換わる、より強固な暗号化方法。
WPA キー	WPA で用いられる秘密の鍵。送信者と受信者は同じ鍵を登録した上で通信を行う。
WPA2	Wi-Fi Protected Access 2 の略。 WPA の新バージョンで、AES 暗号化に対応した WPA より強固な暗号化方法。
WPA2 キー	WPA2 で用いられる秘密の鍵。送信者と受信者は同じ鍵を登録した上で通信を行う。
WPA-PSK/ WPA2-PSK	Wi-Fi Protected Access Pre-Shared Key/Wi-Fi Protected Access2 Pre-Shared Key の略。 WPA/WPA2 の認証サーバを必要としない Pre-Shared Key を使用した認証方式。 WPA-PSK/WPA2-PSK には、AES や TKIP などの暗号化がある。
WPS	Wi-Fi Protected Setup の略。 無線 LAN アクセスポイントとの接続設定と通信の暗号化を簡単かつ同時に行うことができる、無線接続設定方法の規格。 無線 LAN アクセスポイントの WPS ボタンと本商品の自動設定プログラムで、無線 LAN アクセスポイントから設定情報を自動的に取得することが可能な規格。

■あいうえお順

用　語	説　　明
インターネットサービスプロバイダ	インターネットの接続サービスを提供している事業者。
ウェブブラウザ	インターネット上のホームページなどを見るためのアプリケーション。
クライアント	LAN などを構成するコンピュータの中で、主にサーバからの資源やサービス（ファイル／データベース／メール／プリンタなど）を受けるコンピュータ。
グローバル IP アドレス	インターネット上の通信相手を特定するのに使用される IP アドレスの種類の 1 つ。 このアドレスは、インターネット上で重複することは許されていない。
ゲートウェイ	プロトコルの異なる LAN 同士や LAN と WAN とを接続する装置。
サーバ	LAN などを構成するコンピュータの中で、主にクライアントに資源やサービス（ファイル / データベース / メール / プリンタなど）を提供するコンピュータ。インターネット上では、ウェブサーバがホームページを提供する。
サブネット	大きなネットワークを複数の小さなネットワークに分割して管理する際の管理単位となる小さなネットワーク。
チャネル	無線通信では、使用する周波数帯域を分割して、それぞれの帯域で異なる通信を行うことができる。チャネルとは、その分割された個々の周波数帯域のこと。複数の無線 LAN を狭いエリアで同時使用する場合は、それぞれに異なる周波数を割り当てないと、無線干渉が発生して、通信速度が遅くなる場合がある。その場合、なるべく各チャネル同士の帯域が重ならないような使用を推奨する。
パスワード	コンピュータシステムの安全性や信頼性を維持するために利用される、数字や文字列による符号。 パスワードを設定する際は、名詞や単純な数字、文字は避け、文字、数字、記号を組み合わせて設定することや、定期的にパスワードを変更することが望ましい。
ファームウェア	本商品を動作させるためのソフトウェア。
プラグイン	コンピュータに機能を追加するソフトウェア。
フレッツ・マーケット	ニュースや天気などの情報を、当社のサーバからアプリをダウンロードすることにより利用できるサービス。
プロトコル	通信規約。システム（コンピュータやネットワーク）同士が正しく通信できるようにするための約束ごと。

用　語	説　　明
無線 LAN アクセスポイント	有線 LAN とインフラストラクチャ通信に設定した無線 LAN 端末との通信の中継や、無線 LAN 端末同士の通信の管理を行う。
無線ネットワーク名（SSID）	SSID は Service Set Identifier の略。 無線通信する端末を論理的にグループ分けするための識別子。 単一の無線ネットワークに属する端末には、すべて同じ無線ネットワーク名（SSID）を設定して使用する。
ルータ	複数のネットワークを相互に接続し、データの転送先や経路を選択する装置。

5-6 設定内容一覧表

初期状態では以下の内容に設定されています。

設定項目			初期値
設定	ファイル管理	内部メモリ ・写真 ・音楽 ・動画 ・文書(PDF)	・写真:ファイルあり ・音楽:ファイルなし ・動画:ファイルなし ・文書(PDF):ファイルなし
	スリープモード	スケジュール設定	無効
		無操作オフ設定	無効
	ネットワーク	無線 LAN 設定	IPv4 アドレスの自動取得を有効にする
		Bluetooth 設定	無効
	日付と時刻		自動
	画面の設定	画面の明るさ	100%
		画面の自動回転	有効
	GPS		無効
	メンテナンス	ファームウェアの更新	新しいファームウェアの自動確認を有効にする
	壁紙の変更		アイボリー
時計	1[※1]	時刻	8:30
		アラーム音	端末の基本アラーム音 (Ringing Alarm)
		繰り返し	月、火、水、木、金
		ラベル	なし
	2[※1]	時刻	9:00
		アラーム音	端末の基本アラーム音 (Ringing Alarm)
		繰り返し	土、日
		ラベル	なし
	設定	スヌーズ間隔	10 分
	時計を表示		時計を表示

※ 1 アラーム設定は、アラームが ON にセットされるまで無効です。

設定項目			初期値
ブラウザ	設定	テキストサイズ	中
		デフォルトの倍率	中
		ページを全体表示で開く	ON
		テキストエンコード	日本語（SHIFT_JIS）
		ポップアップウィンドウをブロック	ON
		画像の読み込み	ON
		ページの自動調整	ON
		常に横向きに表示	OFF
		JavaScript を有効にする	ON
		プラグインを有効にする	常に ON
		バックグラウンドで開く	OFF
		ホームページ設定	goo
		Cookie を受け入れる	ON
		フォームデータを保存	ON
		位置情報を有効にする	ON
		パスワードを保存	ON
		セキュリティ警告	ON
		検索エンジンの設定	goo

5-7 主な仕様

外観･仕様などは改良のため予告なしに変更することがあります。

項　目		内　　容
ディスプレイ	画面サイズ	7 インチワイド
	解像度	800 × 480 ピクセル
	表示方式	バックライト付き TFT カラー液晶ディスプレイ （16,777,216 色）
	タッチパネル	静電容量式
ランプ	電源ランプ	黄緑点灯：電源 ON 時 黄緑点滅：電池残量が 20 % 未満 橙点灯：充電中 消灯：電源 OFF 時
	新着確認ランプ	点灯または点滅：新着情報あり
操作ボタン		もどるボタン、ホームボタン、メニューボタン、 電源ボタン、音量ボタン、リセット（RESET）ボタン
オーディオ	スピーカ	出力：約 0.5 W ＋ 0.5 W、内蔵ステレオスピーカ
	マイク	モノラルマイク
	ヘッドホン	ステレオミニジャック
外部インターフェース	USB ポート	USB2.0 Type A × 1 USB2.0 Type miniB × 1
	カードスロット	SD ／ SDHC メモリカード対応　× 1
	赤外線ポート	IrDA ver1.4（到達距離 20 cm, 通信速度 SIR/FIR）準拠 IrSimple 準拠 IrSS 準拠
カメラ		有効画素数　約 300 万画素、オートフォーカス
無線 LAN 機能	規格	IEEE802.11b/g
	周波数帯域	2.4 GHz 帯（2400 ～ 2484 MHz）
	チャネル	1 ～ 13ch
	アンテナ	モノポールアンテナ
	セキュリティ（暗号化）	「WEP（64bit）」、「WEP（128bit）」、 「WPA-PSK（TKIP）」、「WPA-PSK（AES）」、 「WPA2-PSK（TKIP）」、「WPA2-PSK（AES）」
防水レベル		IPX4 相当　防まつ型
Bluetooth 機能		Bluetooth® Specification Ver.2.1+EDR
GPS 機能		有り
本体メモリ		4 GB　※1

※ 1 本体メモリの容量の一部はシステムが稼動するためのシステム領域として使用されるため、それ以外の容量が実際にご利用いただけるユーザー領域となります。

項　目		内　　容
電磁妨害波規格		VCCI クラス B
電源	電源アダプタ	入力電圧：AC 100 V、50/60 Hz 定格電力：DC 5.0 V 2.0 A
	電池パック	リチウムイオン 2 次電池 DC 3.7 V 3030 mAh
消費電力		最大約 10 W
外形寸法		約 132（D）× 194.5（W）× 17（H）mm
質量		約 490 g（電池パック含む）
動作環境		温度：5 ～ 40 ℃ 湿度：20 ～ 90 % RH（ただし結露しないこと）

5-8 保守サービスのご案内

●保証について

保証期間(1 年間)中の故障につきましては、「保証書」の記載に基づき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」を大切に保管してください。(詳しくは、「保証書」の無料修理規定をご覧ください。)

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。(保証対象外の故障修理は有料となります。)
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用･部品代をいただきます。)(故障内容によっては、高額になる場合もありますのでご了承ください。) ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要になります。

●故障に関するお問い合わせ

お問い合わせ先:0120－000113(24 時間　年中無休※)
※ 17:00 ～翌日 9:00 までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。
※ 故障修理などの対応時間は 9:00 ～ 17:00 です。

●本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ

NTT東日本 フレッツ・マーケットサポートセンタ
お問い合わせ先:FREE フリーアクセス 0800－800－9599(9:00 ～ 17:00)
携帯電話･PHS･050IP 電話からご利用の場合
03-6808-2721(通話料金がかかります)
※ 年末年始 12 月 29 日～ 1 月 3 日は休業とさせていただきます。

●その他

定額保守サービスの料金については、上記の NTT東日本 フレッツ･マーケットサポートセンタへお気軽にご相談ください。

●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)は、製造打ち切り後、7 年間保有しております。

5-9 GPL ソフトウェアライセンスについて

GPL・LGPL について

本商品に格納されているプログラムには、GNU General Public License（GPL）（または GNU Lesser Public License（LGPL））にもとづきライセンスされるソフトウェアが含まれています。

GPL ／ LGPL のライセンスについては本商品で「設定－システム設定－メンテナンス－ライセンス」よりご覧ください。

本商品に格納されているプログラムで上記ライセンスが適用されるオープンソースソフトウェアのソースコードはご要望に応じて媒体提供いたします。ただし下記の点をあらかじめご了承ください。

- ソースコードの内容などについてのご質問には一切お答えできません。
- 提供されたソースコードにより作成されるプログラムについては一切の保証をいたしません。
- 媒体提供の際には別途実費を申し受ける場合があります。
- ソースコードの提供期間は本商品のご購入より概ね３年とさせていただきます。

媒体提供を希望される場合は下記までお問合せください。

http://dynabook.com/pc/press/linux.htm

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。
本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：http://web116.jp/ced/

本商品について、不明な点などございましたら、以下にお問い合わせください。

●故障に関するお問い合わせ

お問い合わせ先：0120－000113（24時間　年中無休※）
※17:00～翌日9:00までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。
※故障修理などの対応時間は9:00～17:00です。

●本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ

NTT東日本 フレッツ・マーケットサポートセンタ
お問い合わせ先：0800－800－9599（9:00～17:00）
携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合
03-6808-2721（通話料金がかかります）
※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。



本 3199-4 (2013.3)
WDPF-703TI-R/WDPF-703TI-U トリアツカイセツメイショ